

Canon Utilities ImageBrowser



ソフトウェアガイド



ImageBrowser

目次や索引、各章の先頭に
ジャンプするときは、これら
のタブをクリックします

「次のページ」に進むときは、このボタンをクリックします
「前のページ」に戻るときは、このボタンをクリックします
(このページは先頭ページですので、[戻る] ボタンは使えません)

目次 (1 / 2)

プリント機能について

このボタンをクリックすると、このマニュアル全体がプリントされます。

各項目の先頭の  をクリックすると、その項目がプリントされます。

 全体をプリント

このボタンをクリックすると、章全体がプリントされます。

第1章 ImageBrowserって？

 この章をプリント

-  ImageBrowserでできること 5
-  ウィンドウの紹介 6

第2章 画像を取り込んでプリントする

 この章をプリント

-  画像をパソコンに取り込む 8
-  画像をプリントする 14

第3章 カメラを接続してできること

 この章をプリント

-  カメラコントロールウィンドウ 16
-  自動で画像を取り込む - カメラの操作 18
-  自動で画像を取り込む - パソコンの操作 19
-  カメラ内の画像を確認して取り込む 22

-  カメラ内の画像を削除する 24
-  カメラ内のサウンドファイルを取り込む 25
-  カメラブラウザウィンドウのその他の機能 28
-  マイカメラを設定する 29
-  カメラ上でのスライドショーを設定する 37
-  DPOFのプリント指定をする 38
-  カメラの設定を確認、変更する 40
-  画像をカメラに書き込む 41
-  パソコンからシャッターを操作する 42

第4章 画像を見る

 この章をプリント

-  ImageBrowserを起動する 46
-  フォルダを選ぶ 47
-  表示モードを変更する 49
-  ブラウザウィンドウの表示を変更する 51
-  画像を開く 53
-  ビューアウィンドウを使う 54

目次 (2 / 2)

第5章 画像を管理する

 この章をプリント

 画像を選ぶ	58
 お気に入り度を設定する	59
 キーワードを設定する	61
 画像を分類する	63
 画像の名前を変更する	65
 画像を検索する	67
 画像を移動、コピーする	69
 画像を削除する	71
 画像を回転する	72
 画像の情報を見る	73
 フォルダを作る	74

第6章 いろいろな機能を活用する

 この章をプリント

 画像を編集する	75
 他のソフトウェアで画像を編集する	79
 画像を電子メールで送る	80
 画像を書き出す	82
 スライドショーで再生する	85
 画像にサウンドを付ける	88
 画像をプリントする	90
 画像を分割してプリントする	98

 画像を日時順に表示する – TimeTunnel	99
 サウンドファイルを再生する	101
 動画を再生する	102
 動画を編集する	103
 RAW 画像を現像する	106
 パノラマ画像を合成する – PhotoStitch	111

第7章 インターネットを活用する

 この章をプリント

 CANON iMAGE GATEWAY について	112
 会員登録をする	113
 画像をアップロードする	115
 アルバムを活用する	119
 画像や音声ファイルをダウンロードする	121

付録

 この章をプリント

 対応している画像タイプ	123
 環境設定について	124
 困ったときには	127

索引

 この章をプリント

 索引	128
--	-----

表記について

マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。



解説 機能や用語の解説、操作に必要な知識などが書いてあります。



操作 操作手順が書いてあります。



ヒント 操作する上でヒントになることや、便利な使い方について書いてあります。必要に応じて、お読みください。

重要

操作する上で守って欲しいことや、重要な事項について書いてあります。必ずお読みください。

◆ 参 考 ◆

操作や説明についての補足的な事項が書いてあります。必要に応じて、お読みください。

用語について

本書では、用語を次のように使用します。

- ・ CFカード、SDカード、PCカード、マルチメディアカード
→ メモリーカード

ご注意

- ・ 本書では、Mac OS X v10.3 の画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いのMac OSのバージョンによっては、実際の画面や操作手順が多少異なる場合があります。

ImageBrowserでできること

ここでは、ImageBrowserの機能を簡単に紹介します。

■ カメラを接続してできること

- ・ カメラ内の画像をパソコンに取り込む。
- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込む。(サウンドレコーダー機能に対応した機種のみ)
- ・ パソコン内の画像をカメラに保存する。
- ・ パソコンからカメラのシャッターを操作して撮影する。(リモート撮影に対応した機種のみ)
- ・ カメラでのスライドショーやDPOFのプリント指定をする。(一部の機種を除きます)
- ・ カメラの設定を確認・変更する。
- ・ マイカメラコンテンツ(カメラの起動画面や起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音)を設定する。

■ 画像を見る

- ・ 取り込んだ画像や撮影情報を表示する。
- ・ 表示モード(プレビュー、一覧、タイムトンネル)を切り替える。

■ 画像を管理する

- ・ 画像にお気に入り度やキーワードを設定する。
- ・ 画像を撮影日やお気に入り度で分類する。
- ・ 画像を検索する。

■ いろいろな機能を活用する

- ・ 画像をプリントする。
- ・ 画像、動画を編集する。
- ・ パノラマ画像を合成する。
- ・ RAWタイプの画像を現像する。(一部の機種を除きます)
- ・ 画像をスクリーンセーバーや壁紙にする。
- ・ 画像の撮影情報をテキストファイルとして書き出す。

■ インターネットを活用する

- ・ オンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたり、マイカメラコンテンツをダウンロードしたりする。

◆ 参 考 ◆

- ・ 「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入された方に提供するオンラインサービスです。
- ・ 付属のキヤノン製CD-ROMには、あらかじめマイカメラコンテンツ用ファイルが用意されています。
これらのファイルは、ImageBrowserのインストール時に自動的にパソコンに保存されます。

ウィンドウの紹介 (1 / 2)

ここでは、ImageBrowserの作業の中心となる、2つのウィンドウの役割と機能を紹介します。

解説 カメラコントロールウィンドウ

カメラコントロールウィンドウは、カメラとパソコンを接続したり、メモリーカードリーダーにメモリーカードをセットしたときなどに、自動的に表示されるウィンドウです。

簡単な操作でカメラやメモリーカードの画像をパソコンに取り込めます。また、パソコンでカメラの設定を変更することもできます。



解説 ブラウザウィンドウ

ImageBrowserを起動すると表示されます。

パソコンに取り込んだ画像を表示したり、管理したりするためのウィンドウです。



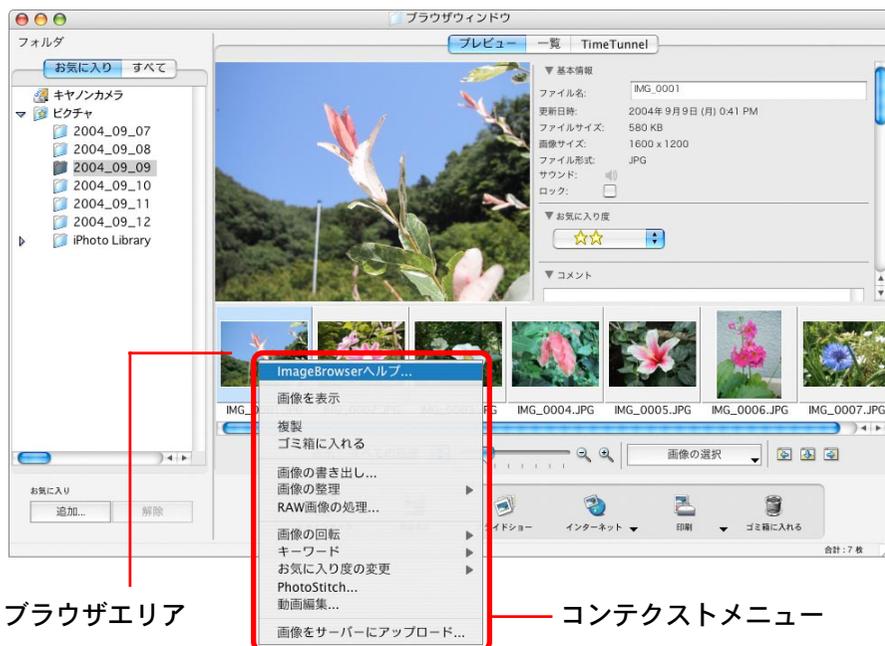
ウィンドウの紹介 (2 / 2)

ヒント コンテキストメニューを使った操作について

[control] キーを押しながら、マウスのボタンをクリックすると、メニューが表示されます。このメニューを「コンテキストメニュー」と呼びます。

ImageBrowserでは、いろいろなウィンドウや、いろいろな場面でコンテキストメニューを使うことができます。

例えば、ブラウザエリアで画像にポインタを合わせ、[control] キーを押しながらマウスのボタンをクリックすると、次のようなコンテキストメニューが表示されます。



このコンテキストメニューに表示される項目は、ブラウザウィンドウのボタンやメニューに用意されている機能の中から、現在利用可能な機能や便利な機能を集めたものです。

コンテキストメニューを活用することで、ImageBrowserを効率的に使いこなせるようになります。

ImageBrowserの操作に慣れたら、いろいろな場面でコンテキストメニューを試してみてください。

画像をパソコンに取り込む (1 / 6)

この章では、「カメラの画像を取り込む」、「取り込んだ画像をプリントする」という一連の基本操作を、順を追って説明します。

ここでは、カメラの画像を取り込む操作を説明します。

重要

- このソフトウェアガイドでは、すでに各ソフトウェアが正しくインストールされていることを前提に説明を進めていきます。まだソフトウェアをインストールしていない場合は、カメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧になり、ソフトウェアのインストールを行ってください。

操作 はじめてImageBrowserを使う場合の自動起動の設定

ここでは、カメラとパソコンを接続したときに、自動的にカメラコントロールウィンドウを表示するための設定を行います。

重要

- この操作は、必ずカメラとパソコンを接続する前に行ってください。

■ Mac OS X v 10.2 / v 10.3 の場合

- 1 イメージキャプチャを起動します。
イメージキャプチャは、Mac OS Xに付属するソフトウェアです。通常は [アプリケーション] フォルダに入っています。
- 2 [イメージキャプチャ] メニューから [環境設定] を選択します。
- 3 [カメラを接続したときに起動する項目] のリストボックスから [その他] を選択します。



- 4 アプリケーションを選択するウィンドウで [CameraWindow] を選択し、[開く] をクリックします。
[CameraWindow] は、[アプリケーション] フォルダ ▶ [Canon Utilities] フォルダ ▶ [CameraWindow] フォルダに入っています。
- 5 [OK] をクリックし、イメージキャプチャを終了します。

画像をパソコンに取り込む (2 / 6)

■ Mac OS X v 10.1 の場合

- 1 Image Capture (イメージキャプチャ) を起動します。
イメージキャプチャは、Mac OS X に付属するソフトウェアです。通常は [アプリケーション] フォルダに入っています。
- 2 イメージキャプチャウィンドウの [ホットプラグ時の動作] のリストボックスから [その他] を選択します。
- 3 アプリケーションを選択するウィンドウで [CameraWindow] を選択します。
[CameraWindow] は、[アプリケーション] フォルダ ▶ [Canon Utilities] フォルダ ▶ [CameraWindow] フォルダに入っています。
- 4 イメージキャプチャを終了します。

画像をパソコンに取り込む (3 / 6)

解説 カメラを接続して画像を取り込む

ここでは、カメラの画像をパソコンに取り込む方法を、次の2種類の場合に分けて説明します。

- カメラの操作で画像を取り込む
ダイレクト転送機能に対応しているカメラの場合は、カメラの操作で画像を取り込むことができます。
- パソコンの操作で画像を取り込む
パソコンの操作で、カメラ、またはメモリーカードリーダーから画像を取り込みます。カメラが「ダイレクト転送機能に対応している / していない」に関わらず操作できます。

詳しい操作については、次の項から説明していきます。

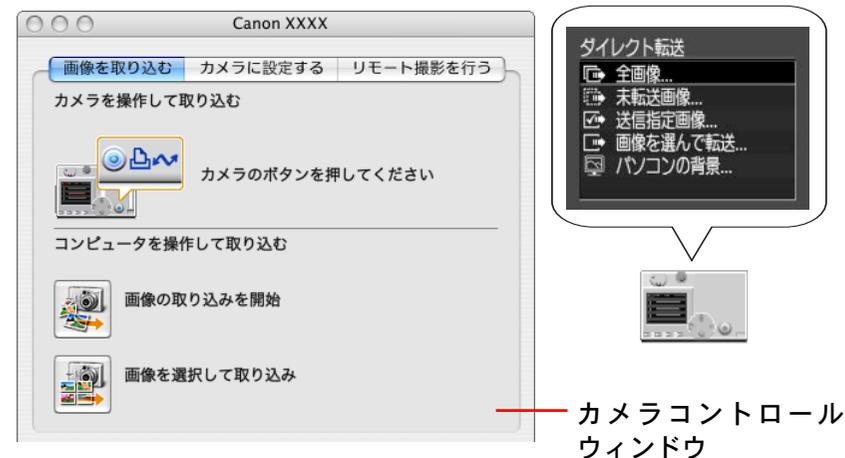
◆ 参 考 ◆

- ・ここでは、「まだパソコンに取り込んでいないカメラの画像を全部取り込む」という方法で、パソコンに画像を取り込みます。カメラやメモリーカード内の画像を選択して取り込む方法や、保存先を変更する方法などは、第3章で詳しく説明します。
- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込むこともできます。取り込み方法については、第3章の「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。
- ・メモリーカード内に異なる日に撮影した画像がある場合、パソコンに画像を取り込むと、画像は撮影日ごとにフォルダに保存され、最も新しい撮影日の日付のフォルダが表示されます。

操作 カメラの操作で画像を取り込む

ダイレクト転送機能に対応しているカメラの場合は、カメラの操作で画像の取り込みができます。

- 1 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続します。次のようなカメラコントロールウィンドウが表示されている場合は、そのまま手順2に進んでください。
お使いのカメラに  (イージーダイレクト) ボタンがある場合は、 (イージーダイレクト) ボタンが点灯し、カメラの液晶モニターには右下のようなダイレクト転送のメニューが表示されます。



カメラコントロール
ウィンドウ

重要

- ・カメラの液晶モニターにダイレクト転送メニューが表示されない場合は、カメラの操作で画像の取り込みはできません。

画像をパソコンに取り込む (4 / 6)

カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります。このような機種の場合は、お使いのカメラの説明書をご覧の上、通信できる状態にします。

◆ 参 考 ◆

- カメラとメモリーカードリーダーの両方が接続されている場合は、どの装置の画像を表示するかを選択するウィンドウが表示されます。このような場合は、目的の装置を選択して[OK]をクリックします。



2 カメラでダイレクト転送機能の設定を行い、 (イージーダイレクト) ボタンまたはSET ボタンを押します。

◆ 参 考 ◆

- カメラの液晶モニターに表示されるダイレクト転送機能に関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- パソコン上の[初期設定]をクリックすると、画像の保存先フォルダを変更できます。変更方法については、第3章の「自動で画像を取り込む」で説明しています。
- 初期設定では、取り込まれた画像は[ピクチャ]フォルダに保存されます。

これで、画像の取り込みがはじまります。取り込まれた画像は、撮影日ごとにフォルダに保存されます。

取り込みが終了すると、メインウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。



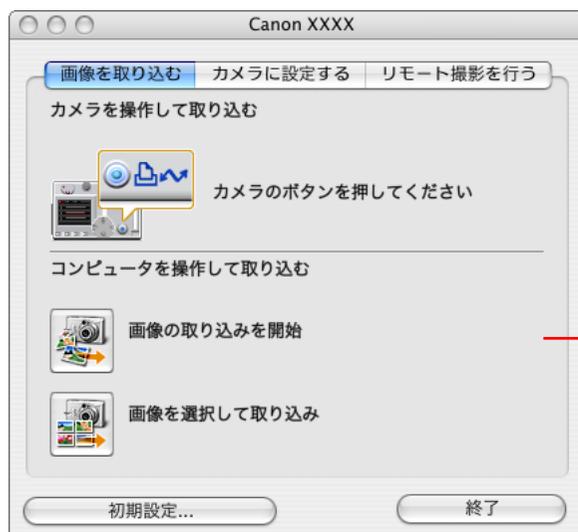
取り込まれた画像

画像をパソコンに取り込む (5 / 6)

操作 パソコンの操作で画像を取り込む

- 1 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続します。
カメラコントロールウィンドウが表示されます。

カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります。このような機種の場合は、お使いのカメラの説明書をご覧の上、通信できる状態にします。



カメラ使用時の
カメラコントロール
ウィンドウ

◆ 参 考 ◆

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合は、カメラと同様の操作で自動起動を設定できます。設定後、メモリーカードをメモリーカードリーダーにセットすると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。次のようにカメラコントロールウィンドウが若干異なりますが、機能は同様です。



メモリーカードリー
ダー使用時のカメラ
コントロールウィン
ドウ

- ・お使いのカメラによっては、ここで紹介しているウィンドウと異なるウィンドウが表示される場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

画像をパソコンに取り込む (6 / 6)

◆ 参 考 ◆

- 複数のメモリーカードリーダーが接続され、両方にメモリーカードがセットされている場合や、カメラとメモリーカードリーダーの両方が接続されている場合は、どの装置の画像を表示するかを選択するウィンドウが表示されます。このような場合は、目的の装置を選択して [OK] をクリックします。



2 [画像の取り込みを開始] をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- 初期設定では、[ピクチャ]フォルダに撮影日のフォルダ名が作成され、その中に画像が取り込まれます。

まだパソコンに取り込まれていない全画像の取り込みがはじまります。取り込みが完了すると、ImageBrowserのブラウザウィンドウが表示され、取り込んだ画像が表示されます。



画像をプリントする (1 / 2)

パソコンに取り込んだ画像を、プリンターでプリントする操作を説明します。

◆ 参考 ◆

- ・ Adobe RGB 色空間（カラースペース）で撮影した画像を ImageBrowser でプリントすると、低彩度なプリント結果になります。（色空間の設定は、一部の機種でのみ行えます）

1 ブラウザウィンドウで、プリントしたい画像をクリックします。

選択した画像が青い枠で表示されます。

◆ 参考 ◆

- ・ [shift] キーまたは [⌘]（コマンド）キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

2 [印刷] をクリックし、表示されたメニューから [レイアウト印刷] を選択します。



レイアウト選択ウィンドウと印刷ウィンドウが開きます。

印刷ウィンドウでは、選択した画像が、自動的に並べられて表示されます。

レイアウト選択ウィンドウではレイアウトを選択できますが、ここでは、このままプリントします。

3 レイアウト選択ウィンドウで、「自由に並べて印刷」を選択し、[次へ] をクリックします。

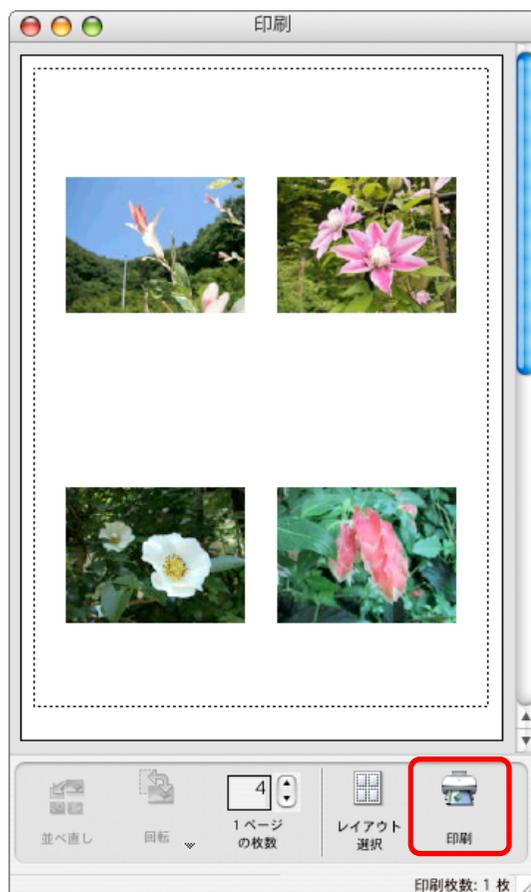
印刷ウィンドウ



画像をプリントする (2 / 2)

- 4 用紙設定のウィンドウが表示されたら、用紙サイズなどを設定し、[OK] をクリックします。
レイアウト選択ウィンドウが閉じます。

- 5 印刷ウィンドウで、[印刷] をクリックします。



- 6 プリントウィンドウが表示されたら、[プリント] をクリックします。

◆ 参 考 ◆

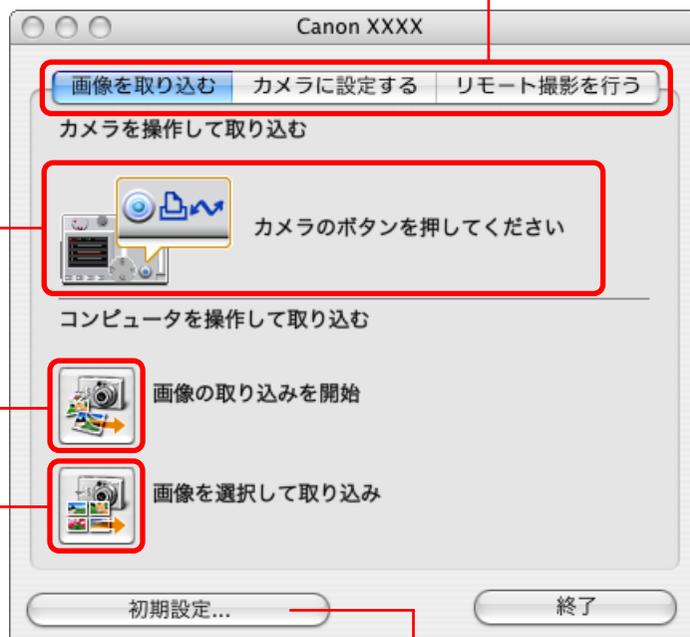
- ・ レイアウト選択ウィンドウが表示されている間、印刷ウィンドウの [印刷] はクリックできません。
- ・ プリントの操作の詳細については、第6章の「画像をプリントする」で説明しています。

カメラコントロールウィンドウ (1 / 2)

この章では、「カメラコントロールウィンドウ」から行う操作を説明します。

カメラのダイレクト転送の機能を使って、カメラの画像を取り込むときの操作説明です

カメラコントロールウィンドウの機能を選択します



パソコンの操作で、画像を一括して取り込むことができます

パソコンの操作で、画像を確認してから取り込むことができます

取り込み方法や保存先、自動取り込みなどを設定します



カメラコントロールウィンドウを表示する

- 自動起動の設定が行われている場合
カメラとパソコンを接続し、通信できる状態にすると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。
- 自動起動の設定を行っていない場合
カメラとパソコンを接続した後、デスクトップの [Canon CameraWindow] アイコンをダブルクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。



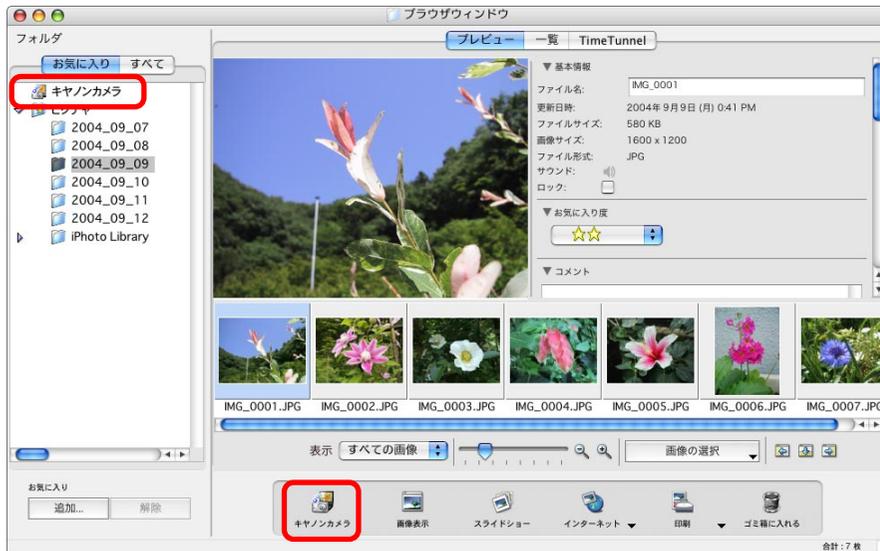
◆ 参 考 ◆

- ・インストール時の選択によっては、デスクトップに [Canon CameraWindow] アイコンが表示されないことがあります。この場合は、次の方法で起動してください。

[アプリケーション] フォルダ ▶ [Canon Utilities] フォルダ ▶ [CameraWindow] フォルダ ▶ [CameraWindow] アイコンをダブルクリックする。

カメラコントロールウィンドウ (2 / 2)

- ImageBrowser のブラウザウィンドウから表示させる場合
エクスプローラパネルまたはコントロールパネルの[キヤノンカメラ]
をクリックします。

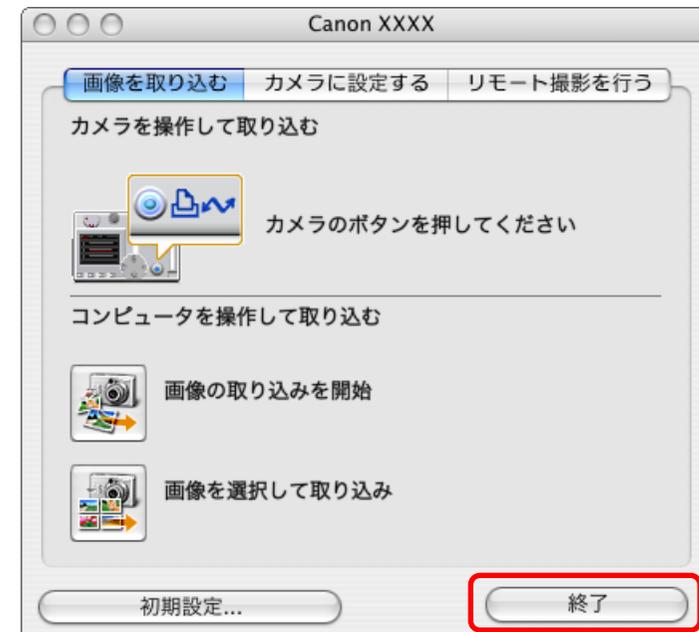


◆ 参 考 ◆

- ・ [ファイル] メニューの [キヤノンカメラ] サブメニューから [カメラを開く] を選択して、カメラコントロールウィンドウを表示することもできます。

操作 カメラコントロールウィンドウを終了する

[終了]をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが終了します。



自動で画像を取り込む - カメラの操作

操作 自動取り込みを実行する

- 1 カメラで直接転送機能の設定を行い、直接転送を実行します。
これで、画像が自動的にパソコンに取り込まれます。

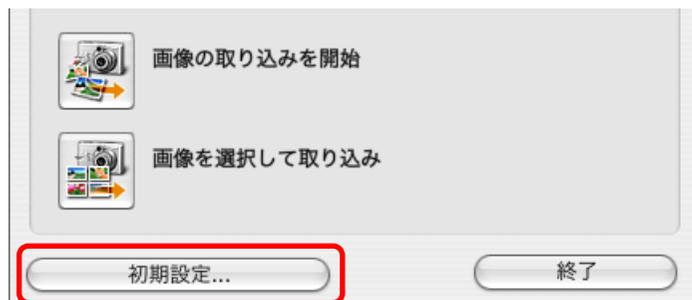
◆ 参 考 ◆

- ・カメラの液晶モニターに表示される直接転送機能に関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、直接転送機能では取り込めません取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

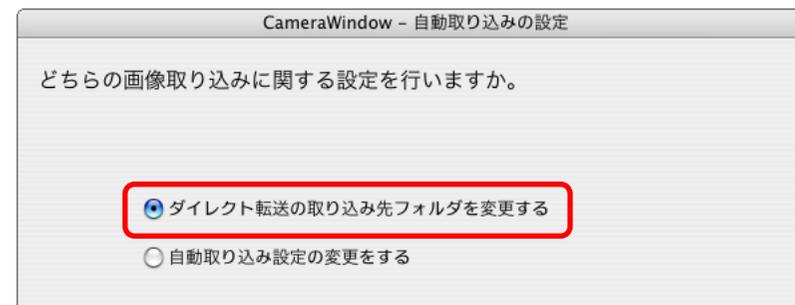
操作 自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込まれる画像の取り込み先を変更します。

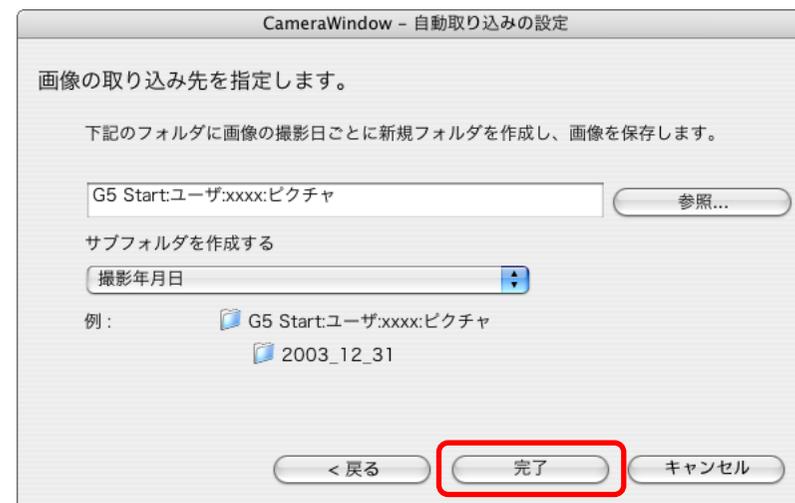
- 1 [初期設定] をクリックします。



- 2 [直接転送の取り込み先フォルダを変更する]を選択して、[次へ] をクリックします。



- 3 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するフォルダの作成方法を設定し、[完了] をクリックします。



設定が完了します。

自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (1 / 3)

操作 自動取り込みを実行する

- 1 カメラコントロールウィンドウの[画像の取り込みを開始]をクリックします。
これで、パソコンに取り込んでいない画像が、すべて自動的にパソコンに取り込まれます。



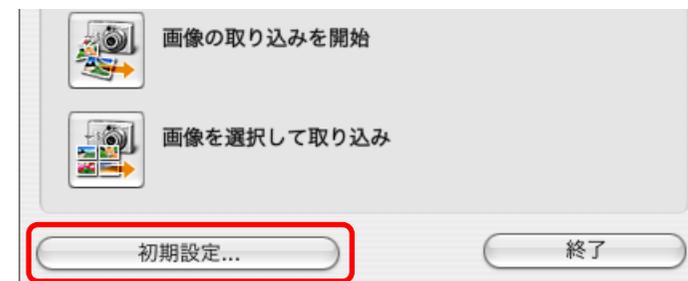
◆ 参 考 ◆

- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、自動取り込みでは取り込めません。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

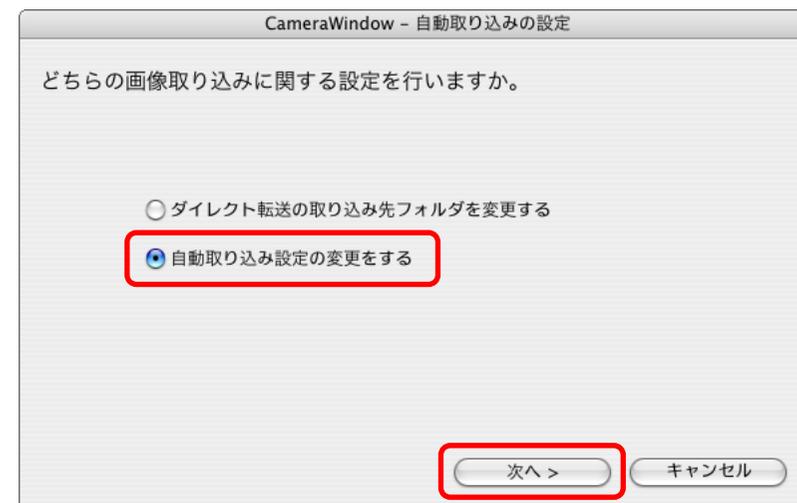
操作 自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込む画像の種類や、取り込み先などを変更します。

- 1 [初期設定] をクリックします。

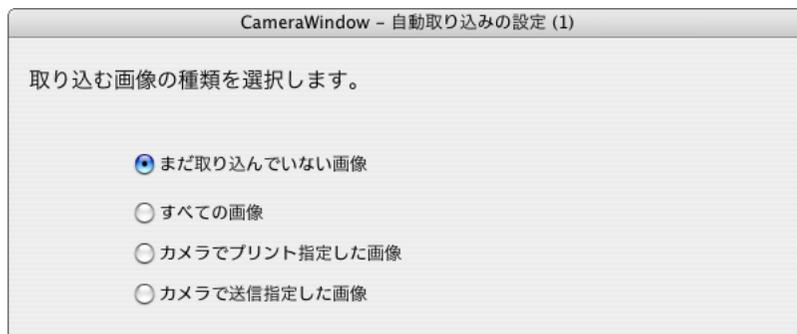


- 2 [自動取り込み設定の変更をする] を選択して、[次へ] をクリックします。



自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (2 / 3)

3 取り込む画像の種類を選択して、[次へ]をクリックします。

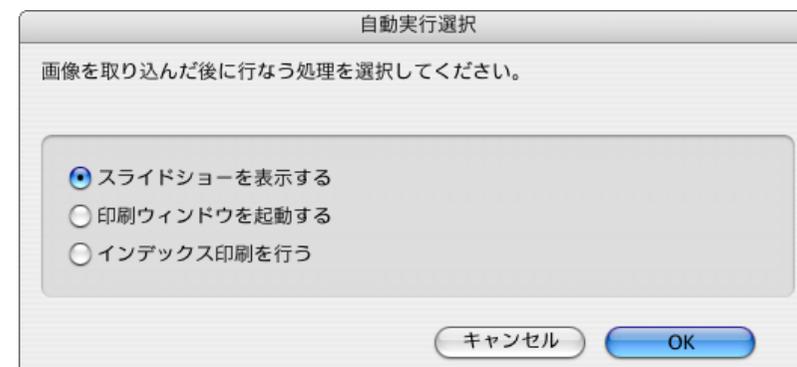


4 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するサブフォルダの作成方法を設定し、[次へ]をクリックします。



5 画像を取り込んだ後に行う処理を設定し、[次へ]をクリックします。

ImageBrowserのブラウザウィンドウで画像を表示するだけの場合は「保存先のフォルダを表示する」を選択します。その他の処理を実行させる場合は、「続けて選択された処理を行なう」を選択し、「選択」をクリックして、自動実行選択ウィンドウで処理を選択します。



自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (3 / 3)

- 6 設定した自動取り込みの処理を、カメラとパソコンを接続した直後に実行させたい場合には、[カメラ接続時に画像をコンピュータに自動的に取り込む] にチェックマークを付けます。

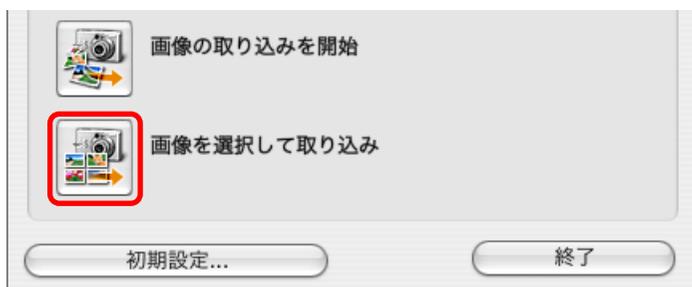


- 7 [完了] をクリックします。
初期設定が完了します。

カメラ内の画像を確認して取り込む (1 / 2)

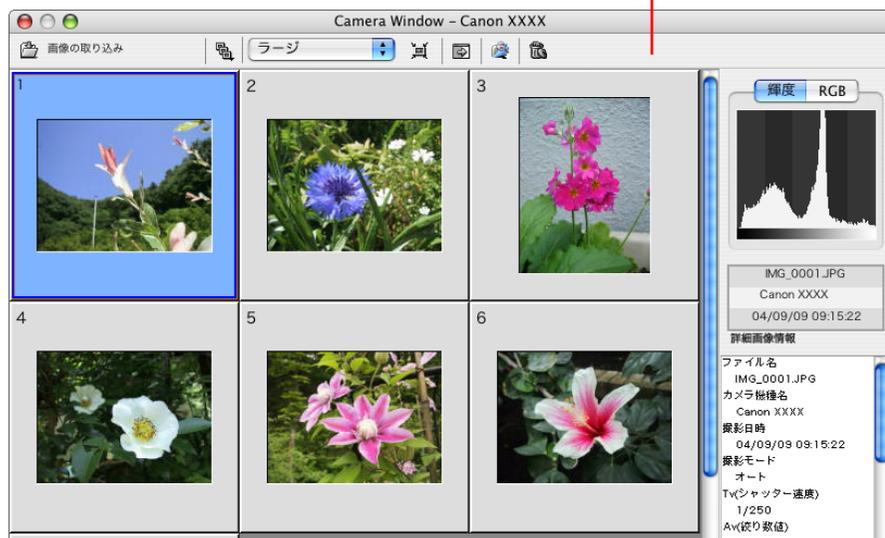
操作 画像を選択して取り込みを実行する

- 1 カメラコントロールウィンドウの「画像を選択して取り込み」をクリックします。



カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラに入っている画像が一覧で表示されます。

カメラブラウザウィンドウ

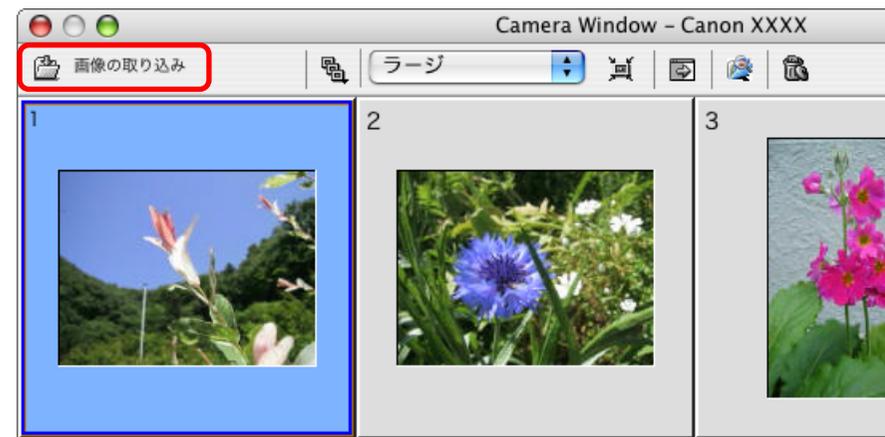


- 2 カメラブラウザウィンドウで、取り込みたい画像を選択します。

選択された画像は、青色の枠で表示されます。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

- 3 「画像の取り込み」をクリックします。



保存先などを設定する画面が表示されます。

◆ 参考 ◆

- ・カメラブラウザウィンドウの「ファイル」メニューから「画像取り込みの開始」を選択して、画像を取り込むこともできます。

カメラ内の画像を確認して取り込む (2 / 2)

- 4** ファイル名変更の有無や保存先などを設定し、[取り込み開始] をクリックします。
画像がパソコンに取り込まれます。

- ◆ 参 考 ◆
- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込むこともできます。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

ファイル名を変更する場合に、文字列と連番の付け方を設定します

画像の保存先となるフォルダを指定します

サブフォルダの作成の有無や、名称を指定します

保存先を変更するときにクリックします

カメラ内の画像を削除する

ここでは、カメラブラウザウィンドウを使って、カメラ内の画像を削除する方法を説明します。

- 1 カメラコントロールウィンドウの「画像を選択して取り込み」をクリックします。



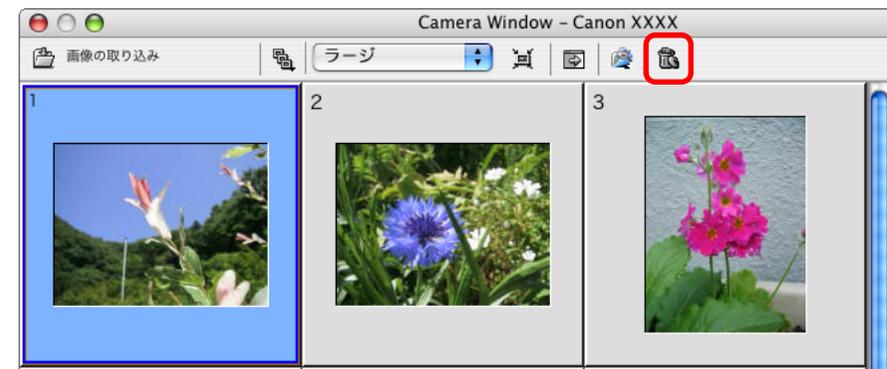
カメラブラウザウィンドウが表示されます。

- 2 カメラブラウザウィンドウで、削除したい画像を選択します。

選択された画像は、青色の枠で表示されます。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

- 3  (画像削除) をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

- 4 「消去する」をクリックします。
画像が削除されます。

カメラ内のサウンドファイルを取り込む (1 / 3)

カメラのサウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込む方法を説明します。

重要

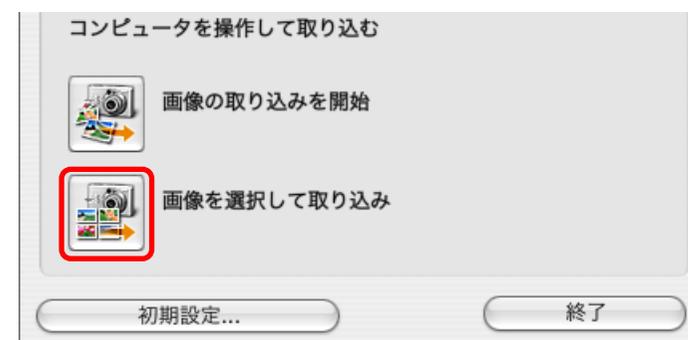
- ・お使いのカメラがサウンドレコーダー機能に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・カメラブラウザウィンドウでサウンドファイルの削除はできません。

◆ 参考 ◆

- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドは、画像に付けたサウンドとは異なり、独立したサウンドファイル (WAVタイプ) になります。

操作 1 取り込みを実行する

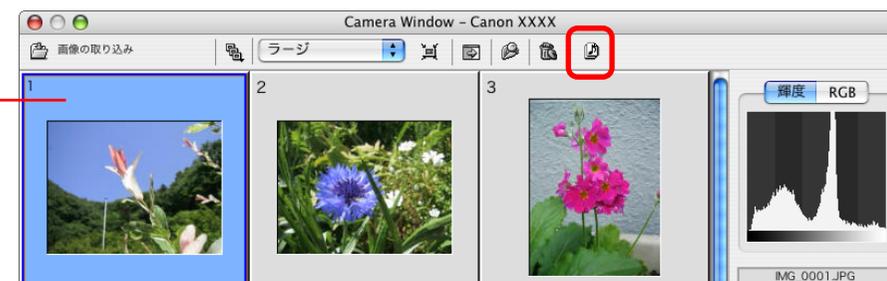
- 1 カメラコントロールウィンドウの [画像を選択して取り込み] をクリックします。



カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラやメモリーカード内にサウンドファイルが入っている場合は、 (音声取り込み) が表示されます。

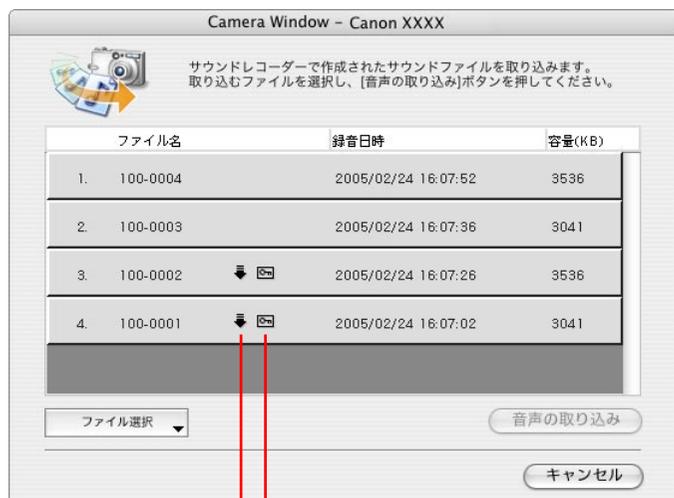
- 2  (音声取り込み) をクリックします。

カメラブラウザ
ウィンドウ



カメラ内のサウンドファイルを取り込む (2 / 3)

サウンドファイルの一覧が表示されます。



ファイルがプロテクトされている場合は、このマークが付きます

すでにパソコンに取り込んだファイルの場合は、このマークが付きます

◆ 参考 ◆

- カメラブラウザウィンドウの「ファイル」メニューから「音声の取り込み」を選択して、サウンドファイルの一覧を表示することもできます。

3 取り込みたいサウンドファイルを選択します。

選択されたファイルは、青色で表示されます。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながらファイルをクリックして、複数のファイルを選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながらファイルをクリックすると、連続して並んでいるファイルをまとめて選択できます。

◆ 参考 ◆

- すべてのファイルを選択するときや、選択を解除するとき、プロテクトされたファイルやまだ取り込んでいないファイルを選択するときは、[ファイル選択] のメニューを使うと便利です。

4 [音声の取り込み] をクリックします。



保存先などを設定する画面が表示されます。

カメラ内のサウンドファイルを取り込む (3 / 3)

5 ファイル名変更の有無や保存先などを設定し、[取り込み開始] をクリックします。

ファイルがパソコンに取り込まれます。

ファイル名を変更する場
合に、文字列と連番の付
け方を設定します

ファイルの保存先となる
フォルダを指定します

サブフォルダの作成の有
無や、名称を指定します

保存先を変更するとき
をクリックします

カメラブラウザウィンドウのその他の機能

ここでは、カメラブラウザウィンドウのその他の機能について説明します。

画像の枠や画像番号の表示の有無を選択します

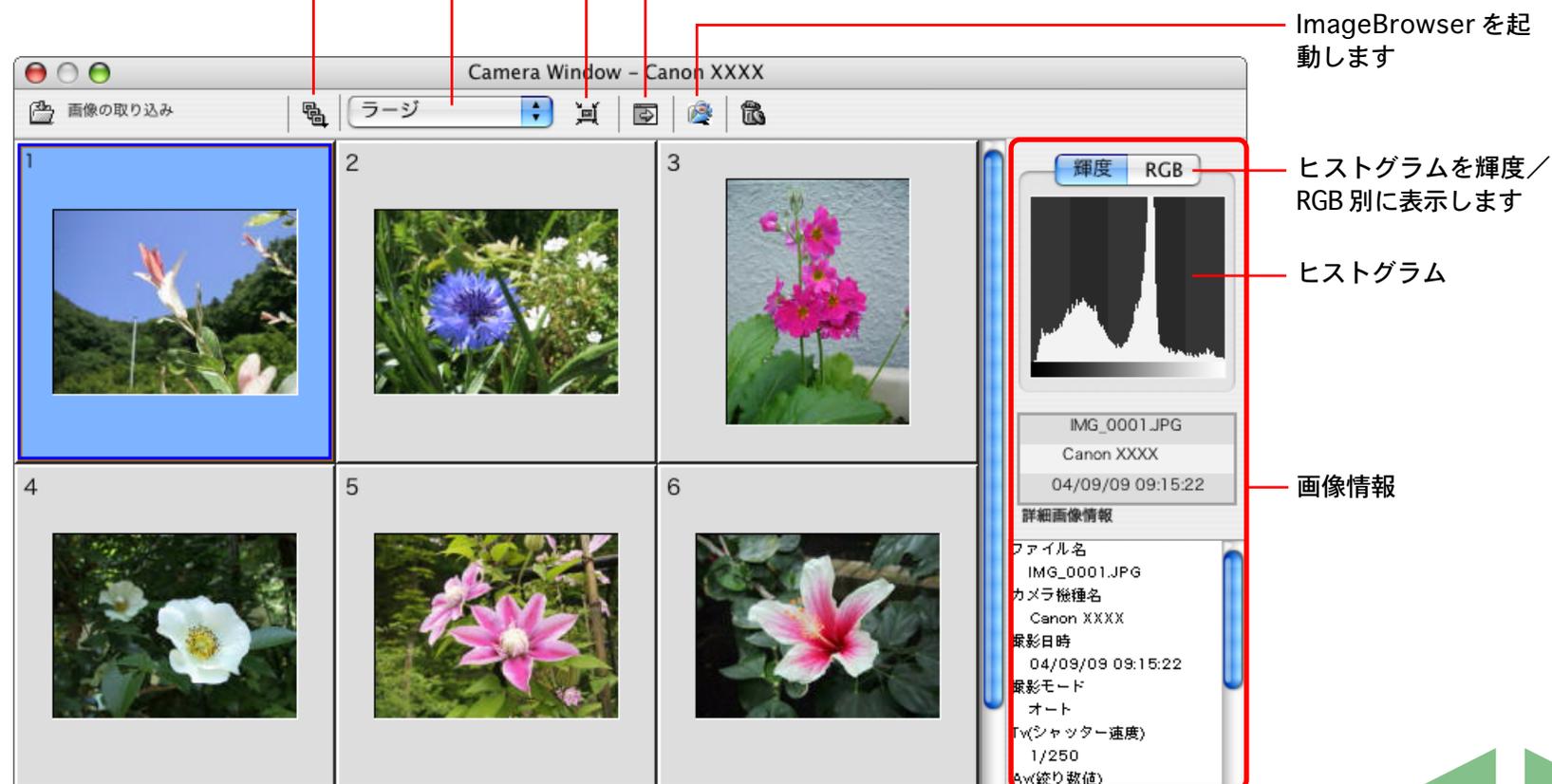
画像一覧のサムネイル（縮小表示）の大きさを変更します

画像の選択方法を選択します

ウィンドウ右部に表示されている画像情報の表示／非表示を選択します

◆ 参 考 ◆

- カメラブラウザウィンドウに表示されている画像を、ブラウザエリアやエクスプローラパネルへドラッグアンドドロップすることでも、パソコンに画像を取り込むことができます。



ImageBrowserを起動します

ヒストグラムを輝度／RGB別に表示します

ヒストグラム

画像情報

マイカメラを設定する (1 / 8)

ここでは、パソコンの中に保存されている「マイカメラコンテンツ」をカメラに登録したり、カメラに登録されている「マイカメラコンテンツ」をパソコンに保存する方法を説明します。

解説 マイカメラコンテンツって？

カメラの起動画面や起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音のことを「マイカメラコンテンツ」と呼びます。

カメラ側のマイカメラコンテンツには、好きな画像や音をパソコン側から登録できます。

操作 マイカメラコンテンツを表示する

ImageBrowserにあらかじめ用意されているマイカメラコンテンツを表示します。

- 1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] をクリックします。
- 2 [マイカメラを設定] をクリックします。

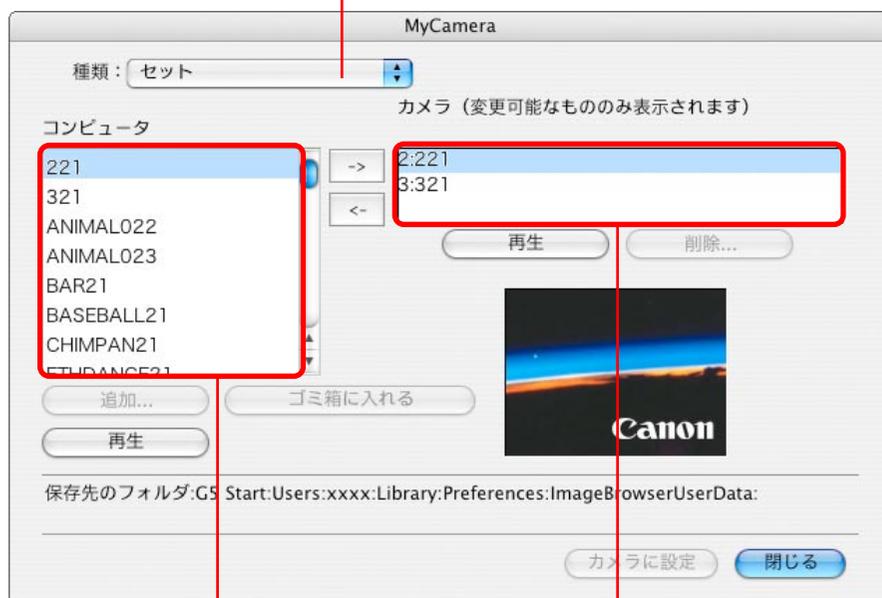


マイカメラウィンドウが表示されます。

マイカメラを設定する (2 / 8)

- 3 「種類」を切り替えます。
「コンピュータ」の一覧に、マイカメラコンテンツ（画像や音声ファイル）が表示されます。
また、「カメラ」には、カメラ内のマイカメラコンテンツが表示されます。（変更できるコンテンツだけが表示されます）

種類を切り替えます



パソコン内にあらかじめ用意されているマイカメラコンテンツが表示されます

カメラ内に入っているマイカメラコンテンツが表示されます

「コンピュータ」の一覧に表示されているコンテンツは、カメラに登録できます。

◆ 参考 ◆

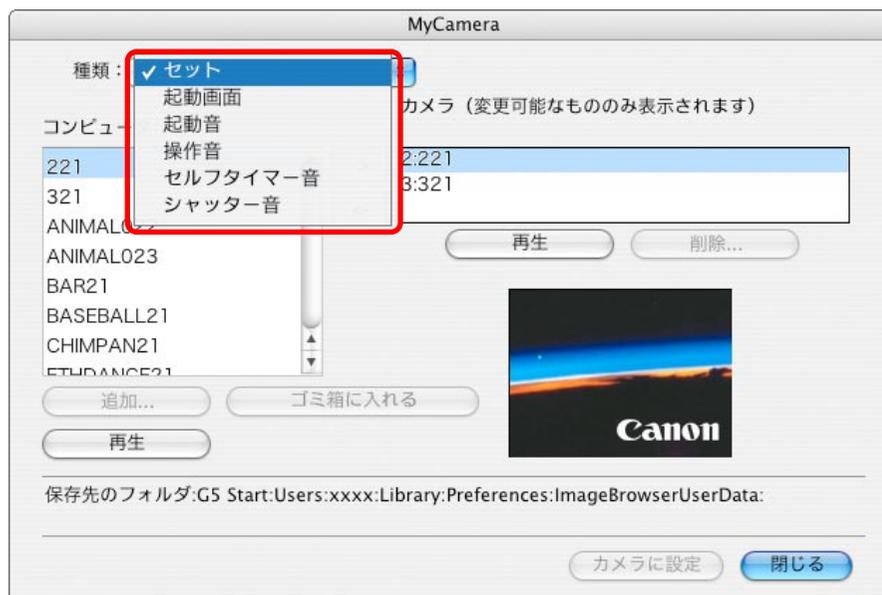
- ImageBrowserのブラウザウィンドウが表示されているときは、[ファイル]メニューの[キヤノンカメラ]サブメニューから[マイカメラ]を選択して、マイカメラウィンドウを表示します。
- 種類の「セット」は、「起動画面」「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が、あるテーマにそってまとめられたものです。セットを変更すると、「起動画面」「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」を一括して変更できます。
- 「コンピュータ」の一覧に、新しいファイルをコンテンツとして追加することもできます。コンテンツを追加する方法については後述します。

マイカメラを設定する (3 / 8)

操作 コンテンツをカメラに登録する

ここでは、あらかじめ用意されているマイカメラコンテンツを、カメラに登録します。

1 マイカメラコンテンツの「種類」を選択します。



2 「コンピュータ」の一覧から、登録したいコンテンツを選択します。

[セット] の場合：

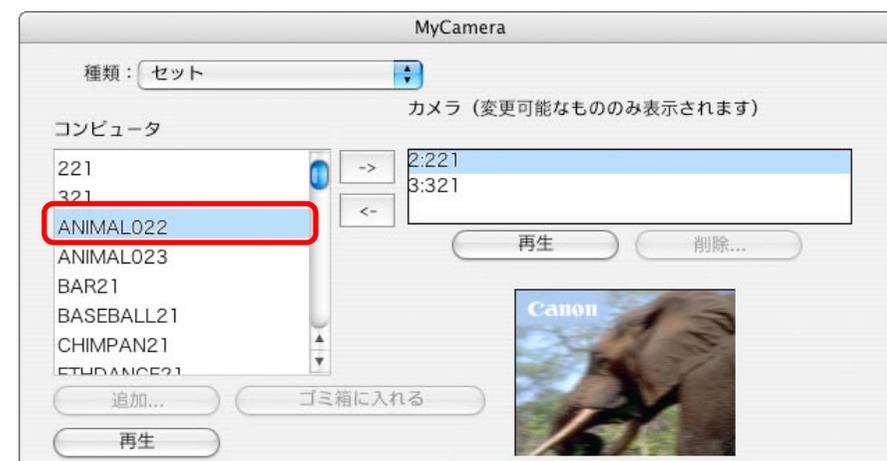
コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が連続して再生されます。

起動画面の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合：

コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。



マイカメラを設定する (4 / 8)

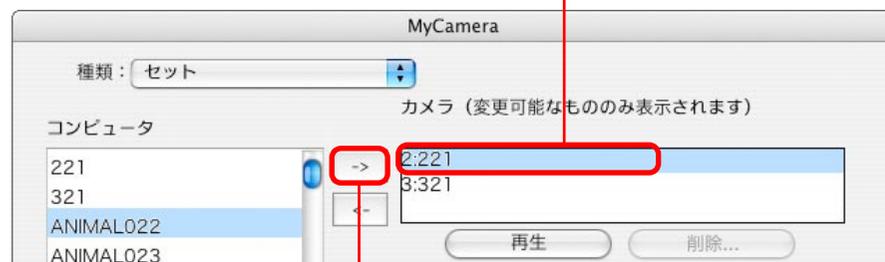
3 「カメラ」の一覧から変更したいコンテンツを選択し、-> をクリックします。

確認の画面で[OK]をクリックすると、「カメラ」のコンテンツが、「コンピュータ」で指定したコンテンツに置き換わります。

◆ 参考 ◆

- ・カメラのコンテンツは上書きされ、元の設定は消えてしまいます。設定を元に戻すには、元のコンテンツを改めて登録する必要があります。カメラの元のコンテンツが「コンピュータ」の一覧にあることを確認しておいてください。

変更したいコンテンツを選択して

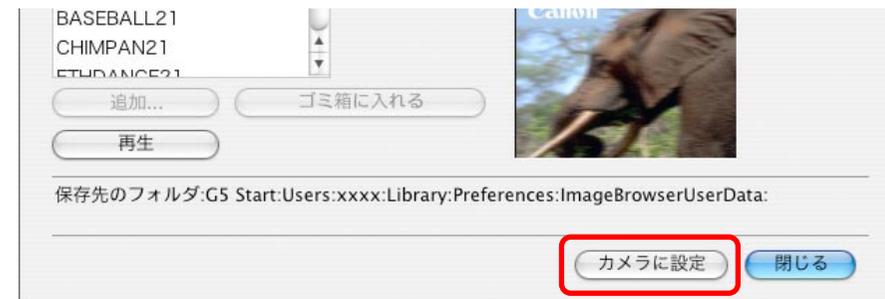


これをクリック

必要に応じて、手順1～3を繰り返して、登録したいコンテンツを置き換えます。

この段階では、ウィンドウ上での表示が変わるだけで、カメラ内のコンテンツは変更されていません。

4 [カメラに設定] をクリックします。「カメラ」のコンテンツが、カメラに登録されます。



5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。これで、カメラへの登録は完了です。

カメラの起動画面や起動音などの変更方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

重要

- ・コンテンツをカメラに登録している間は、インターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。

マイカメラを設定する (5 / 8)

◆ 参考 ◆

- ・「カメラ」に登録したコンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[削除] をクリックします。
- ・[再生] をクリックすると、カメラ内のコンテンツ (音) を確認できます。



操作 新しいファイルをマイカメラウィンドウに追加する

マイカメラウィンドウに新しくコンテンツを追加するには、次の2つの方法があります。

- 画像や音声ファイルを新しく作成してパソコンに保存し、そのファイルをマイカメラコンテンツとして追加する
- 「CANON iMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツ用ファイルをダウンロードして追加する

詳しい操作については、次の項から説明していきます。

マイカメラを設定する (6 / 8)

操作 1 ファイルを作成してから追加する

1 起動画面となる画像ファイルや起動音などに使う音声ファイルを作成し、パソコンに保存します。

●起動画面用の画像ファイルを作成する

画像処理ソフトウェアを使って、画像ファイルを作成します。

画像タイプはJPEGタイプで、横320×縦240画素、ファイル容量は20KB以下のサイズにします。

◆参考◆

- ・画像処理ソフトの操作方法の詳細については、各ソフトウェアのヘルプや説明書をご覧ください。

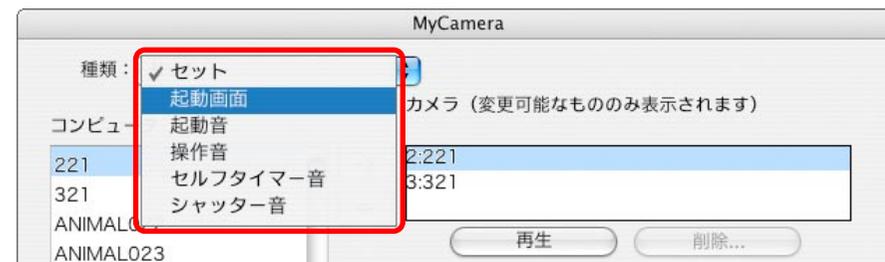
●音声ファイルを作成する

音声は「11.025kHzまたは8.000kHz、8bit、モノラル」で録音し、ファイルはWAVタイプにします。

また、カメラに登録できる音声ファイルの長さは、次の表を目安にしてください。

音の種類	秒数	
	11.025kHzのとき	8.000kHzのとき
起動音	1.0秒以下	1.3秒以下
操作音	0.3秒以下	0.4秒以下
セルフタイマー音	2.0秒以下	2.0秒以下
シャッター音	0.3秒以下	0.4秒以下

2 マイカメラウィンドウを表示し、「種類」で追加したいコンテンツの種類を選択します。



3 [追加] をクリックします。

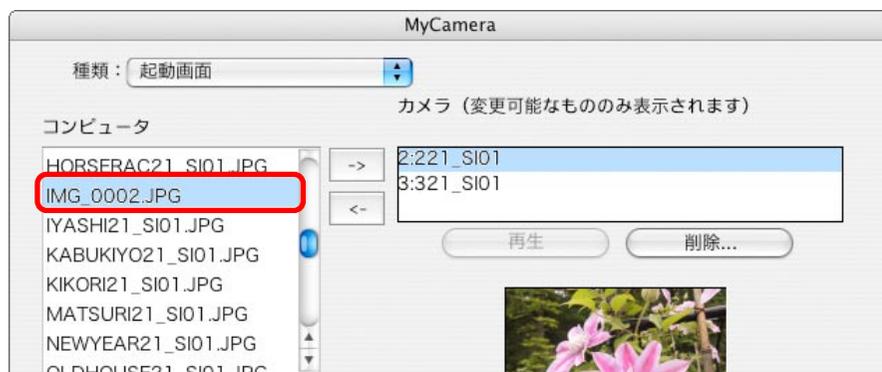


◆参考◆

- ・「種類」で [セット] が選択されている場合、マイカメラコンテンツは追加できません。

マイカメラを設定する (7 / 8)

- 4 ファイルを選択するウィンドウが表示されたら、作成したファイルを選択し、[開く] をクリックします。
指定したファイルがコンテンツとして「コンピュータ」の中に表示されます。



これで、コンテンツが追加できました。
追加したコンテンツは、「コンテンツをカメラに登録する」と同じ操作でカメラに登録できます。

- ◆ 参考 ◆
- ・コンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[ゴミ箱に入れる] をクリックします。
 - ・新しく作成したファイルだけでなく、すでに作成してある画像ファイルや音声ファイルも、同じような操作でマイカメラコンテンツとして追加できます。この場合も、追加できる画像ファイルと音声ファイルの条件は、「ファイルを作成してから追加する」に記載されている条件と同じです。



操作 CANON iMAGE GATEWAY からコンテンツをダウンロードする

「CANON iMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツ用ファイルをダウンロードできます(パソコンに保存できます)。ダウンロードされたコンテンツは、自動的にマイカメラウィンドウに表示されます。

◆ 参考 ◆

- ・「CANON iMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツをダウンロードする方法については、第7章の「画像や音声ファイルをダウンロードする」をご覧ください。

マイカメラを設定する (8 / 8)

操作 コンテンツをパソコンに保存する

カメラに登録されているマイカメラコンテンツを、パソコンに保存できます。

1 マイカメラコンテンツの「種類」を選択します。

2 「カメラ」の一覧から、保存したいコンテンツを選択します。

[セット] の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が連続して再生されます。

起動画面の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合：

コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。



3 <- をクリックします。

4 保存するコンテンツに名前を付け、[OK] をクリックします。

コンテンツがパソコンに保存されます。すでに同じ名前のコンテンツが登録されている場合は上書きされます。

必要に応じて、手順1～4を繰り返して、登録したいコンテンツを保存します。

5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。これで、パソコンへの保存は完了です。

重要

- ・ コンテンツをパソコンに保存している間は、インターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。

カメラ上でのスライドショーを設定する

カメラのスライドショーを編集できます。(お使いのカメラが、スライドショー機能に対応している場合のみ)

◆ 参 考 ◆

- ・スライドショーの利用方法や再生方法などについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] をクリックします。

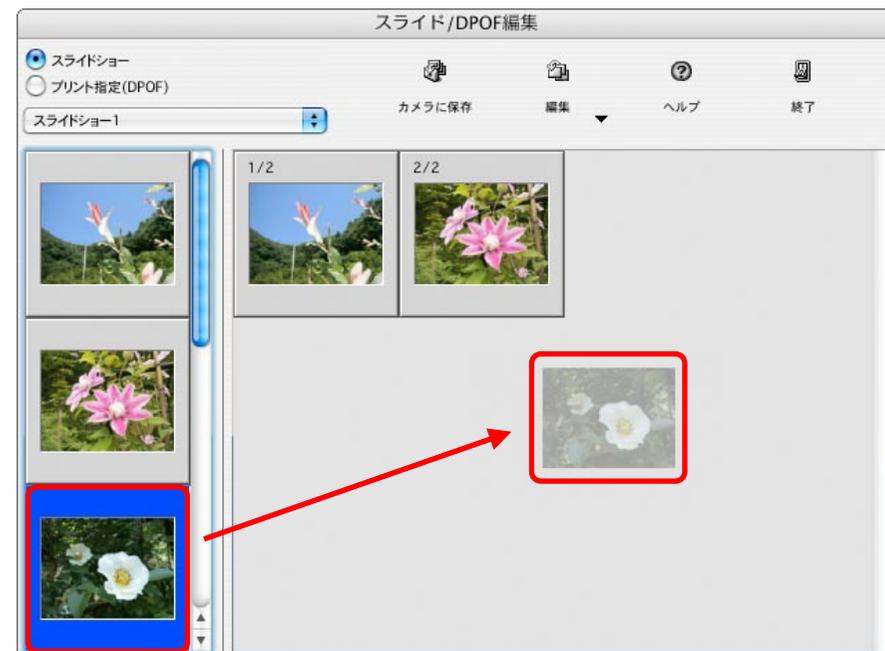
2 [スライドショー / DPOF を設定] をクリックします。



3 表示されたウィンドウの左上の「スライドショー」ボタンをクリックし、その下の部分で編集するスライドショーの番号を選択します。



4 左側の一覧から、右側の部分に画像をドラッグアンドドロップして、スライドショーに使う画像を並べます。



5 並べ終わったら、[カメラに保存] をクリックします。これでスライドショーの設定が完了します。

◆ 参 考 ◆

- ・画像の順番を入れ替えるときは、右側の部分で画像をドラッグアンドドロップします。
- ・スライドショーから画像を外したいときは、その画像を選択し、[編集] メニューから [クリア] を選択します。

DPOF のプリント指定をする (1 / 2)

プリントする画像や枚数を、メモリーカードに記録できます。

重要

- ・ RAW 画像は、プリント指定できません。RAW 画像をプリントしたい場合は、一旦現像してから、カメラに追加し、プリント指定してください。

◆ 参考 ◆

- ・ DPOF は、メモリーカードに、プリントする画像やプリント枚数などのプリント情報を記録する規格です。DPOF を指定し、カメラ店やDPE店にメモリーカードを持ち込めば、指定した通りにプリントされます。
- ・ DPOFの詳細については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

操作 DPOF を設定する

1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] をクリックします。

2 [スライドショー / DPOF を設定] をクリックします。



3 表示されたウィンドウの左上の「プリント指定 (DPOF)」ボタンをクリックし、その下の部分でプリントタイプを選択します。



● スタンダード印刷

指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。

● インデックス印刷

指定した画像を縮小画像の一覧の状態、インデックスプリントします。

● 両方 (スタンダード / インデックス)

指定した画像を、指定した枚数だけプリントします。さらにプリントした全画像を縮小画像の一覧の状態、インデックスプリントします。

◆ 参考 ◆

- ・ [編集] メニューから [属性印刷] を選択すると、撮影した日付やファイル番号をプリントできます。
- ・ パソコンからカメラに書き込んだ画像の場合、書き込むときに画像サイズを変更していると、カメラに追加した日付がプリントされません。

DPOF のプリント指定をする (2 / 2)

操作 スタンダード印刷の指定をする

- 1 [▲] [▼] をクリックして、プリントしたい枚数を指定します。

画像の下の数字がプリント枚数です。



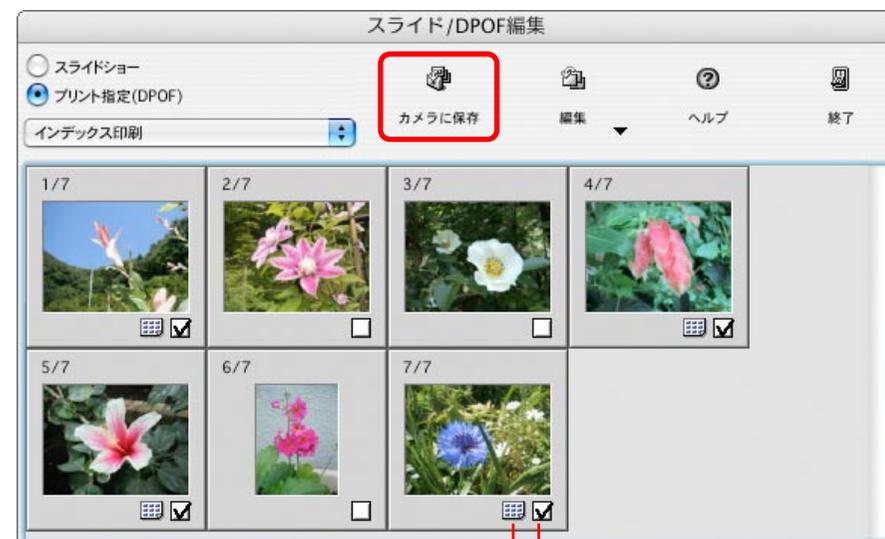
プリント枚数を指定すると、
[スタンダード印刷] を示すア
イコンが表示されます

プリント枚数を指定

- 2 指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。
プリントの指定が完了します。

操作 インデックス印刷の指定をする

- 1 画像の下のボタンにチェックマークを付け、インデックス
プリントしたい画像を指定します。



画像にチェックを付けると、
[インデックス印刷] を示す
アイコンが表示されます

インデックスプリント
したい画像にチェックを付
けます

- 2 指定が終わったら、[カメラに保存] をクリックします。
プリントの指定が完了します。

◆ 参 考 ◆

- ・プリントタイプで[両方(スタンダード/インデックス)]を選択した
場合も、同様の方法で設定します。

カメラの設定を確認、変更する

カメラの設定をパソコン上で確認し、変更できます。

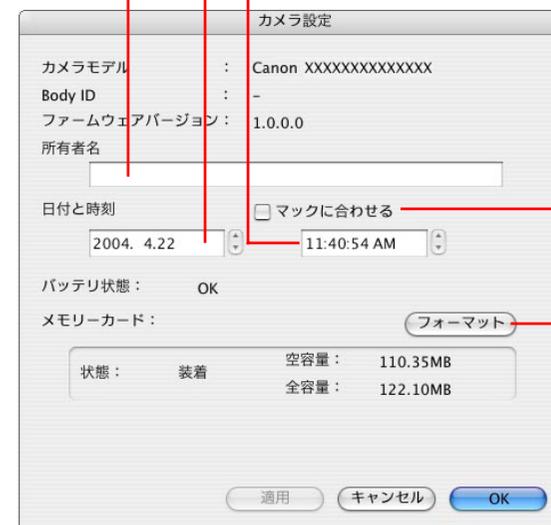
- 1 カメラコントロールウィンドウで「カメラに設定する」をクリックします。
- 2 「カメラの設定を確認/変更」をクリックします。



カメラ設定のウィンドウが表示されます。カメラ設定のウィンドウでは、右のような設定ができます。

カメラの所有者名を入力できます

カメラの時計を設定できます



このチェックボックスをクリックすると、カメラの日付と時刻が、パソコンの日付と時刻と同じ設定になります

このボタンをクリックすると、カメラのメモリーカードを初期化できます(機種によっては初期化できない場合もあります)

- 3 確認、変更が終わったら、「[OK]」をクリックします。

画像をカメラに書き込む

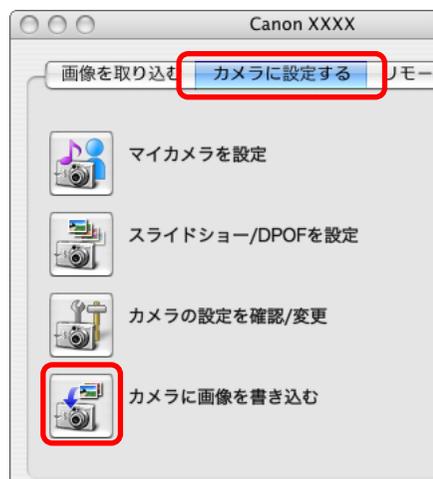
パソコンに保存されている画像（JPEG タイプのみ）を、カメラ（メモリーカード）に書き込むことができます。

重要

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合は、メモリーカードリーダーにメモリーカードがセットされていることを確認してください。

1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] をクリックします。

2 [カメラに画像を書き込む] をクリックします。



画像ファイルを選択するダイアログが表示されます。

3 書き込む画像ファイルを選択して、[開く] をクリックします。

◆ 参考 ◆

- ・複数の画像を一度に書き込むこともできます。

4 次のようなウィンドウが表示されたら、必要に応じて項目を選択し、[追加] をクリックします。画像が追加されます。

画像をそのまま追加する場合に選択します



画像のサイズを変更してから追加する場合に選択します
なお、サイズを変更して画像をカメラに追加すると、撮影情報は消えてしまいます

すぐ下の項目で、変更したい画像サイズを選択します
(メモリーカードリーダーをお使いの場合には、画像サイズを数値で入力します。[VGAサイズ] をクリックした場合は、[640] と [480] の数値が自動で入力されます)

◆ 参考 ◆

- ・複数の画像を選択した場合、設定した画像サイズは、すべての画像に反映されます。
- ・RAWタイプおよび動画ファイルの画像は、カメラに追加できません。

パソコンからシャッターを操作する (1 / 4)

パソコン側から、接続されているカメラのシャッターを操作する「リモート撮影」について説明します。

重要

- ・お使いのカメラがリモート撮影に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・レンズカバーがあるカメラの場合は、リモート撮影を行う前にレンズカバーを開いておいてください。
- ・リモート撮影は、必ずパソコンのスリープ設定を解除してから始めてください。お使いのパソコンがスリープ状態になるよう設定されていると、スリープ状態に入ってから動作は保証されません。
- ・リモート撮影でカメラをコントロールしている間、ズームも含め、シャッターボタン以外のボタンやスイッチは使えません。
- ・リモート撮影は、通常のカメラでの撮影に比べ、シャッターボタンを押してから撮影されるまでの時間が若干長くなります。
- ・お使いのカメラによっては、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

◆ 参 考 ◆

- ・リモート撮影の詳しい操作方法については、ヘルプ（リモート撮影のウィンドウの [ヘルプ] メニューから開きます）をご覧ください。

操作 リモート撮影を行う

カメラとパソコンを接続し、カメラを通信可能な状態にしてから、操作をはじめます。

- 1 カメラコントロールウィンドウで[リモート撮影を行う]をクリックします。
- 2 [リモート撮影を開始] をクリックします。
- 3 「フォルダの選択」ウィンドウで、画像を保存するフォルダを選択し、[選択] をクリックします。
次のようなりモート撮影のウィンドウが表示されます。
- 4 [リリース] ボタンをクリックします。
撮影が実行されます。



ここには、カメラのとらえている映像が表示されます

映像の表示／非表示を切り替えます

パソコンからシャッターを操作する (2 / 4)

解説 リモート撮影のウィンドウの機能

撮影する画像のサイズと画質を選択します

撮影する画像の回転を設定します
お使いのカメラで「縦横自動回転」機能を「入」にした場合は、この項目の設定はできません

ビューファインダーや詳細設定の部分の表示／非表示を切り替えます

ここにチェックマークを付け、下の欄に文字を入力することで、画像にコメントを付けることができます



シャッターを切ります（カメラのシャッターボタンまたはキーボードのスペースキーを押しても撮影できます）

ビューファインダー

カメラのズームを設定します

ビューファインダー表示のオン／オフを切り替えます

露出、ピント、ホワイトバランスを再設定します（このボタンをクリックしないかぎり、露出、ピント、ホワイトバランスは固定されたままとなります）

撮影に関する設定を行います
「画角とストロボ設定」タブと「撮影設定」タブに分かれています（表示される項目は、お使いのカメラによって異なります）

パソコンからシャッターを操作する (3 / 4)

ヒント リモート撮影のその他の機能

■ インターバルタイマー撮影

インターバルタイマー撮影とは、一定の間隔を置いて、指定した枚数を撮影する撮影方法のことです。

[編集] メニューから [インターバルタイマー撮影] を選択します。警告メッセージで [OK] をクリックすると、左のようなウィンドウが表示されます。各数値を設定して [開始] をクリックします。撮影間隔の設定範囲は、5秒から60分です。



警告メッセージで [OK] をクリックすると、左のようなウィンドウが表示されます。各数値を設定して [開始] をクリックします。撮影間隔の設定範囲は、5秒から60分です。

◆ 参 考 ◆

- ・ 撮影間隔が短いと、画像の転送や保存が間に合わず、設定した間隔での撮影ができなくなることがあります。

■ タイマー撮影

タイマー撮影とは、何秒後に撮影するかを指定して撮影する撮影方法のことです。

[編集] メニューから [タイマー撮影] を選択すると、左のようなウィンドウが表示されます。秒数を設定して [開始] をクリックします。タイマー設定範囲は、2秒から30秒です。



■ 撮影設定の保存と呼び出し

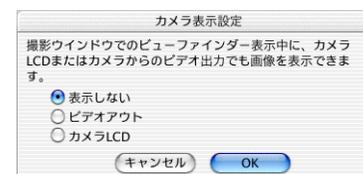
[ファイル] メニューから [撮影設定値を保存] を選択すると、その時点のズームの設定や [画角とストロボ設定] タブや [撮影設定] タブの各設定が保存されます。

後で、その設定を呼び出したいときは、[ファイル] メニューから [一括撮影設定] を選択します。

■ カメラの液晶モニターに被写体を表示する

カメラの液晶モニターやカメラに接続したテレビに被写体を表示した状態でリモート撮影ができます。

[ファイル] メニューから [カメラ表示設定] を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。



[ビデオアウト] または [カメラLCD] を選択し、[OK] をクリックします。

◆ 参 考 ◆

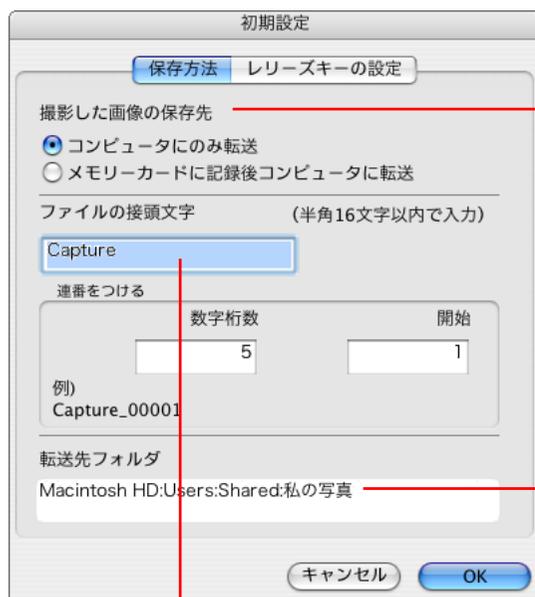
- ・ カメラとテレビの接続については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

パソコンからシャッターを操作する (4 / 4)

ヒント リモート撮影の初期設定

[RemoteCapture Task] メニューから [環境設定] を選択すると、初期設定のウィンドウが表示されます。

■ [保存方法] タブの設定項目



撮影した画像をパソコンだけに保存するか、カメラ内のメモリーカードにも保存するかを設定します

撮影した画像が保存されるフォルダ
(「リモート撮影を行う」の手順3で選択したフォルダです)

画像を保存するときのファイル名を設定します
たとえば「Capture」と入力すると、保存されるファイル名には「Capture_00001.jpg」から始まる連番のファイル名が、自動的に付けられます
また、連番の桁数や開始番号も変更できます

◆ 参考 ◆

- ・「撮影した画像の保存先」で [コンピュータにのみ転送] を選択すると、カメラにメモリーカードを入れていない状態や、カメラ内のメモリーカードがいっぱいで画像を記録できない状態でも、撮影できます。

■ [リリースキーの設定] タブの設定項目



ここで指定したキーでリリースできます

ImageBrowser を起動する

この章では、ImageBrowser で画像を表示する方法を説明します。

操作 ImageBrowser を起動する

デスクトップの [Canon ImageBrowser] アイコンをダブルクリックすると、ImageBrowser が起動し、ブラウザウィンドウが表示されます。



また、カメラブラウザウィンドウの [ImageBrowser] をクリックすることでも、ImageBrowser を起動できます。

◆ 参 考 ◆

- ・インストール時の選択によっては、デスクトップに [Canon ImageBrowser] アイコンが表示されないことがあります。この場合は、次の方法で起動してください。

[アプリケーション] フォルダ ▶ [Canon Utilities] フォルダ ▶ [ImageBrowser] フォルダ ▶ [ImageBrowser] アイコンをダブルクリックする。

操作 ImageBrowser を終了する

[ImageBrowser] メニューから [ImageBrowserを終了] を選択するか、ブラウザウィンドウの赤いボタンをクリックします。



フォルダを選ぶ (1 / 2)

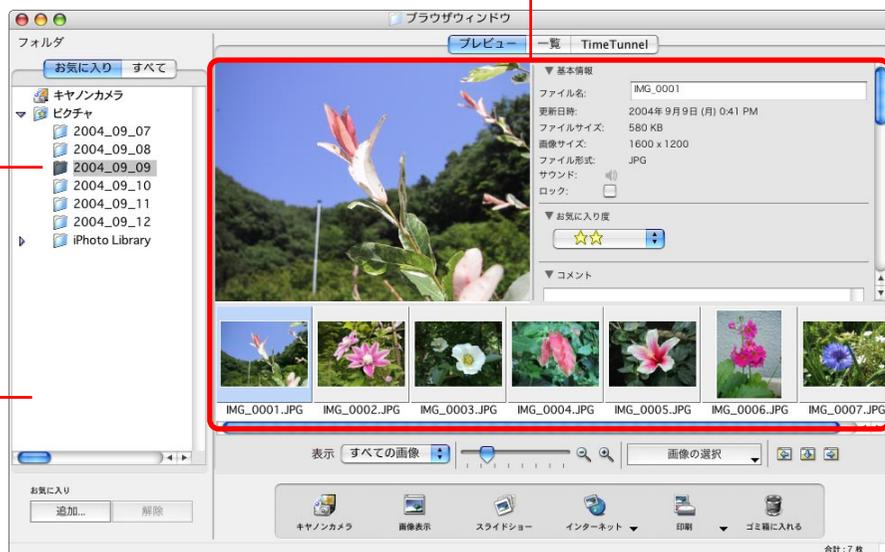
ここでは、エクスプローラパネルを使って、見たい画像の入っているフォルダを選択する方法を説明します。

操作 フォルダを選択する

エクスプローラパネルで、フォルダをクリックすると、ブラウザエリアにそのフォルダに入っている画像の一覧が表示されます。フォルダの内容の表示を閉じたり、開いたりするときは、フォルダ名の左側の  のボタンを使います。

選択したフォルダ

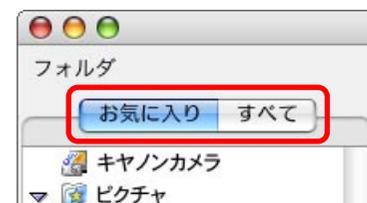
ブラウザエリア



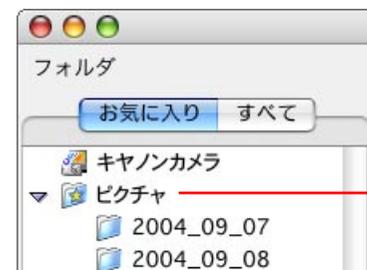
エクスプローラパネル

解説 「お気に入り」と「すべて」

エクスプローラパネルの上部には、「お気に入り」と「すべて」という2つのボタンが表示されています。



「お気に入り」を選択すると、あらかじめ登録されているフォルダが表示されます。よく使うフォルダは、「お気に入り」に登録しておくとう便利です。



あらかじめ登録されているフォルダ

「すべて」を選択すると、お使いのパソコンに接続されているすべてのディスク（およびその中のフォルダ）が表示されます。



接続されているドライブ

フォルダを選ぶ (2 / 2)



操作

「お気に入り」にフォルダを登録する

- 「お気に入り」が選択されている場合
エクスプローラパネル下部の[追加]をクリックし、表示されたウィンドウで、登録したいフォルダを選び、[選択]をクリックします。



- 「すべて」が選択されている場合
エクスプローラパネルで登録したいフォルダを開き、エクスプローラビュー下部の[お気に入りに追加]をクリックします。



◆ 参 考 ◆

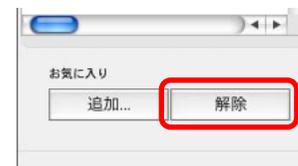
- ・ 「お気に入り」に登録されたフォルダのアイコンには、星のマークが表示されます ()。
- ・ [ファイル]メニューの[お気に入りフォルダ]サブメニューを使うことでも、「お気に入り」にフォルダの登録ができます。



操作

「お気に入り」のフォルダの登録を解除する

「お気に入り」を選択し、登録を解除するフォルダを選択して、エクスプローラパネル下部の[解除]をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・ [ファイル]メニューの[お気に入りフォルダ]サブメニューを使うことでも、「お気に入り」フォルダの登録解除ができます。

表示モードを変更する (1 / 2)

ブラウザウィンドウやブラウザエリアは、使いやすいように表示方法を変更できます。

解説 3種類の表示モード

ブラウザエリアでの画像の表示方法には「プレビュー」「一覧」「TimeTunnel」という3種類の表示モードがあり、ブラウザエリア上部のボタンを使って切り替えます。



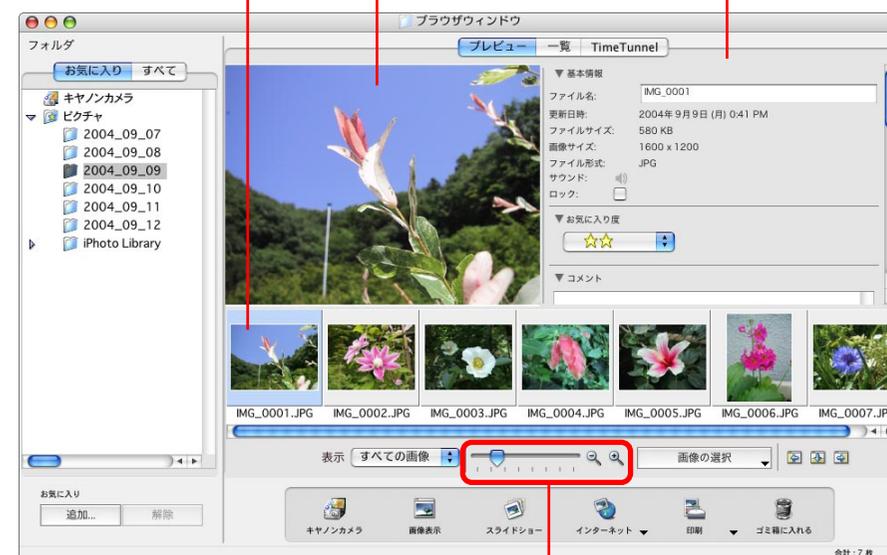
◆ 参考 ◆

- ・表示モードは、[表示]メニューの[表示モード]サブメニューからでも切り替えることができます。
- ・フォルダは、ブラウザエリアの左のエクスプローラパネルに表示されます。お好みにより[お気に入り]か[すべて]を選択してください。クリックしたフォルダ内の画像が、それぞれのモードで表示されます。

■ プレビュー

ブラウザエリアの下部にサムネイル（縮小画像）を表示し、選択されたサムネイルの画像と、情報表示パネル（画像情報が表示されます）を上部に表示します。

選択されたサムネイル 選択された画像 情報表示パネル



サムネイルの大きさを変更できます

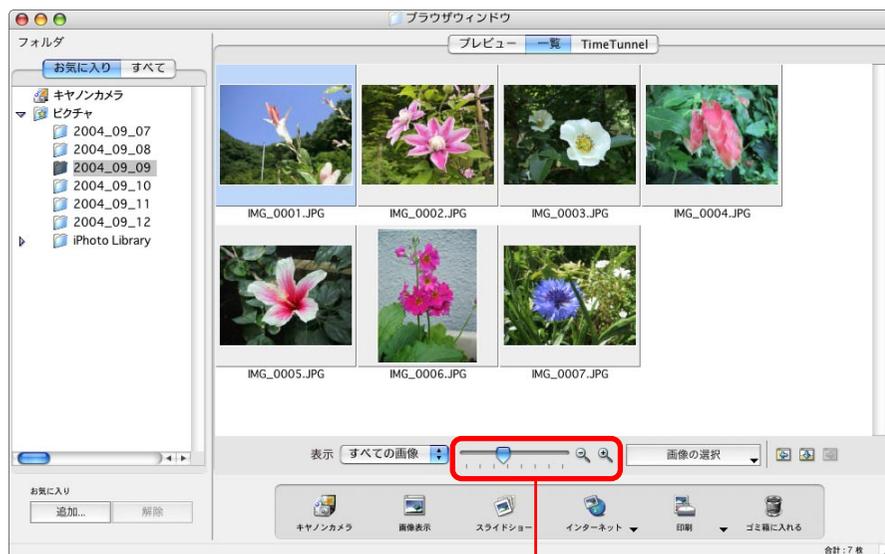
◆ 参考 ◆

- ・サムネイルの大きさは、[表示]メニューの[表示倍率]サブメニューや、[拡大][縮小]からでも変更できます。

表示モードを変更する (2 / 2)

■ 一覧

ブラウザエリア全体にサムネイル (縮小画像) を表示します。



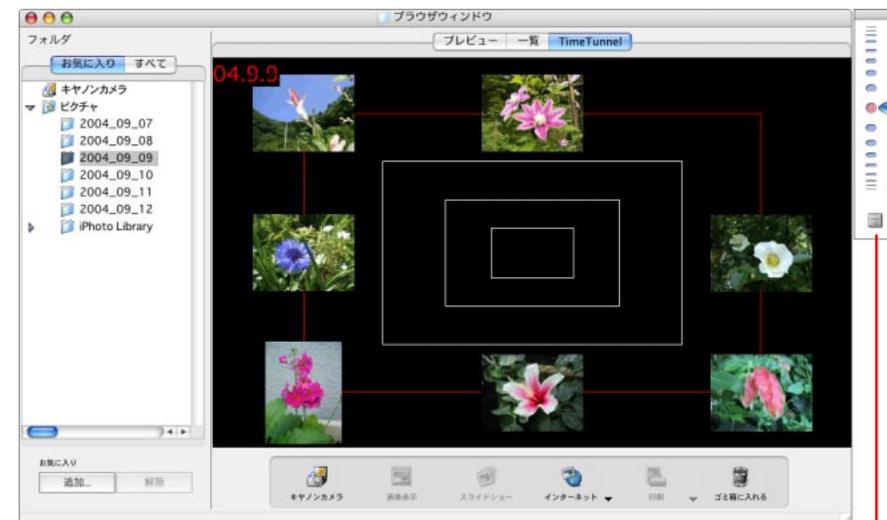
サムネイルの大きさを変更できます

◆ 参 考 ◆

- サムネイルの大きさは、[表示]メニューの[表示倍率]サブメニューや、[拡大] [縮小] からでも変更できます。

■ TimeTunnel

時間軸にそってサムネイル (縮小画像) をトンネルのように表示します。



このコントロールパネルを使って動きを操作します

◆ 参 考 ◆

- TimeTunnelの操作方法、設定方法については、第6章の「画像を日時順に表示する - TimeTunnel」をご覧ください。

ブラウザウィンドウの表示を変更する (1 / 2)

ここでは、ブラウザウィンドウの各パネルの表示／非表示を切り替える方法や、サムネイルにファイル名以外の情報を表示する方法などを説明します。

操作 各パネルの表示／非表示を切り替える

表示モードが「プレビュー」または「一覧」のときには、表示コントロールパネルを使って、エクスプローラパネルやコントロールパネル、情報表示パネルの表示／非表示を切り替えることができます。



◆ 参考 ◆

- 各パネルの表示／非表示は、[表示]メニューの[表示設定]サブメニューからでも切り替えることができます。

操作 お気に入り度によりサムネイルを抽出する

「お気に入り度」は、画像に付ける3段階のランクです。ブラウザウィンドウでは、特定のお気に入り度の画像だけを抽出して表示できます。

特定のお気に入り度の画像だけを表示させるときは、表示コントロールパネルのメニューを使います。



◆ 参考 ◆

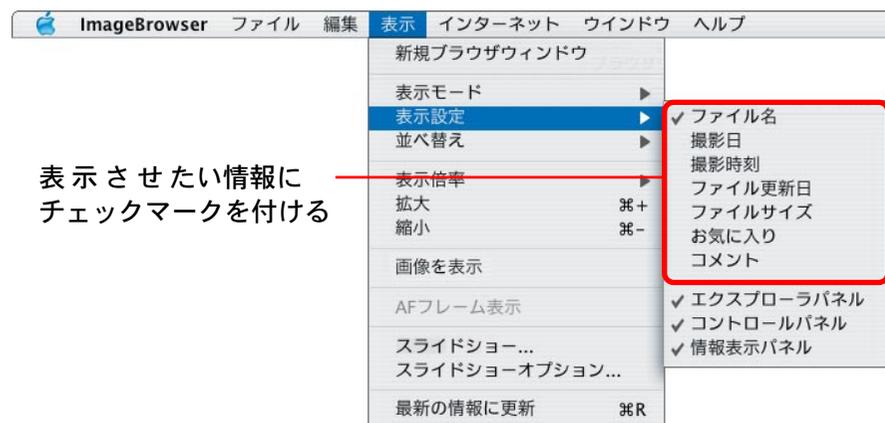
- 「お気に入り度」の設定方法については、第5章「お気に入り度を設定する」をご覧ください。

ブラウザウィンドウの表示を変更する (2 / 2)

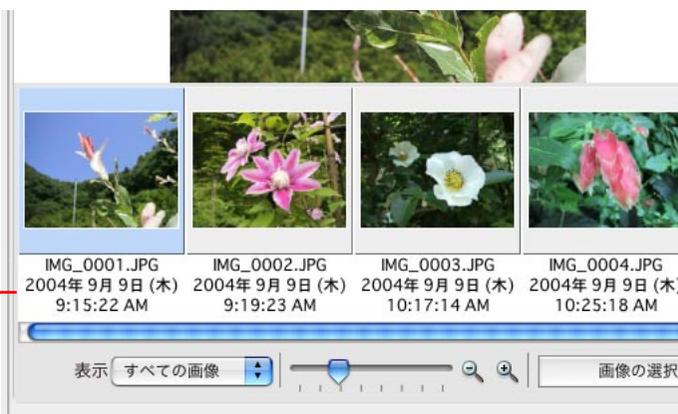
操作 サムネイルに表示する情報を設定する

表示モードが「プレビュー」または「一覧」のときに、サムネイルの下に表示する画像情報を設定できます。

[表示] メニューの [表示設定] サブメニューを開き、表示させたい情報にチェックマークを付けます。



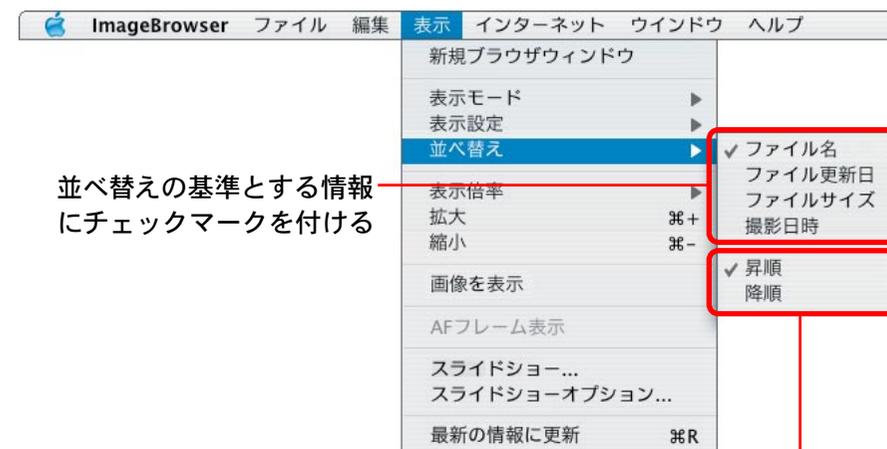
「ファイル名」「撮影日」
「撮影時刻」にチェック
マークを付けた場合



操作 サムネイルを並べ替える

表示モードが「プレビュー」または「一覧」のときに、表示順序の基準となる情報を設定できます。

[表示] メニューの [並べ替え] サブメニューを開き、基準となる情報を選択します。



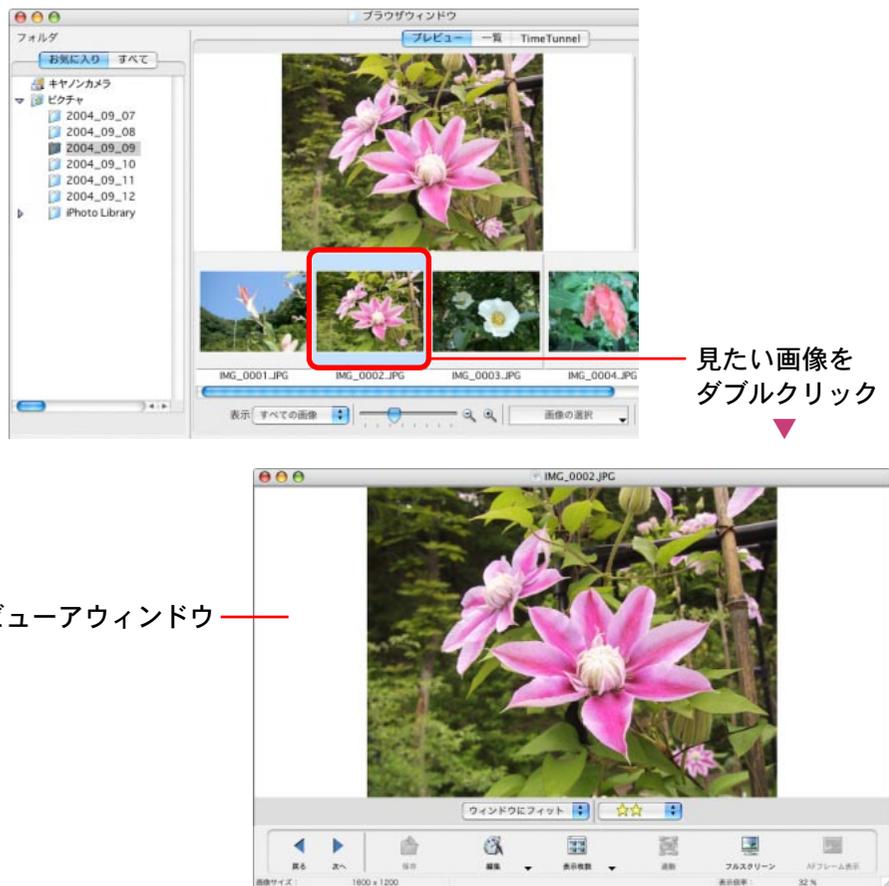
昇順と降順を切り
替えます

画像を開く

ブラウザウィンドウから、ビューアウィンドウを使って画像を開く操作です。

操作 1つの画像を開く

ブラウザエリアで開きたい画像をダブルクリックすると、ビューアウィンドウが開き、画像が表示されます。



◆ 参考 ◆

- ・ ブラウザエリアで開きたい画像を選択し、コントロールパネルの [画像表示] をクリックするか、[表示] メニューから [画像を表示] を選択して、画像を開くこともできます。

操作 複数の画像を開く

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

複数の画像を選択し、コントロールパネルの [画像表示] をクリックすると、まとめて画像を開くことができます。

◆ 参考 ◆

- ・ すべての画像を選択するときや、選択を解除するときは、表示コントロールパネルのメニューを使うと便利です。



ビューアウィンドウを使う (1 / 4)

ここでは、ビューアウィンドウの使い方を説明します。

操作 前後の画像を開く

ビューアウィンドウの [戻る] [次へ] をクリックすると、表示中の画像の前後の画像を表示できます。



◆ 参考 ◆

- ・ 複数の画像を選択して、ビューアウィンドウを表示させた場合には、[戻る] [次へ] をクリックすると、選択していた画像が切り替わります。

操作 表示倍率を変える

画像下のメニューを使って、画像の表示倍率を変更できます。

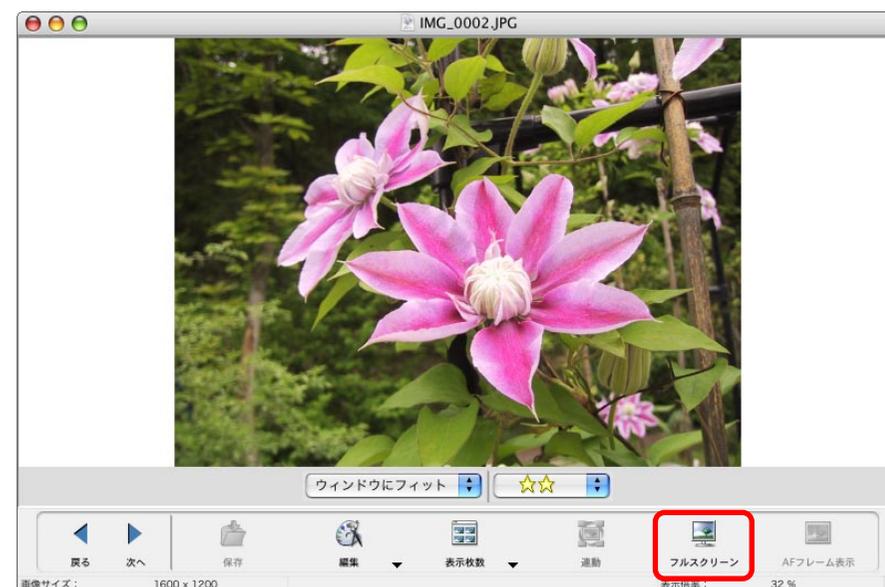


◆ 参考 ◆

- ・ 画像表示の倍率は、[表示] メニューの [表示倍率] サブメニューや、[拡大] [縮小] からでも変更できます。

操作 フルスクリーンで表示する

ビューアウィンドウの [フルスクリーン] をクリックすると、表示中の画像が、画面いっぱいの大きさで表示されます。マウスをクリックするか、キーボードのいずれかのキーを押すと、元の表示に戻ります。



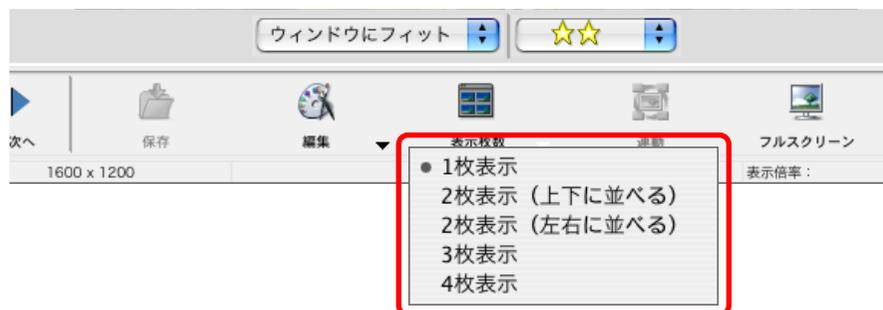
◆ 参考 ◆

- ・ ビューアウィンドウの画像表示の部分をダブルクリックすることでも、フルスクリーン表示ができます。

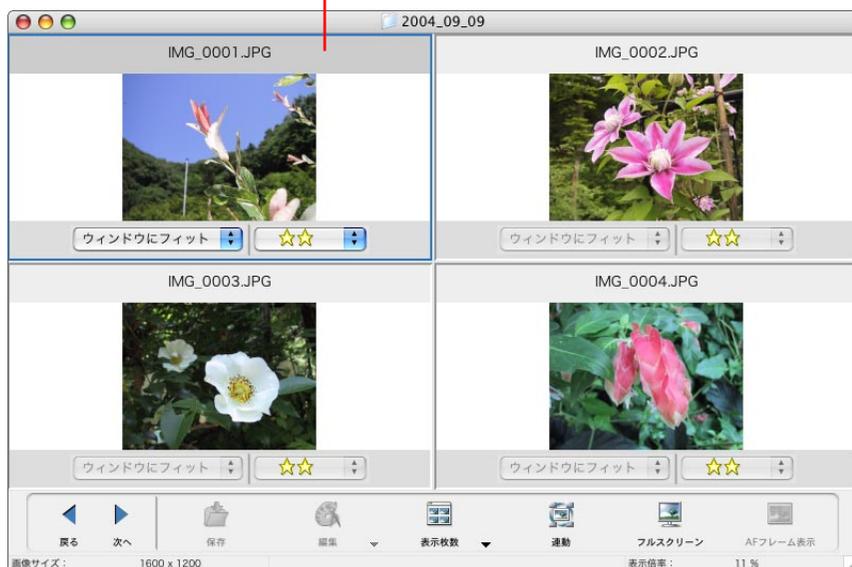
ビューアウィンドウを使う (2 / 4)

操作 複数の画像を表示する

[表示枚数] のメニューを使うことで、ビューアウィンドウに2～4画像を並べて表示できます。



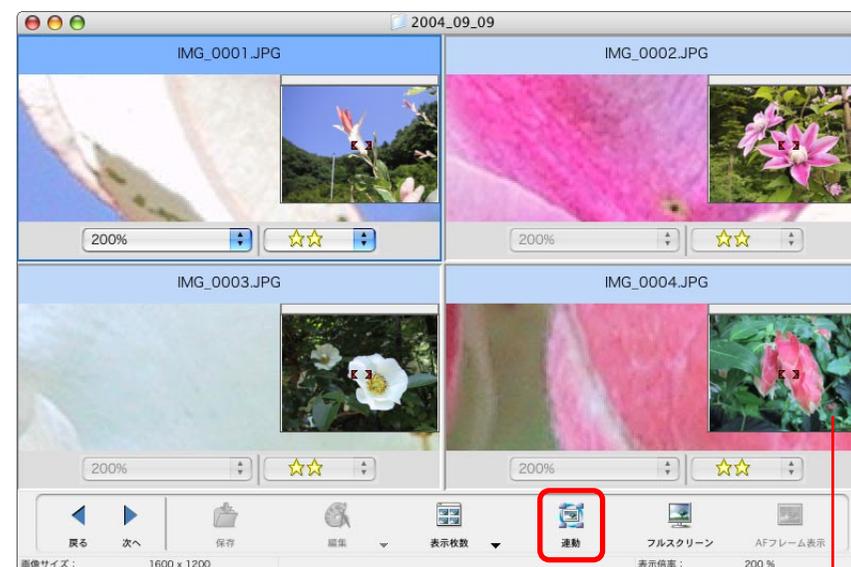
[4枚表示] の例



ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに [戻る] [次へ] をクリックすると、すべての画像が、前後の画像に切り替わります。

操作 複数の画像を連動させる

ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに [連動] をクリックすると、すべての画像の表示倍率と画像上の表示位置を連動して変更できます。

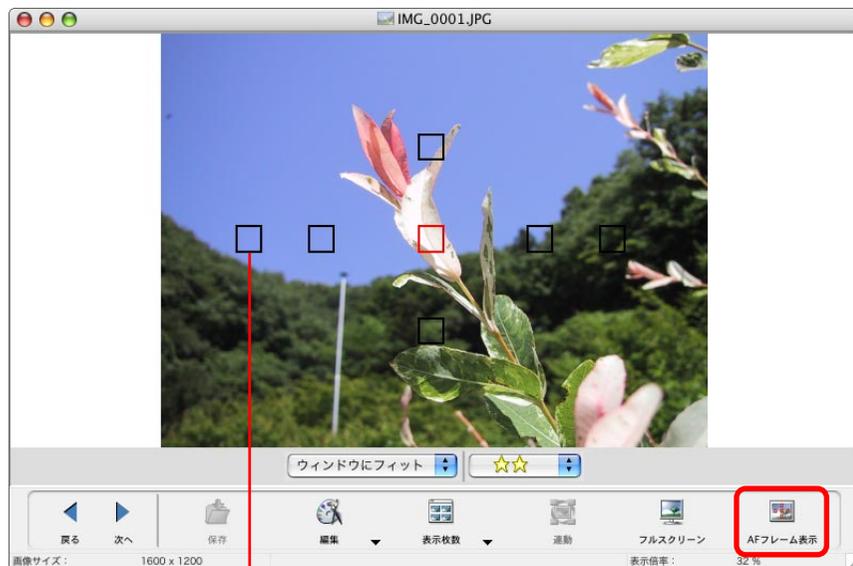


表示倍率、表示位置が連動

ビューアウィンドウを使う (3 / 4)

操作 オートフォーカスのフレームを表示する

[AFフレーム表示] ボタンをクリックすると、撮影時のフォーカスの位置が表示されます。



オートフォーカスのフレーム

重要

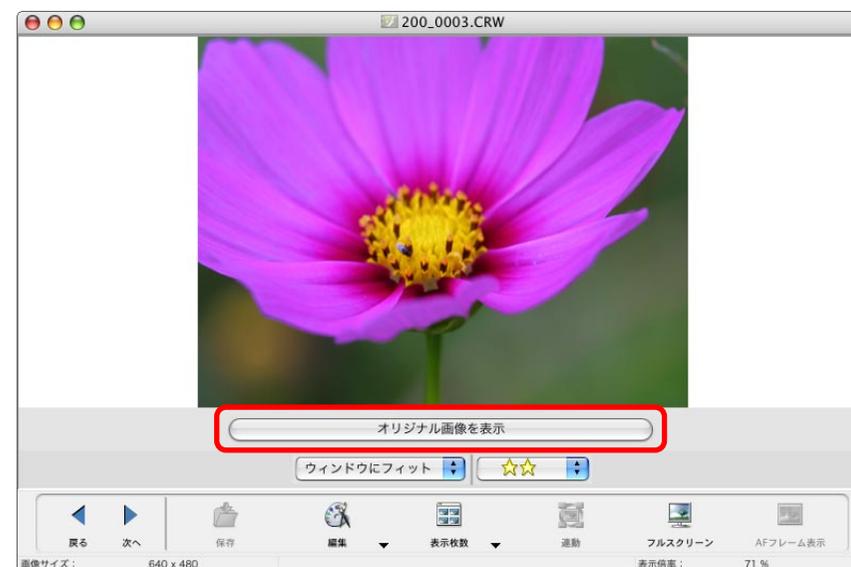
- お使いのカメラがオートフォーカスのフレーム表示に対応しているかどうかについては、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

◆ 参 考 ◆

- [表示] メニューの [AFフレーム表示] を選択することでも、撮影時のフォーカスの位置を表示できます。

操作 RAW 画像を現像して表示する

RAW画像をビューアウィンドウで表示すると、画像の下に [オリジナル画像を表示] ボタンが表示されます。



[オリジナル画像を表示] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。現像された画像がビューアウィンドウに表示されます。

ビューアウィンドウを使う (4 / 4)

操作 動画を再生する

ビューアウィンドウでは、動画を再生することもできます。



操作 ビューアウィンドウを閉じる

ビューアウィンドウを閉じるときは、 をクリックします。また、[ファイル] メニューから [閉じる] を選択して、ビューアウィンドウを閉じることもできます。

◆ 参 考 ◆

- ・ ビューアウィンドウの [編集] の機能については、第6章の「画像を編集する」をご覧ください。

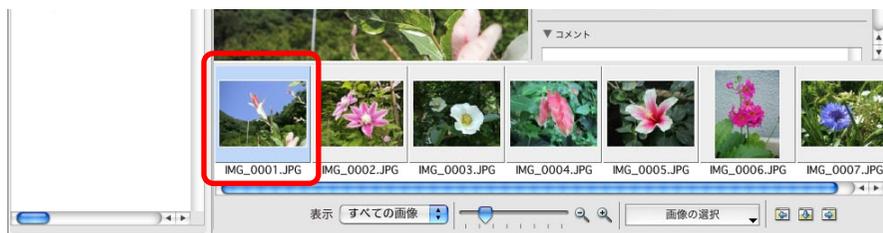
画像を選ぶ

この章では、ImageBrowserで画像を管理するための機能を説明します。

ここでは画像管理の基本操作として、あらためてブラウザエリアで画像を選択する方法を説明します。

操作 1つの画像を選択する

画像を1つ選択するときには、選択したい画像をクリックします。選択した画像の背景の色が青色に変わります。



操作 複数の画像を選択する

複数の画像を選択するときには、[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックします。

また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

操作 全画像を選択する

ブラウザウィンドウの表示コントロールパネルの「画像の選択」メニューから「すべてを選択」を選択すると、フォルダ内の全画像が一度に選択できます。

または、「編集」メニューの「すべてを選択」を選択します。



操作 全画像の選択を解除する

ブラウザウィンドウの表示コントロールパネルの「画像の選択」メニューから「選択を解除」を選択すると、画像の選択がすべて解除されます。

または、「編集」メニューの「すべての選択を解除」を選択します。



お気に入り度を設定する (1 / 2)

ここでは、検索時や画像一覧の表示時に利用する「お気に入り度」を設定する操作を説明します。

解説 お気に入り度とは

画像に3段階のランク「☆☆☆」「☆☆」「☆」を付けることができます。カメラの画像をパソコンに取り込んだ時点では、「☆☆」のランクが付けられます。

操作 お気に入り度を設定する

表示モードを「プレビュー」にしたブラウザエリアで、お気に入り度を設定する画像を選択し、情報表示パネルの「お気に入り度」メニューから画像の該当するランクを選択します。



ヒント その他のお気に入り度の設定方法

■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択し、[編集] メニューの「お気に入り度の変更」サブメニューからランクを選択します。

■ ファイル情報ウィンドウを使う方法

表示モードを「一覧」または「TimeTunnel」にします。ブラウザエリアで、お気に入り度を設定する画像を選択し、[ファイル] メニューの「情報を見る」を選択します。表示されたファイル情報ウィンドウで、お気に入り度を設定します。



お気に入り度を設定する (2 / 2)

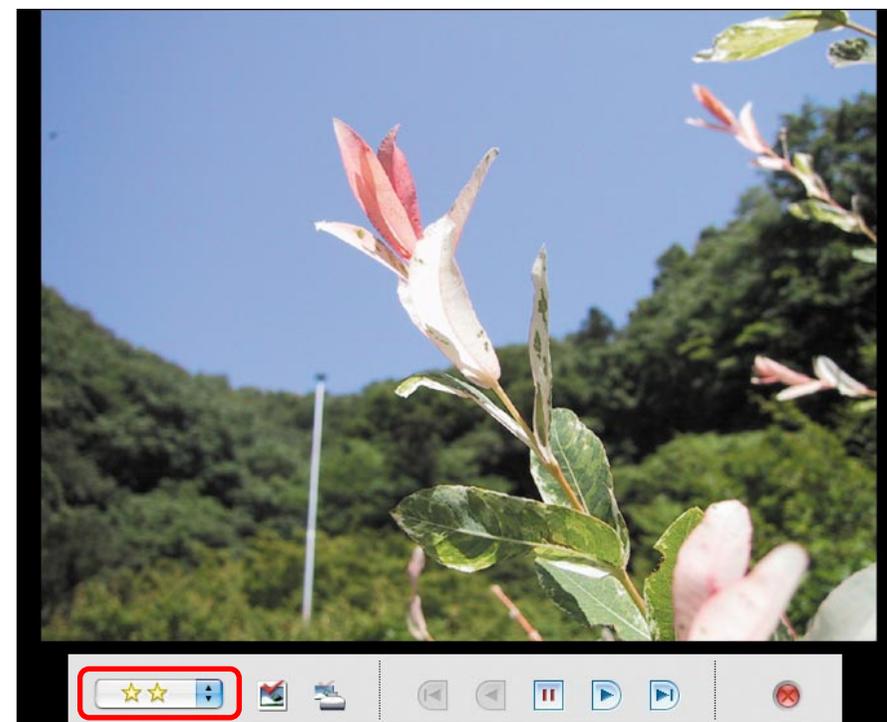
■ ビューアウィンドウを使う方法

ビューアウィンドウでお気に入り度を設定する画像を表示し、お気に入り度を設定します。



■ スライドショー実行中に設定する方法

スライドショーの実行中、画像下端に表示されるメニューを使って、表示中の画像のお気に入り度を設定します。



キーワードを設定する (1 / 2)

ここでは、検索時に利用する「キーワード」を画像に設定する操作を説明します。

解説 キーワード

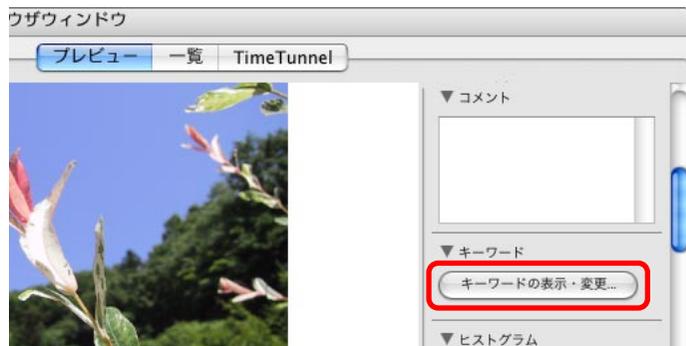
キーワードは、検索時に利用する情報です。

「人物」「場所」「イベント」などの分類別に、画像に合ったキーワードを設定します。

たとえば、「休日に家族で海へ行った画像」の場合なら、「人物」で「家族」を、「場所」で「海」を、「イベント」で「休日」を設定します。

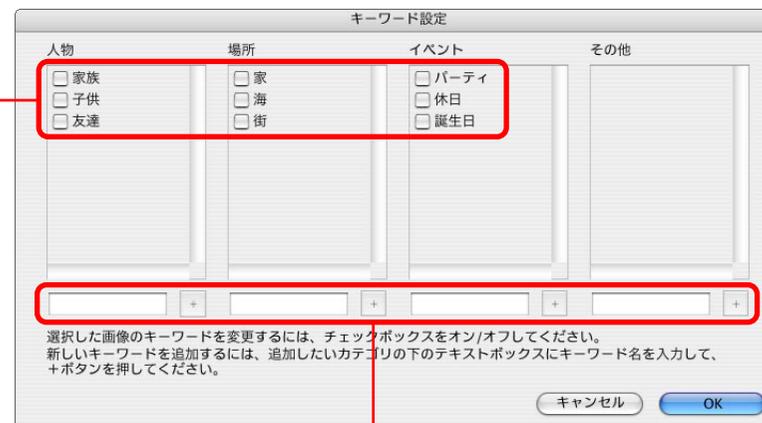
操作 キーワードを設定する

- 1 表示モードを[プレビュー]にしたブラウザエリアで、キーワードを設定する画像を選択します。
- 2 情報表示パネルの[キーワードの表示・変更]をクリックします。



キーワードを設定するウィンドウが表示されます。

- 3 「人物」「場所」「イベント」「その他」の各カテゴリで、該当するキーワードにチェックマークを付け、[OK]をクリックします。



該当するキーワードに
チェックマーク

新しいキーワードを追加する場合は、ここに
キーワードを入力し、[+] をクリック

キーワードを設定する (2 / 2)

⑧ ヒント その他のキーワードの設定方法

■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択し、[編集]メニューの[キーワード]サブメニューから[設定]を選択します。

■ ファイル情報ウィンドウを使う方法

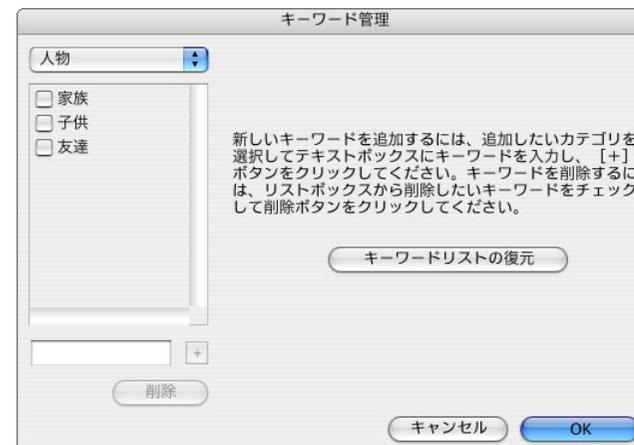
表示モードを[一覧]または[TimeTunnel]にします。

ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択し、[ファイル]メニューの[情報を見る]を選択します。表示されたファイル情報ウィンドウで[キーワードの表示・変更]をクリックし、キーワードを設定します。

⑩ 操作 キーワードを管理する

- 1 [編集]メニューの[キーワード]サブメニューから[管理]を選択します。
次のようなウィンドウが表示されます。

2 キーワードの追加や削除、復元を行います。



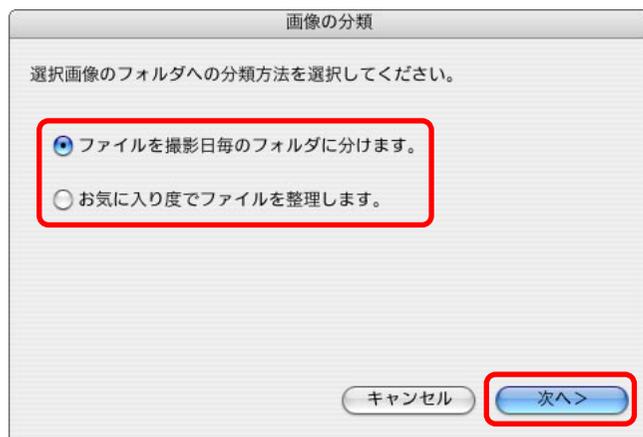
- キーワードの追加
カテゴリを選択し、一覧の下の枠内に新しいキーワードを入力して、[+] をクリックします。
- キーワードの削除
カテゴリを選択し、削除するキーワードにチェックマークを付けて、[削除] をクリックします。
- キーワードリストの復元
キーワードの付けられている画像をもとに、キーワードの一覧を復元します。過去に利用したキーワードを削除してしまった場合などに利用します。

画像を分類する (1 / 2)

選択した画像を、撮影日別のフォルダに分類したり、特定の「お気に入り度」の画像だけを別のフォルダに分類したりできます。

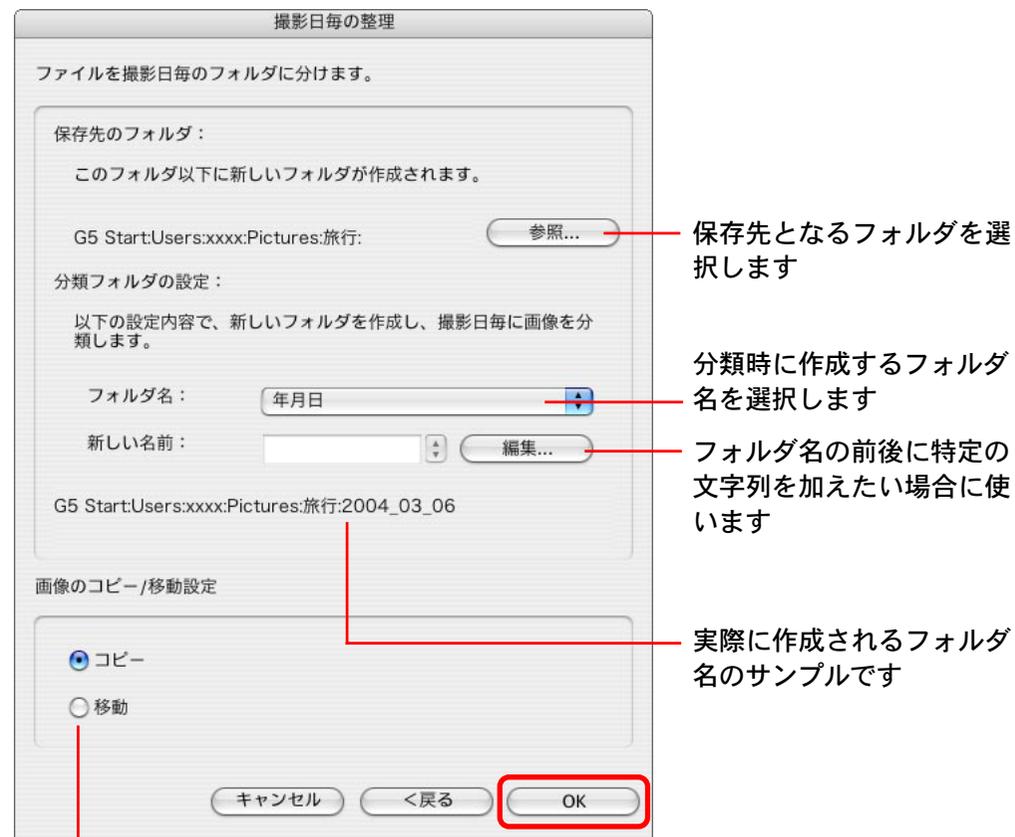
操作 分類方法を選択する

- 1 ブラウザエリアで分類する画像を選択します。
- 2 [ファイル]メニューの[画像の整理]サブメニューから[画像の分類]を選択します。
分類方法を設定するウィンドウが表示されます。
- 3 撮影日で分類するか、お気に入り度で分類するかを選択し、[次へ]をクリックします。



操作 撮影日で分類する

- 1 各項目を設定し、[OK] をクリックします。
分類が実行されます。

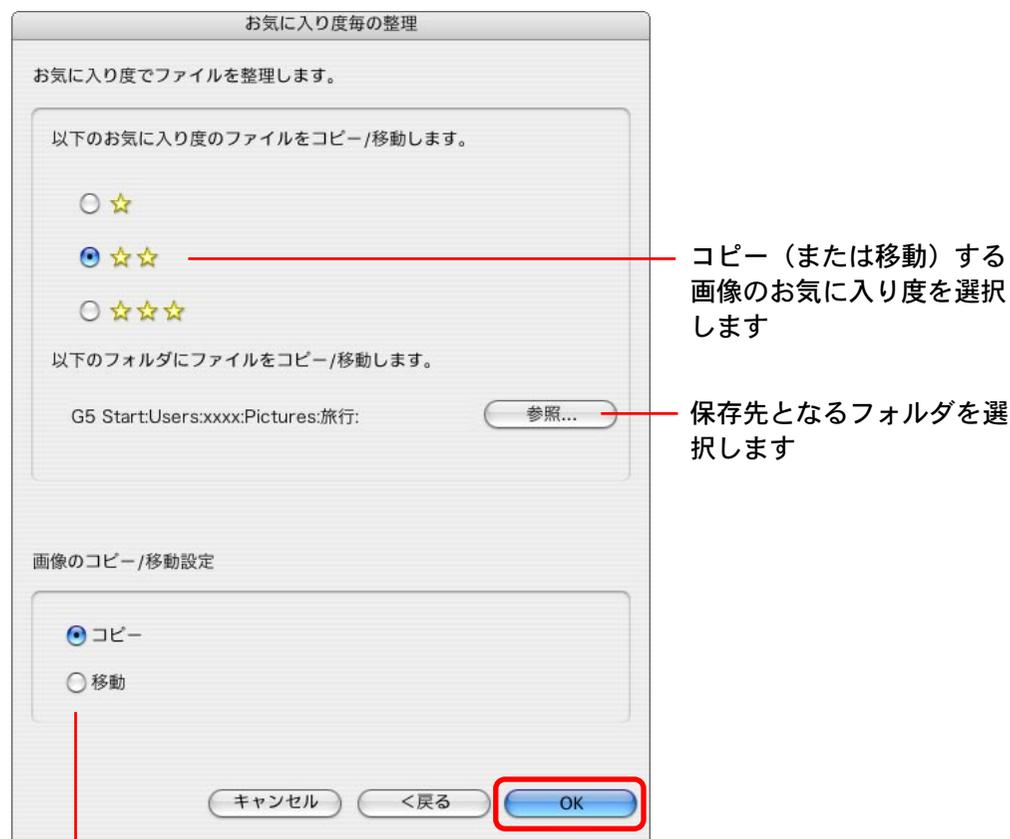


元の画像ファイルを残す場合は [コピー] を、元の画像を残さない場合は [移動] を選択します

画像を分類する (2 / 2)

操作 お気に入り度で分類する

- 1 各項目を設定し、[OK] をクリックします。
分類が実行されます。



コピー（または移動）する
画像のお気に入り度を選択
します

保存先となるフォルダを選
択します

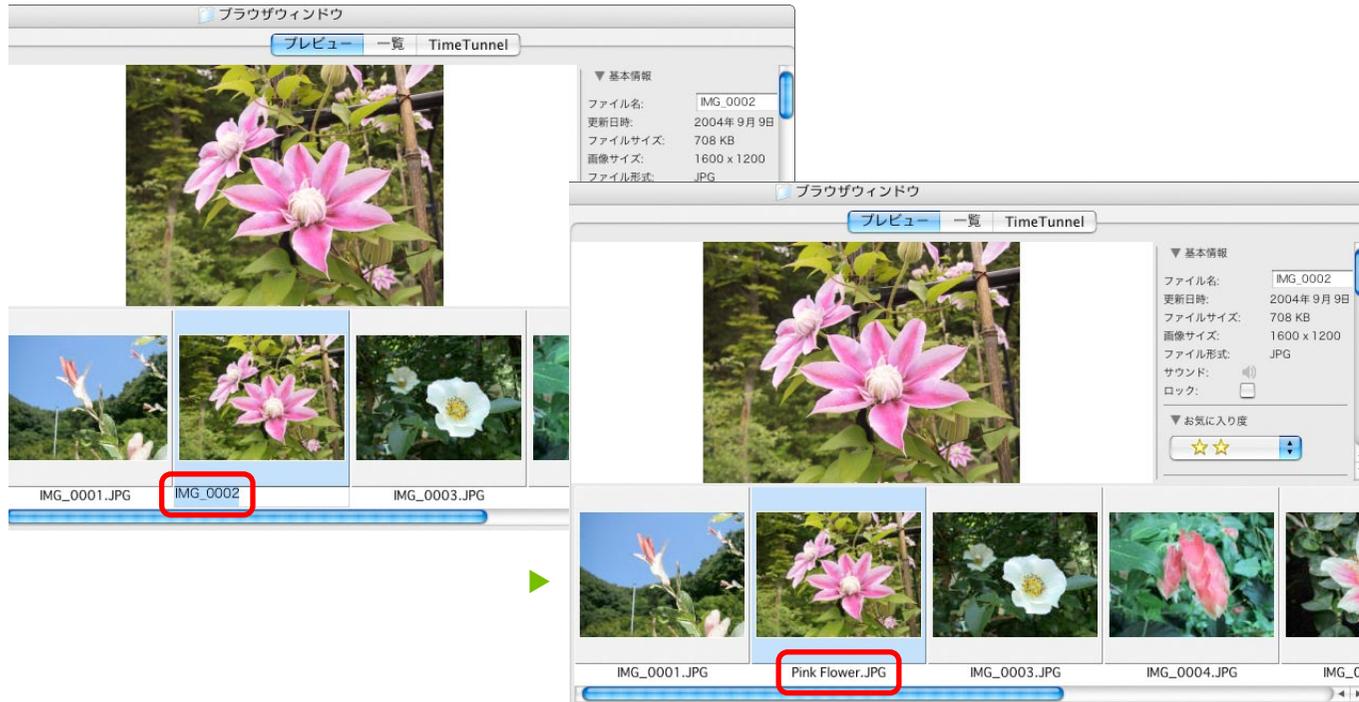
元の画像ファイルを残す場合は [コピー] を、元の画像
を残さない場合は [移動] を選択します

画像の名前を変更する (1 / 2)

ここでは、画像の名前（画像ファイル名）を変更する操作を説明します。

操作 個別に画像ファイル名を変更する

- 1 名前を変更したい画像の「ファイル名の部分」をクリックします。
少し待つと、文字入力のできる状態に変わります。
- 2 新しいファイル名を入力し [return] キーを押します。



画像の名前を変更する (2 / 2)

操作 複数の画像のファイル名を変更する

複数の画像のファイル名をまとめて変更することもできます。

1 ブラウザエリアで名前を変更したい複数の画像を選択します。

2 [ファイル]メニューの[画像の整理]サブメニューから[名前の変更]を選択します。

変更方法を設定するウィンドウが表示されます。

3 各項目を設定し、[OK]をクリックします。
名前が変更されます。

操作 フォルダ名を変更する

1 エクスプローラパネルで、「フォルダ名の部分」をクリックします。

少し待つと、文字入力のできる状態に変わります。

2 新しいフォルダ名を入力し [return] キーを押します。

新しい名前の画像を元の画像ファイルとは別に作成する場合にチェックマークを付けます

名前のタイプを選択します

上記タイプの「新しい名前」に入る文字を入力します

上記タイプの「番号」に入る数字の桁数と開始数値を設定します

実際に作成されるファイル名のサンプルです

画像を検索する (1 / 2)

お気に入り度や、撮影日、キーワード、コメントなどの条件で画像を検索できます。

◆ 参 考 ◆

- ・ お気に入り度の設定については、「お気に入り度を設定する」を、キーワードの設定については「キーワードを設定する」をご覧ください。

1 エクスプローラパネルで、検索したいフォルダを選択します。

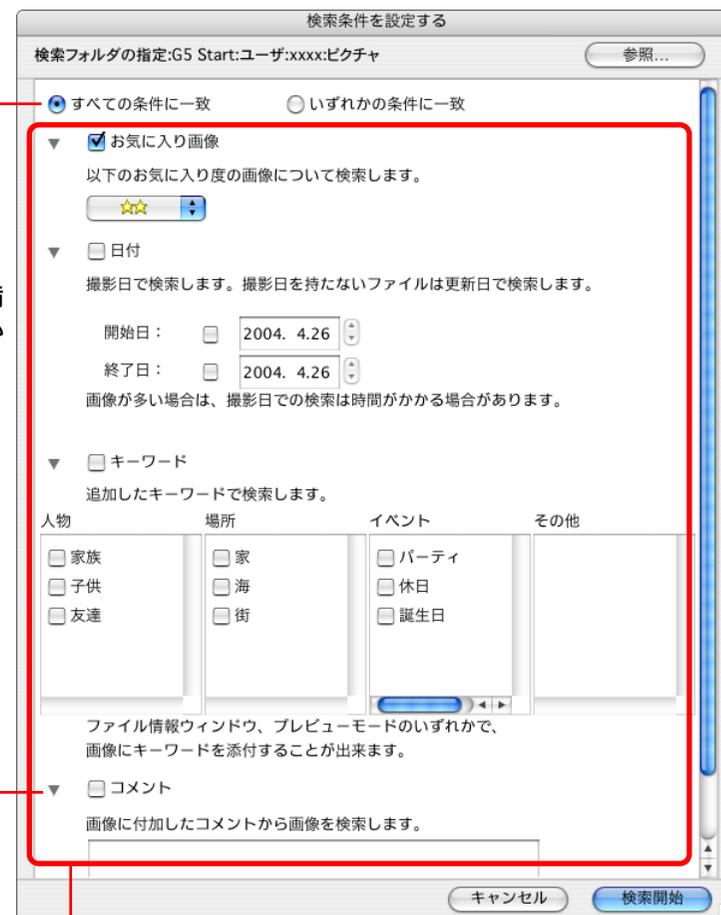
2 [ファイル] メニューから [画像の検索] を選択します。検索条件を設定するウィンドウが表示されます。



3 検索条件を設定します。条件とする項目にチェックマークを付け、項目を開いて条件を設定します。

下のすべての条件を満たす画像を検索するか／どれか1つでも満たす画像を検索するかを指定します

ここをクリックして、検索条件の詳細を開いたり、閉じたりできます



ここで検索条件を指定します

画像を検索する (2 / 2)

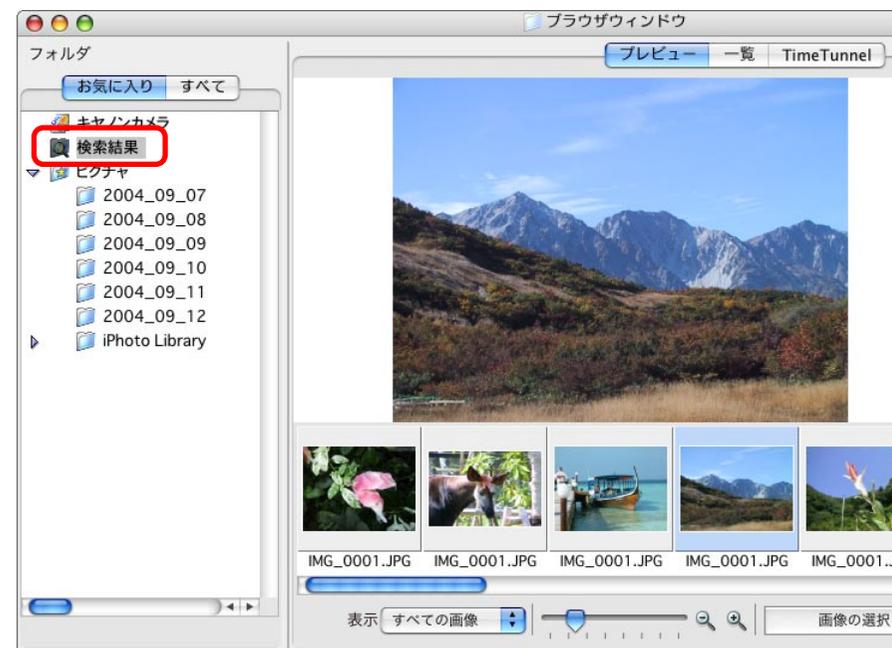
4 条件の設定が終わったら [検索開始] をクリックします。
検索結果となる画像の一覧が表示されます。

5 検索結果を確認し、[完了] をクリックします。
検索条件を指定しなす場合は、[戻る] をクリックし、手順3～4の
操作を繰り返します。



これで検索が完了します。

確認の画面で [OK] をクリックすると、エクスプローラパネルに [検索結果] フォルダが作成され、中に検索条件に合致した画像が表示されます。



◆ 参 考 ◆

- ・ [検索結果] フォルダ内の画像を選択して、印刷したり、別のフォルダにコピーしたりできます。
- ・ [検索結果] フォルダ内の画像は、ImageBrowserを終了するまで、または、次の検索を行うまで記録されます。

画像を移動、コピーする (1 / 2)

ここでは、フォルダ間で画像を移動したり、コピーしたりする操作を説明します。

◆ 参 考 ◆

- ImageBrowserで画像の移動やコピーを行うと、実際の画像ファイルの保存場所も変更されます。
- ImageBrowserを起動した状態で、Finderを使ってファイルやフォルダの操作を行った場合、その変更がImageBrowserの画面に反映されないことがあります。このような場合には、[表示]メニューから[最新の情報に更新]を選択してください。

操作 エクスプローラパネルを使って移動、コピーする

画像を移動するときは、移動元の画像をブラウザエリアに表示させ、その画像をエクスプローラパネルの移動先フォルダにドラッグアンドドロップします。

画像をコピーするときは、ドロップする前に [option] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。



移動したい画像をドラッグして、移動先のフォルダの上でドロップ

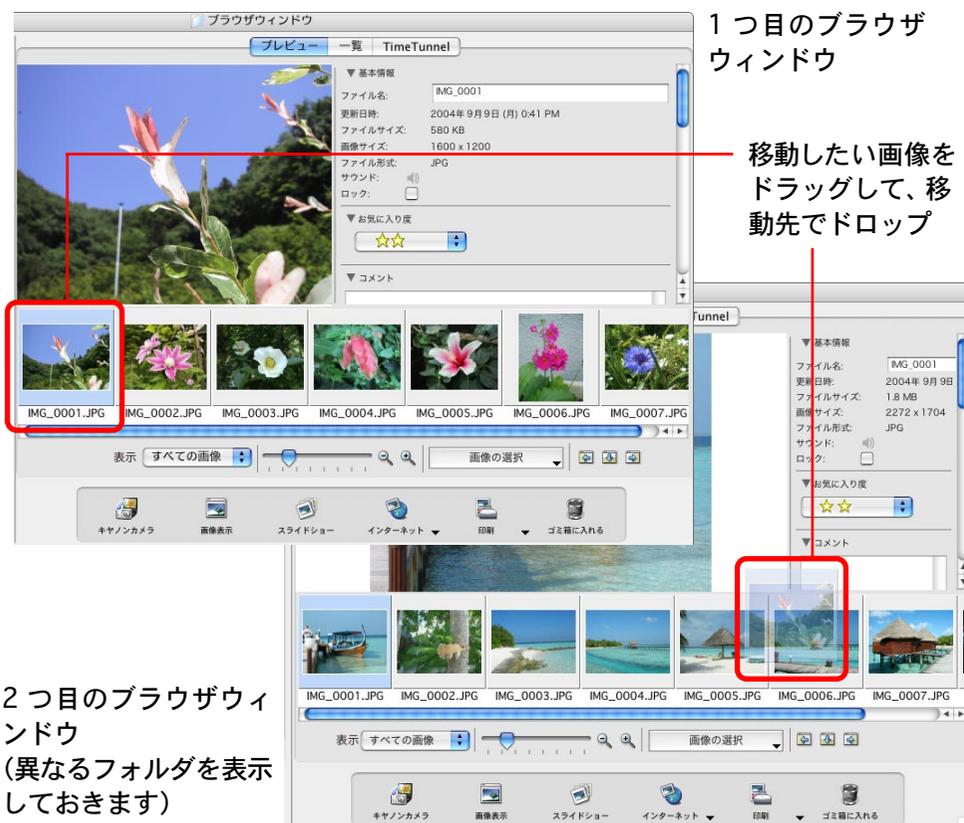


画像を移動、コピーする (2 / 2)

操作 ⑧ 2つのブラウザウィンドウを使って移動、コピーする

[表示]メニューから[新規ブラウザウィンドウ]を選択すると、新しいブラウザウィンドウが表示されます。

2つのブラウザウィンドウを表示し、1つ目のブラウザウィンドウから2つ目のブラウザウィンドウに、ドラッグアンドドロップして、画像の移動、コピーが行えます。



◆ 参考 ◆

- ・ 画像をコピーするときは、ドロップする前に [option] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。
- ・ ブラウザウィンドウは、同時に2つまで開くことができます。

ヒント ⑧ その他の方法

■ 複数の画像を移動、コピーする

[shift] キーや [⌘] (コマンド) キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、ドラッグアンドドロップを行うと、複数の画像を一度に移動、コピーできます。

■ フォルダごと移動、コピーする

エクスプローラパネルでフォルダをドラッグし、他のフォルダにドロップすると、フォルダごと移動、コピーできます。

ヒント ⑧ 画像を複製する

画像を複製する(1つのブラウザウィンドウ内で、同じ画像ファイルのコピーをする)場合は、ブラウザエリアで複製する画像を選択し、[ファイル]メニューから[複製]を選択します。

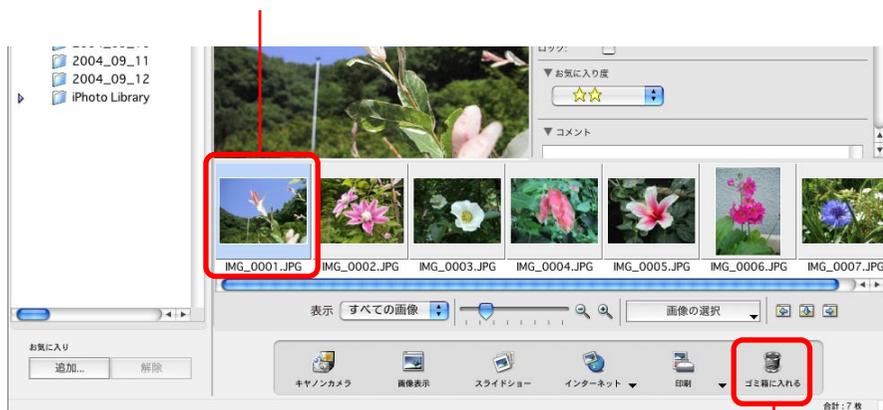
画像を削除する

不要な画像やフォルダを削除する（ゴミ箱に入れる）操作を説明します。

操作 画像を削除する

- 1 ブラウザエリアで不要な画像を選択します。
- 2 コントロールパネルの「ゴミ箱に入れる」をクリックします。

削除したい画像を選択して



これをクリック

◆ 参 考 ◆

- ・ 間違って必要な画像をゴミ箱に入れてしまった場合は、Dock上のゴミ箱をダブルクリックしてウィンドウを開き、ゴミ箱に入っている画像ファイルを、元のフォルダ（エクスプローラパネルのフォルダではなく、Finder上のフォルダ）にドラッグアンドドロップしてください。

操作 フォルダを削除する

- 1 エクスプローラパネルでフォルダを選択します。
- 2 コントロールパネルの「ゴミ箱に入れる」をクリックします。

重要

- ・ フォルダを削除すると、その中に入っていた画像やフォルダがすべて削除されます。

ヒント ⑧ その他の方法

■ 複数の画像をゴミ箱に入れる

[shift] キーや [⌘]（コマンド）キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、「ゴミ箱に入れる」をクリックすると、複数の画像を一度にゴミ箱に入れることができます。

■ メニューを使ってゴミ箱に入れる

画像を選択して、「ファイル」メニューから「ゴミ箱に入れる」を選択します。

◆ 参 考 ◆

- ・ これらの操作の後、「Finder」メニューの「ゴミ箱を空にする」を実行すると、画像やフォルダが完全に削除されます。

画像を回転する

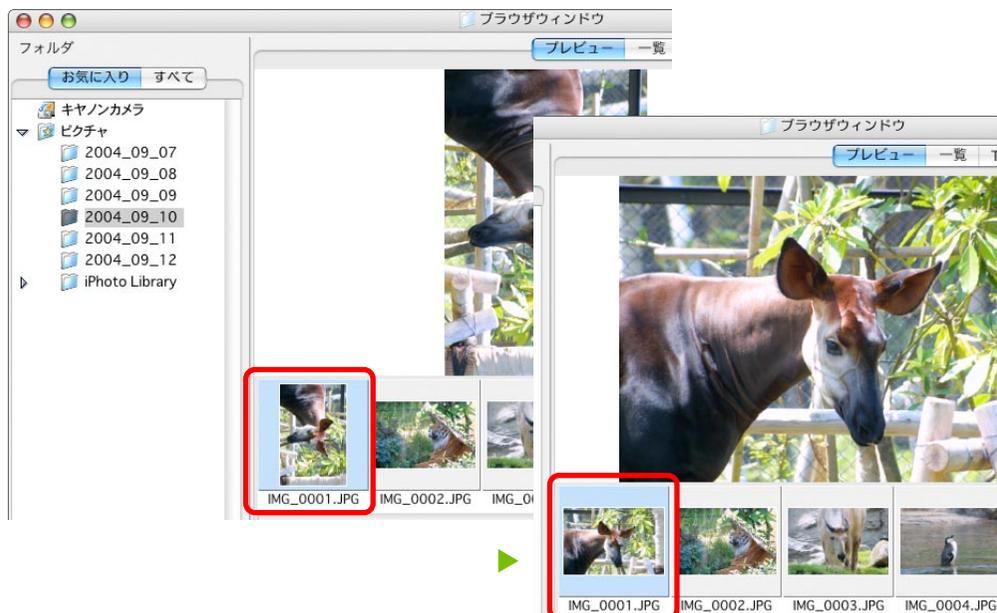
ここでは、カメラを縦位置に構えて撮った画像を、正しい向きに回転する操作を説明します。

重要

- ・ ImageBrowser 上で画像を回転すると、ディスクに入っている実際の画像ファイルも回転したものに書き換えられます。

操作 画像を回転する

- 1 回転する画像を選択します。
- 2 [編集] メニューの [画像の回転] サブメニューから、目的の回転方法を選択します。



◆ 参考 ◆

- ・ [右に90度] は時計回り、[左に90度] は反時計回りとなります。
- ・ 画像の回転には2種類の方法があります。初期状態では、オリジナルの画像が回転するように設定されています。
- ・ [ImageBrowser] メニューの [環境設定] の [回転時の処理] の画面で、「JPEG 画像の回転時にオリジナルを残しておく」のチェックマークを付けた場合は、オリジナル画像と回転後の画像ファイルの両方が表示されます。
- ・ JPEGタイプ以外の画像を回転した場合は、回転後の画像だけが表示されます。オリジナル画像は残りません。

ヒント ⑧ その他の方法

■ 複数の画像を回転する

[shift] キーや [⌘] (コマンド) キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、操作を行うと、複数の画像を一度に回転できます。

画像の情報を見る

選択した画像の撮影情報を見る操作です。

操作 情報を見る

- 1 表示モードが [一覧] または [TimeTunnel] のときに、ブラウザエリアで画像を選択します。
- 2 [ファイル] メニューから [情報を見る] を選択します。ファイル情報ウィンドウが表示されます。

このウィンドウでは、カメラ名や撮影日時、撮影時のカメラの設定など、さまざまな情報を見ることができます。

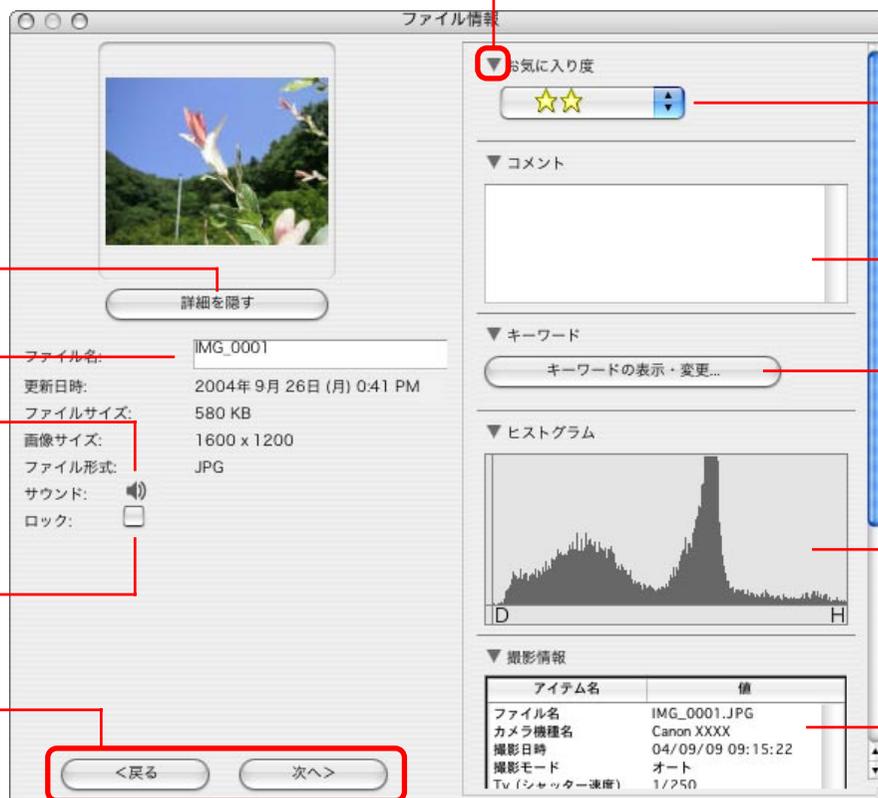
右の詳細情報表示を隠します

ファイル名を変更できます

画像にサウンドが付いている場合は、サウンドを再生できます

ここにチェックマークを付けると、上書き保存や削除ができなくなります

表示中の画像の前の画像や次の画像の撮影情報を表示することができます



▼をクリックすると、各項目の詳細を開いたり、閉じたりできます

「お気に入り度」を設定します

コメントを入力します

キーワードを設定します

ヒストグラム

ここに表示される撮影情報は、お使いのカメラや撮影時の設定によって異なります

◆ 参考 ◆

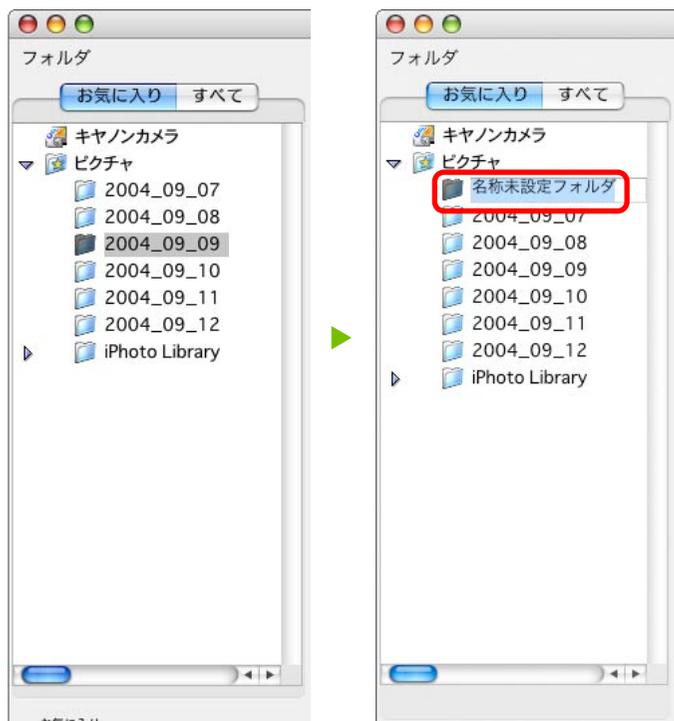
- ・カメラで撮影した画像を、他の画像編集ソフトウェアで加工して保存した場合には、撮影に関する情報やコメントが失われる場合があります。
- ・複数の画像を選択して、ファイル情報ウィンドウを表示させた場合には、[戻る] [次へ] をクリックすると、選択していた画像内で情報表示が切り替わります。

フォルダを作る

ディスクやフォルダの中に新しいフォルダを作る方法を説明します。

操作 フォルダを作成する

- 1 エクスプローラパネルで、フォルダを作成するディスクまたはフォルダを選択します。
- 2 [ファイル] メニューから、[新規フォルダ] を選択します。「名称未設定フォルダ」という名前のフォルダが作成されます。



◆ 参 考 ◆

- ・フォルダの名前を変更する操作については、「画像の名前を変更する (2 / 2)」をご覧ください。
- ・フォルダを削除する操作については、「画像を削除する」をご覧ください。
- ・ImageBrowserでフォルダを作成すると、Finder上でも、同じ名前のフォルダが作成されます。



新しく作成したフォルダ

画像を編集する (1 / 4)

この章では、ImageBrowserで保管している画像を、さまざまな場面で活用する方法を説明します。

ここでは、ビューアウィンドウに表示されている画像を編集する操作について説明します。

解説 編集機能について

ImageBrowserでは、次のような編集作業を行うことができます。



■ トリミング (切り抜き)

画像の一部を切り出します。周囲の不要な部分をカットするときに使います。

■ 色の調整

RGB (赤緑青) の濃度や、彩度、輝度を調整して、画像のイメージを変化させるときに使います。

■ 他のソフトウェアで編集

「他のソフトウェアで画像を編集する」をご覧ください。

■ 保存

編集した画像を保存するときに使います。

次のページから、この編集機能の操作を説明していきます。

重要

- ・ビューアウィンドウでRAW画像や動画の編集はできません。

画像を編集する (2 / 4)

操作 トリミング (切り抜き) を行う

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。

1 ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [トリミング] を選択します。

切り抜きを指定するウィンドウが表示されます。

2 画像内にマウスポインタを置き、ドラッグして、切り出す範囲を指定します。

ドラッグで範囲指定



表示倍率を変更できます

範囲を数値で指定できます

頂点や辺中央をドラッグして、範囲を調整できます

3 [トリミング] をクリックします。
指定した範囲が切り出されます。

4 切り抜かれた画像を確認し、[完了] をクリックします。
トリミングの完了です。

◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [トリミング] を選択して、トリミングの作業を開始することもできます。

範囲指定をしないお
す場合に使います



画像を編集する (3 / 4)

操作 色を調整する

RGBの濃度や、彩度、輝度を調整します。

1 ビューアウィンドウの[編集]をクリックして[色の調整]を選択します。

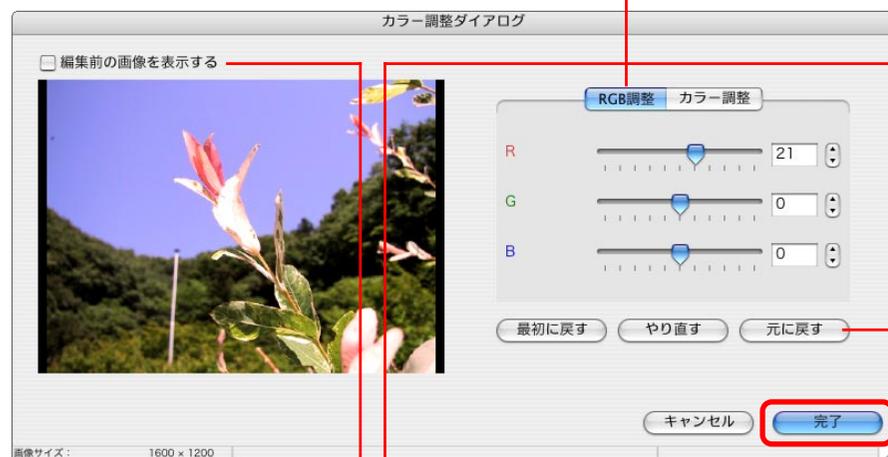
色を調整するウィンドウが表示されます。

2 各スライダーを使って、色を調整し、[完了]をクリックします。

◆ 参考 ◆

- ・ [編集]メニューの[静止画編集]サブメニューから[色の調整]を選択して、色調整の作業を開始することもできます。

RGB調整のウィンドウ



このボタンを使って、色調整後の画像と、色調整前の画像とを比較できます

カラー調整のウィンドウ



[元に戻す]をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
[やり直す]をクリックすると、[元に戻す]で取り消した操作をやり直します
[最初に戻す]をクリックすると、調整前の画像に戻ります

画像を編集する (4 / 4)

操作 別名で保存する

編集した画像を別の名前で保存します。

1 画像の編集を終えた後、[保存] をクリックします。



ファイル保存ウィンドウが表示されます。

2 ファイル名やファイルの種類を指定して、[保存] をクリックします。



編集を終えた画像を、オリジナルの画像に上書きする場合は、「保存」の操作で表示される保存ダイアログで、オリジナル画像と同じファイル名を指定して保存します。

◆ 参考 ◆

- ・編集作業を終えた後、「保存」の作業をすることなく、画像のウィンドウを閉じると、編集した画像を保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。



保存する場合は [保存] をクリックし、保存のダイアログでファイル名やファイルの種類を指定して、[保存] をクリックしてください。

保存しない場合は [保存しない] をクリックしてください。

- ・ [ファイル] メニューの [保存] や [名前を付けて保存] を選択して、保存することもできます。
- ・ 「Exif JPEG」は、JPEGタイプの画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加した画像タイプです。一般にJPEGタイプの画像ファイルと同様に扱うことができます。

他のソフトウェアで画像を編集する

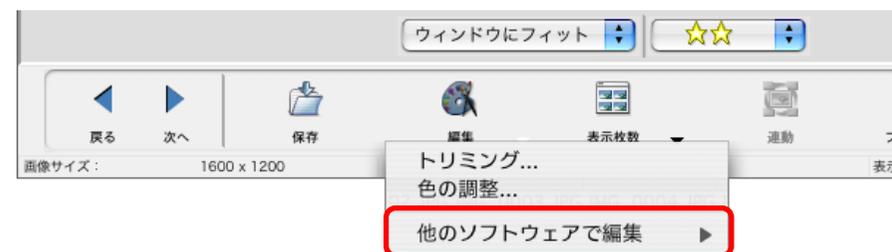
ImageBrowserで選択した画像を、他の画像編集ソフトウェアを使って編集するときに、そのソフトウェアを起動する方法を説明します。

◆ 参 考 ◆

- ・製品に付属している画像編集ソフトウェア（Solution Disk内に収納）がインストールされている場合は、自動的にImageBrowserのメニューに登録されます。
- ・他のソフトウェアに登録したい場合には、[ImageBrowser]メニューの[環境設定]を選択し、[ブラウザウィンドウ]の[アプリケーションの登録]で、登録してください。

操作 1 1 別のソフトウェアを起動する

- 1 ビューアウィンドウの[編集]をクリックし、[他のソフトウェアで編集]サブメニューから、編集するソフトウェアを選択します。



ここからアプリケーションを選択（ソフトウェア名はお使いのカメラによって異なります）

画像編集ソフトウェアが起動し、選択した画像が開かれます。

◆ 参 考 ◆

- ・[編集]メニューの[登録したアプリケーションを起動]のサブメニューから他のソフトウェアを起動することもできます。

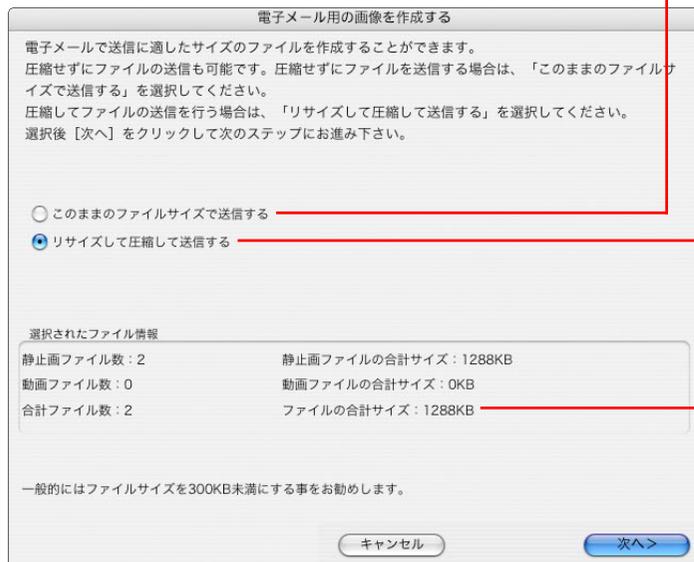
画像を電子メールで送る (1 / 2)

ここでは、画像や動画を添付した電子メールを作成する方法を説明します。

操作 画像を電子メールで送信する

- 1 ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。
複数の画像を選択することもできます。
- 2 コントロールパネルの「インターネット」をクリックして「電子メール用の画像を作成する」を選択します。
- 3 送信の方法を選択します。

そのままのファイルサイズで送信する場合に選択します



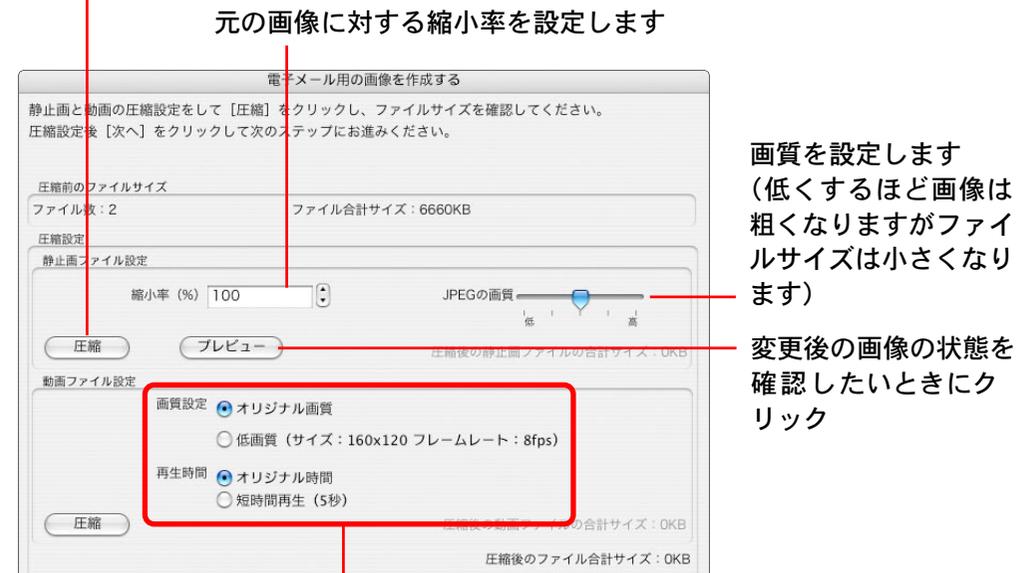
ファイルサイズを小さくする場合に選択します

ここで、送信するファイルの合計サイズを確認します

- 4 「次へ」をクリックします。
画質を設定するウィンドウが表示されます。ただし、「このままのファイルサイズで送信する」を選択した場合は、画質設定のウィンドウは表示されませんので、手順7に進んでください。

- 5 縮小率と画質を設定します。

実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います
(ファイルサイズは「圧縮後のファイル合計サイズ」に表示されます)



元の画像に対する縮小率を設定します

画質を設定します
(低くするほど画像は粗くなりますがファイルサイズは小さくなります)

変更後の画像の状態を確認したいときにクリック

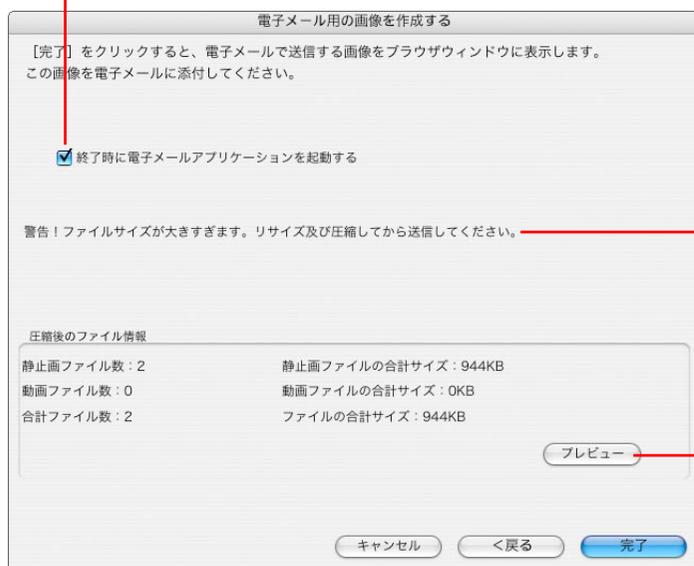
動画を送る場合は、ここで画質と再生時間を設定します

画像を電子メールで送る (2 / 2)

6 [次へ] をクリックします。
最後のウィンドウが表示されます。

7 画像の保存後に、電子メールのソフトウェアを起動するか
どうかを選択します。

画像保存後に、電子メールのソフトウェアを起動させたい
ときは、ここにチェックマークを付けます



ファイルサイズが大き
いときは、警告メッ
セージが表示されます

変更後の画像の状態
を確認したいときに
クリック

8 [完了] をクリックします。

- ・ はじめて電子メール用の画像を作成した場合は、エクスプローラパ
ネルに「電子メール用画像」というフォルダが作成され、その中に
画像が保存されます。すでに「電子メール用画像」フォルダが作成
されている場合は、その中に画像が保存されます。

- ・ 手順7で [終了後に電子メールアプリケーションを起動する] を選
択した場合は、この後、自動的に電子メールソフトウェアが起動し
ます。ただし、お使いの電子メールソフトウェアによっては、自動
起動できない場合もあります。
- ・ 新しいメールの画面を開き、保存したばかりの画像を添付ファイル
として指定すると、画像付きのメールが送れます。
- ・ ブラウザエリアの画像を新規メールのウィンドウ内にドラッグア
ンドドロップするだけで添付できます。

◆ 参 考 ◆

- ・ 自動起動する電子メールソフトウェアの変更

● Mac OS X v10.1/v10.2 の場合

[システム環境設定] 内の [インターネット] を選択し、[メール] タ
ブの画面で設定します。

● Mac OS X v10.3 の場合

起動ディスクの [アプリケーション] フォルダ内の [Mail] をダブル
クリックしてMailを起動し、[Mail] メニューから [環境設定] を
選択し、[環境設定] 内の [一般] の画面で設定します。

- ・ 「電子メール用画像」フォルダの画像は、起動ディスクの「ユーザ」
▶「ユーザーのログイン名」▶「ライブラリ」▶「Preferences」▶
「ImageBrowserUserData」▶「Mail」フォルダに入っています。

画像を書き出す (1 / 3)

ここでは、選択した画像を、大きさや解像度、タイプなどを変えて別の画像ファイルとして書き出す方法や、撮影情報をテキストファイルに書き出す方法を説明します。

解説 書き出し方法の種類

画像の書き出し方法には、次の種類があります。

● [画像の編集と保存]

画像タイプやサイズ、ファイル名を変更して保存します。

画像タイプは、JPEG、PICT、BMP、TIFFの4種類から選択できます。また、ファイル名の先頭に特定の文字を付加することもできます。

● [画像の撮影情報の書き出し]

詳細な撮影情報の中から必要な情報を選択して、その情報をタブ区切り形式のテキストファイルとして書き出します。

● [画像をスクリーンセーバとして書き出す]

選択した画像をスクリーンセーバー用のファイルとして書き出します。

● [画像を壁紙として設定する]

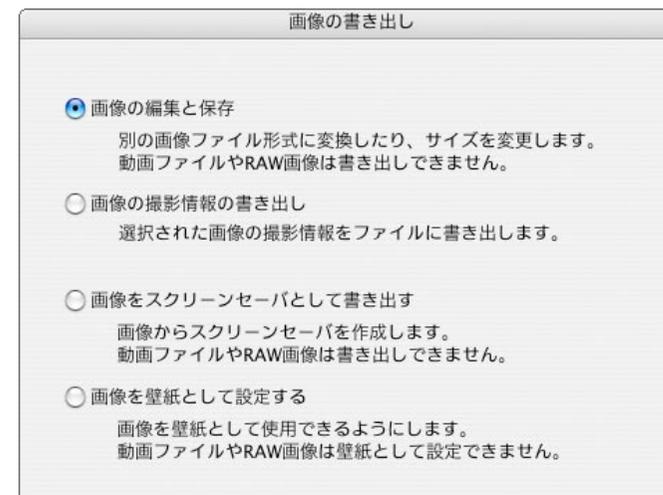
選択した画像を壁紙にします。

◆ 参 考 ◆

- ・ RAW 画像や動画の場合は、[画像の撮影情報の書き出し]のみ使用できます。

操作 画像を書き出す

- 1 ブラウザエリアで書き出したい画像を選択します。
[画像を壁紙として設定する]以外の書き出しを行う場合には、複数の画像を選択することもできます。
- 2 [ファイル]メニューから[画像の書き出し]を選択します。
書き出し方法を選択するためのウィンドウが表示されます。
- 3 書き出し方法を選択し、[次へ]をクリックします。



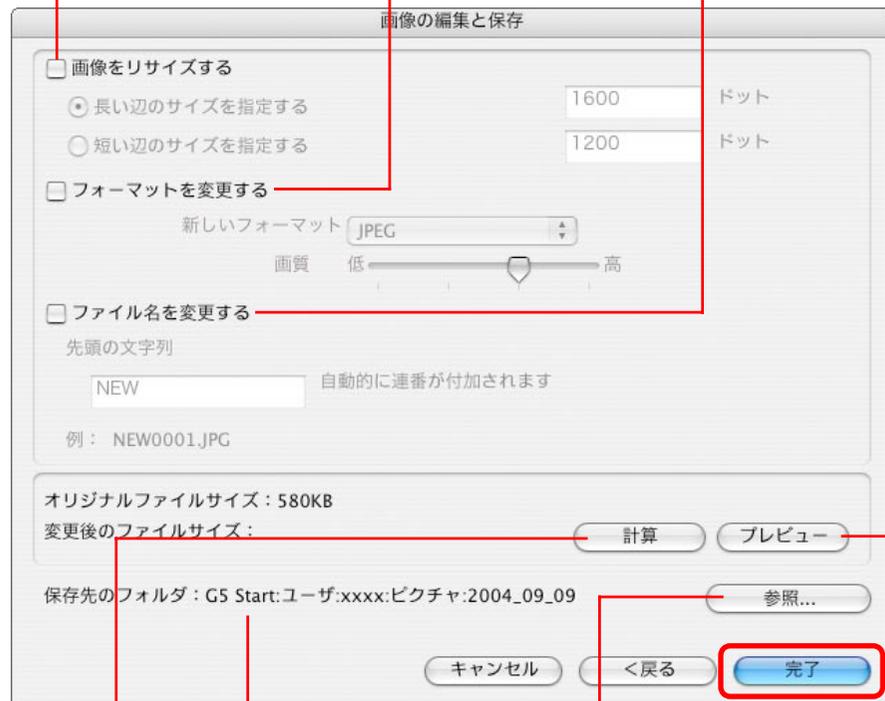
- 4 書き出しの設定を行います。
ここからの操作は、書き出し方法によって異なります。

画像を書き出す (2 / 3)

解説 画像の編集と保存

各設定を行い、[完了] をクリックします。

画像の大きさを
変えます
画像タイプや画質を
変えます
画像のファイル名を
変更します



変換後のファイルサイズを
計算します

保存先を変更します

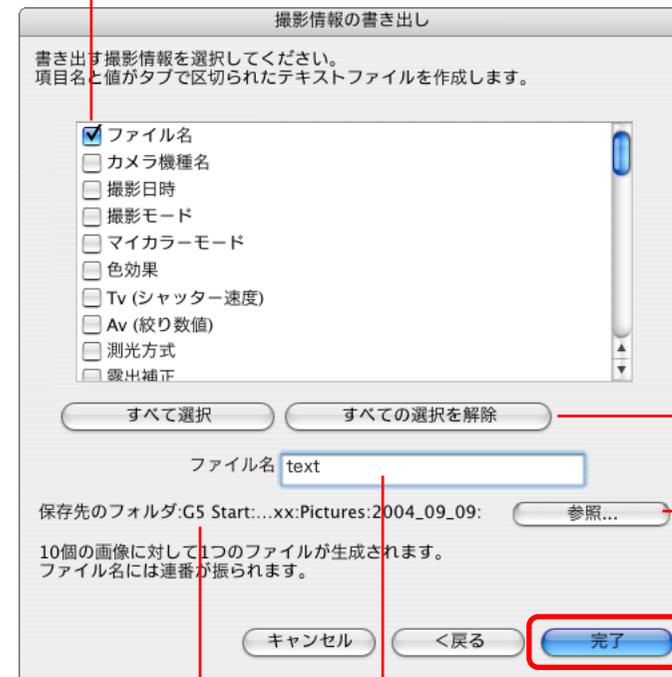
変換後の画像を
確認できます

保存先フォルダ

解説 画像の撮影情報の書き出し

各設定を行い、[完了] をクリックします。

書き出す項目にチェックマークを付けます



保存先フォルダ

ファイル名を入力します

保存先を変更します

チェックマーク
をまとめて付け
たり、消したり
できます

画像を書き出す (3 / 3)

解説 画像をスクリーンセーバーとして書き出す

設定を行い、[完了] をクリックします。

スクリーンセーバー名を入力します



保存先フォルダ

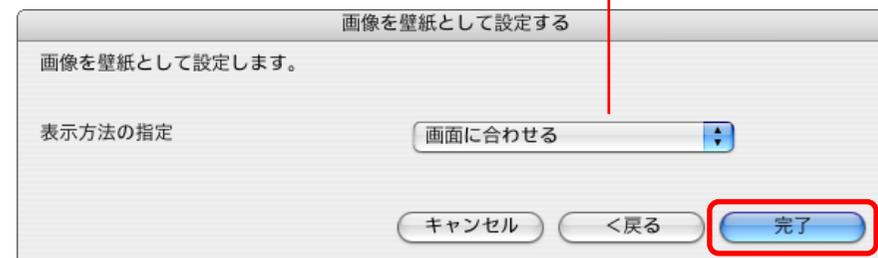
◆ 参考 ◆

- ・スクリーンセーバーの選択や設定は、Mac OS Xの「システム環境設定」で行ってください。

解説 画像を壁紙として設定する

設定を行い、[完了] をクリックします。

画像の表示方法を選択します



◆ 参考 ◆

- ・壁紙（デスクトップ）の選択や設定は、Mac OS Xの「システム環境設定」で行ってください。

スライドショーで再生する (1 / 3)

選択した複数の画像を、画面いっぱいに連続して表示する「スライドショー」の使い方を説明します。

重要

- ・ RAW 画像や動画は、スライドショーで表示できません。

操作 スライドショーの表示方法を設定する

はじめに、どういう方法でスライドショーを進めていくかを設定します。

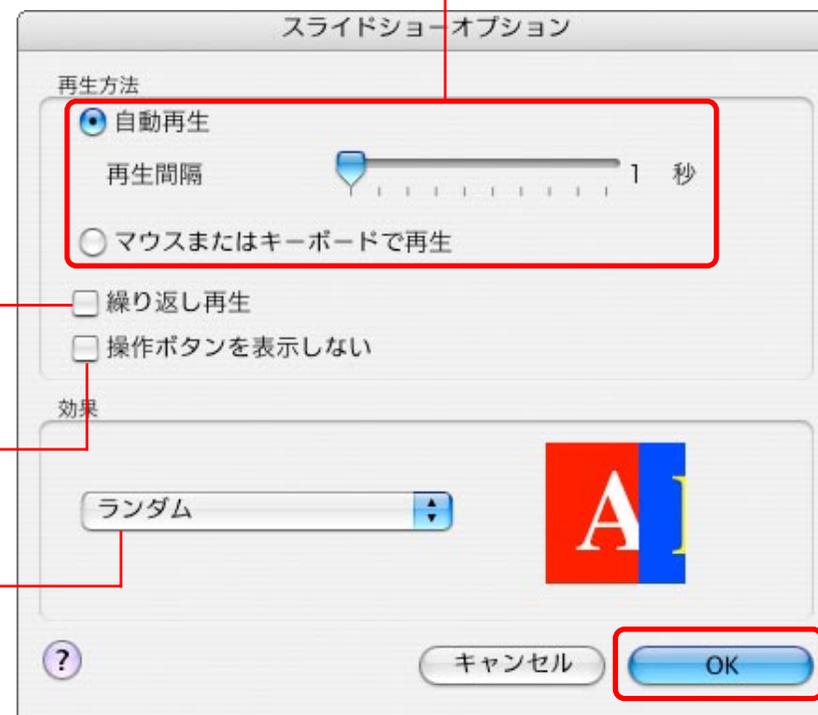
- 1 [表示] メニューから [スライドショーオプション] を選択します。
- 2 表示方法を設定し、[OK] をクリックします。

一通りのスライドショーが終了した後、再びはじめから開始するようにしたい場合は、ここにチェックマークを付けます

スライドショーを実行している間、操作ボタンを表示しないようにしたい場合は、ここにチェックマークを付けます

画像の切り替え時に使用する効果を選択します (効果を選択すると、その効果が右のエリアで確認できます)

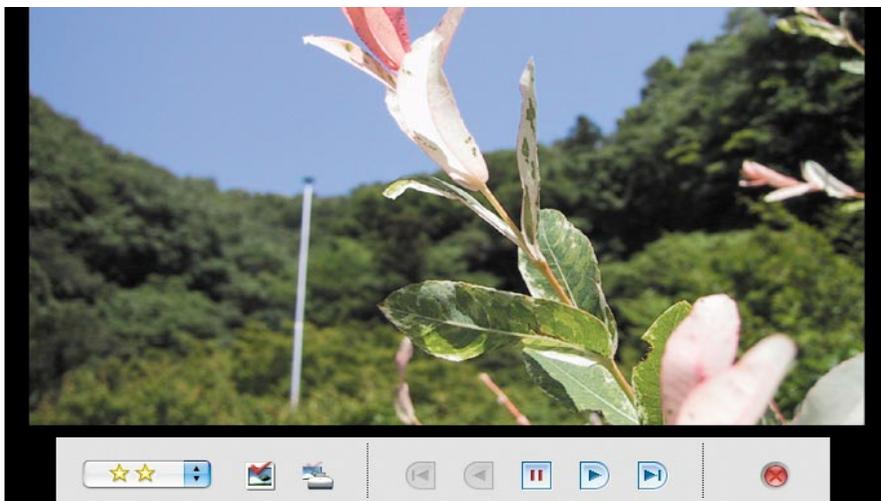
画像が表示された後、自動的に次の画像が表示されるようにする場合は [自動再生] を選択し、再生間隔の秒数を指定します。自動で進行しないようにする場合は [マウスまたはキーボードで再生] を選択します。



スライドショーで再生する (2 / 3)

操作 スライドショーを実行する

- 1 スライドショーで表示したい画像を、ブラウザエリアで選択します。
- 2 コントロールパネルの [スライドショー] をクリックします。
スライドショーがはじまります。

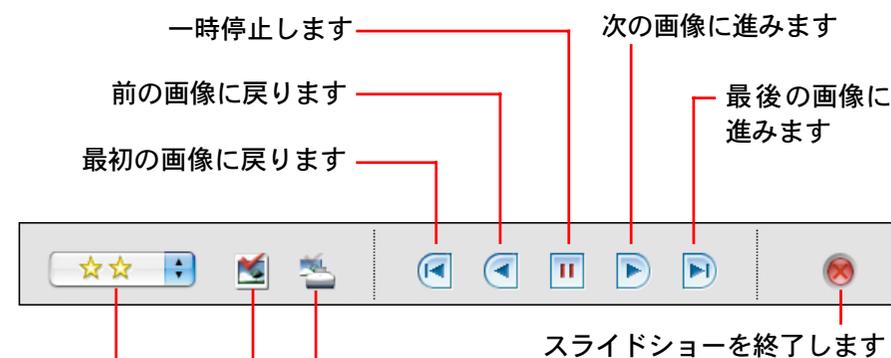


◆ 参 考 ◆

- ・フォルダの全画像をスライドショーで見る場合には、表示コントロールパネルの [画像の選択] メニューから [すべてを選択] を選択すると便利です。
- ・[表示]メニューから [スライドショー] を選択して、スライドショーを開始することもできます。

解説 スライドショーのボタン操作

スライドショーの実行中には、画面下のボタンを使って次のような操作ができます。



【お気に入り度設定ボタン】
スライドショーの実行中に、表示中の画像のお気に入り度を設定できます

【プリント指定ボタン】
スライドショーの実行中、気に入った画像があったらこのボタンをクリックします(ボタンにチェックマークが表示されます) スライドショーを終了すると、チェックを付けた画像をプリントする画面が自動的に表示されます

【画像選択ボタン】
スライドショーの実行中、画像の選択/選択解除を行うときにこのボタンをクリックします(選択されている画像には、ボタンにチェックマークが表示されます)スライドショーを終了すると、選択解除した画像は、ブラウザウィンドウ上でも選択が解除されています
スライドショーで画像を拡大表示して必要な画像だけにチェックを付け、スライドショーが終わったら、選択されている画像だけを別のフォルダに入れるというような使い方ができます

スライドショーで再生する (3 / 3)

[スライドショーオプション] のウィンドウで、[マウスまたはキーボードで再生] を選択した場合は、次の操作でスライドショーを進行させます。

● 次の画像に進むとき

[return] キー、[→] キーを押します。
マウスをクリックします。*

● 前の画像に戻るとき

[←] キーを押します。
[shift] キーを押しながら、マウスをクリックします。*

● スライドショーを終了するとき

[esc] キーを押します。

◆ 参 考 ◆

- ・ [スライドショーオプション] のウィンドウで、[操作ボタンを表示しない] を選択した場合のみ、*印のマウス操作ができます。(操作ボタンが表示されているときは、マウス操作ができません)

[スライドショーオプション] のウィンドウで、[操作ボタンを表示しない] を選択した場合、スライドショーの実行中に [control] キーを押しながらマウスをクリックすると、メニューが表示されます。このメニューでスライドショーの進行を操作できます。([自動再生] を選択した場合でも、この操作は可能です)



画像にサウンドを付ける (1 / 2)

画像にサウンドを付け、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。

重要

- ・動画にサウンドを付けることはできません。

◆ 参 考 ◆

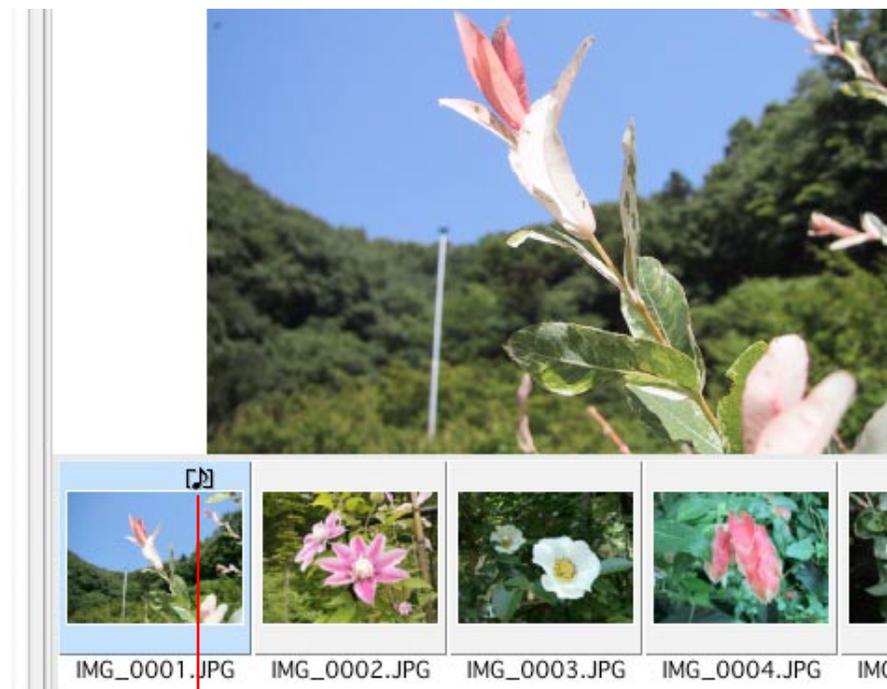
- ・ ImageBrowser のサウンドの録音は、Mac OS X の録音機能を使います。機種によってはマイクなどの機材を用意し、「システム環境設定」の「サウンド」の画面で、実際に録音ができる設定になっていることを確認しておいてください。

操作 画像にサウンドを付ける

- 1 ブラウザエリアで画像を選択します。
- 2 [ファイル] メニューの [サウンド] サブメニューから [録音] を選択します。
次のようなウィンドウが表示されます。
- 3  をクリックし、[保存] が表示されたら録音を開始します。



- 4 録音を終了するときは、[保存] をクリックします。
これで画像にサウンドが付けられます。
サウンドの付いた画像には、次のようなマークが表示されます。



サウンドが付いていることを示すマーク

画像にサウンドを付ける (2 / 2)

画像のサウンドを再生する

- 1 サウンドの付いた画像を選択します。
- 2 [ファイル] メニューの [サウンド] サブメニューから [再生] を選択します。
サウンドが再生されます。

再生中には [サウンド] メニューの [一時停止] や [停止] を使って、再生をコントロールできます。

◆ 参 考 ◆

- ・ 表示モードを [プレビュー] にした場合の情報表示パネルや、ファイル情報ウィンドウに表示される  をクリックすることでも、サウンドを再生できます。
- ・ 録音したサウンドを消去したい場合は、その画像を選択し、[ファイル] メニューの [サウンド] サブメニューから [ゴミ箱に入れる] を選択します。
- ・ すでにサウンドが付いている画像に新しいサウンドを録音するときには、その画像を選択し、[サウンド] メニューから [録音] を選択します。
- ・ サウンドを録音すると、その画像ファイルと同じフォルダにサウンドファイル（ファイル名の末尾に「.AIF」という文字が付いた AIFF タイプのサウンドファイル）が作成されます。

画像をプリントする (1 / 8)

ここでは、プリントの操作を説明します。

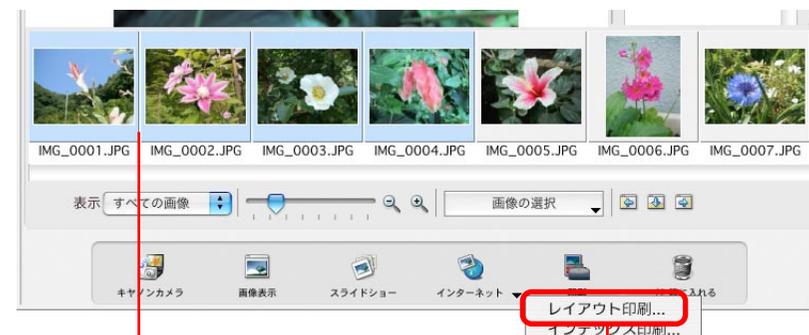
操作 プリントの設定ウィンドウを表示する

- 1 ブラウザエリアで画像を選択します。
- 2 コントロールパネルの [印刷] をクリックし、表示されたメニューから [レイアウト印刷] を選択します。
レイアウト選択ウィンドウと印刷ウィンドウが開きます。

印刷ウィンドウでは、選択した画像が、自動的に並べられます。
レイアウト選択ウィンドウでは、レイアウトを選択できます。

◆ 参 考 ◆

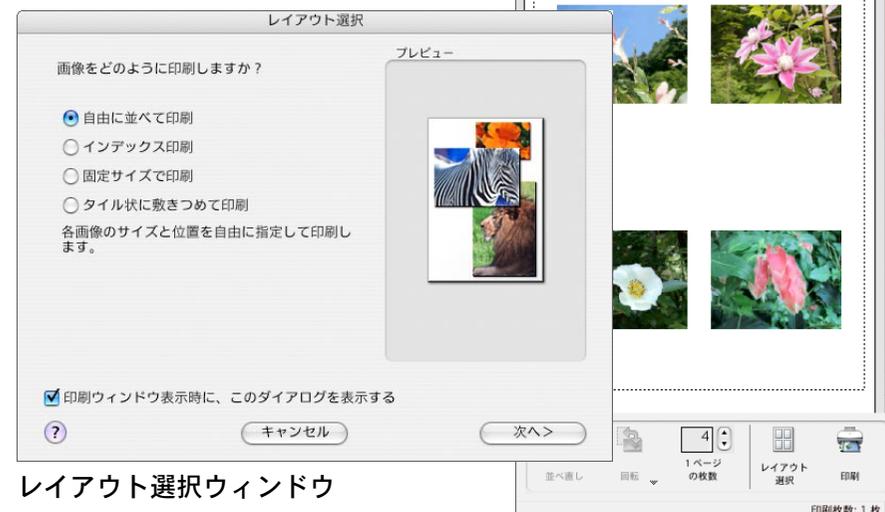
- ・ [ImageBrowser] メニューの [環境設定] の [印刷] で、「撮影日」や「ファイル名」などにチェックマークが付けられている場合は、印刷ウィンドウが開いた時点で、画像の「見出し」としてそれらの情報が画像の下に表示されます。



プリントしたい画像を選択して

これをクリック

印刷ウィンドウ



レイアウト選択ウィンドウ

画像をプリントする (2 / 8)

操作 レイアウトを選択する

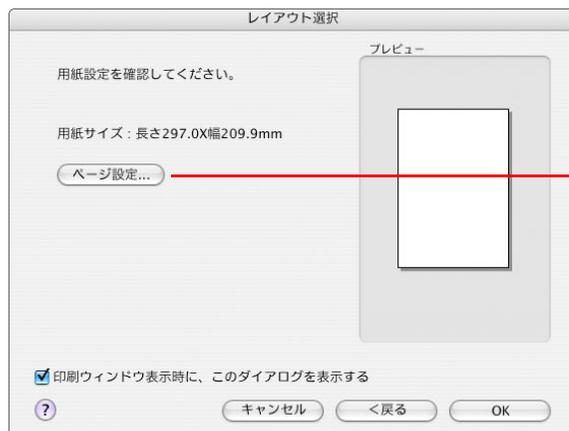
- 1 レイアウトの種類を次の中から選択し、[OK]をクリックします。
表示されるレイアウトの種類は、お使いのプリンターによって異なります。

- 自由に並べて印刷
写真の大きさや位置を自由に指定してプリントします。
- インデックス印刷
縮小画像（サムネイル）の大きさを大、中、小のサイズから指定して、インデックスプリントをプリントします。
- 固定サイズで印刷
すべての画像を指定したサイズ（L判や六つ切りなど）にそろえてプリントします。プリント後、カッターナイフなどで切り離すと、写真プリントのように仕上がります。
- タイル状に敷きつめて印刷
1ページに何枚という指定に合わせて、紙全体にすきまなく画像をレイアウトしてプリントします。



画像をプリントする (3 / 8)

- 2 次に表示されるウィンドウで、さらに細かく設定します。
設定内容は選択したレイアウトによって異なります。



この部分で設定します
(設定内容は、選択したレイアウトによって異なります)

- 3 設定が終了したら、[OK] をクリックします。
レイアウト選択ウィンドウが閉じ、印刷ウィンドウで、レイアウトの変更やプリントの設定ができるようになります。

- ◆ 参考 ◆
- 印刷ウィンドウを表示するときに、レイアウト選択ウィンドウを表示したくないときは、レイアウト選択ウィンドウで「印刷ウィンドウ表示時に、このダイアログを表示する」のチェックマークを外します。



- ◆ 参考 ◆
- レイアウト選択のウィンドウを再度表示するときは、印刷ウィンドウで  (レイアウト選択) をクリックします。



操作 画像を追加する

ブラウザエリアの画像を、印刷ウィンドウにドラッグアンドドロップすると、プリントする画像を追加できます。

操作 画像を消去する

印刷ウィンドウの画像を選択し、[編集] メニューから [クリア] を選択すると、印刷ウィンドウから画像を消去できます。

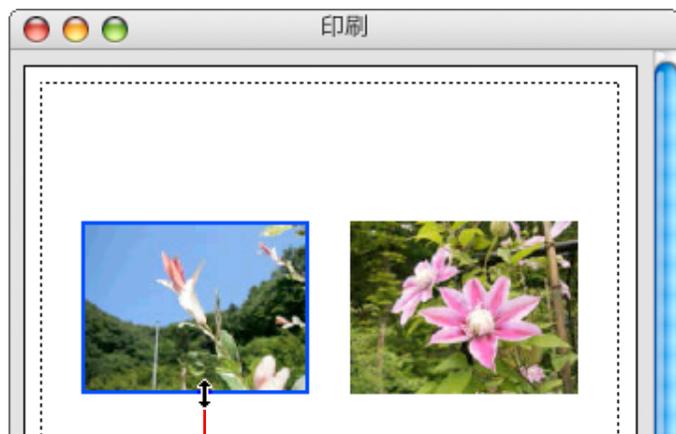
画像をプリントする (4 / 8)

操作 画像の位置を動かす / 大きさを変える

「レイアウトの選択」で [自由に並べて印刷] を選択すると、次の操作で画像の位置や大きさを変更できます。



画像をドラッグして、画像の位置を移動できます



画像の4辺の枠の部分ドラッグして、画像の大きさを変更できます

操作 並べ直す / 回転する / 1 ページの枚数を指定する

「レイアウトの選択」で [自由に並べて印刷] を選択すると、次の機能を使うことができます。



画像のサイズをそろえて、まっすぐに並べ直すときにクリックします

1 ページに収める画像の枚数を指定します

画像の向きを変えるときに使用します
画像を選択した後、クリックし、メニューから回転方向を選択します

◆ 参 考 ◆

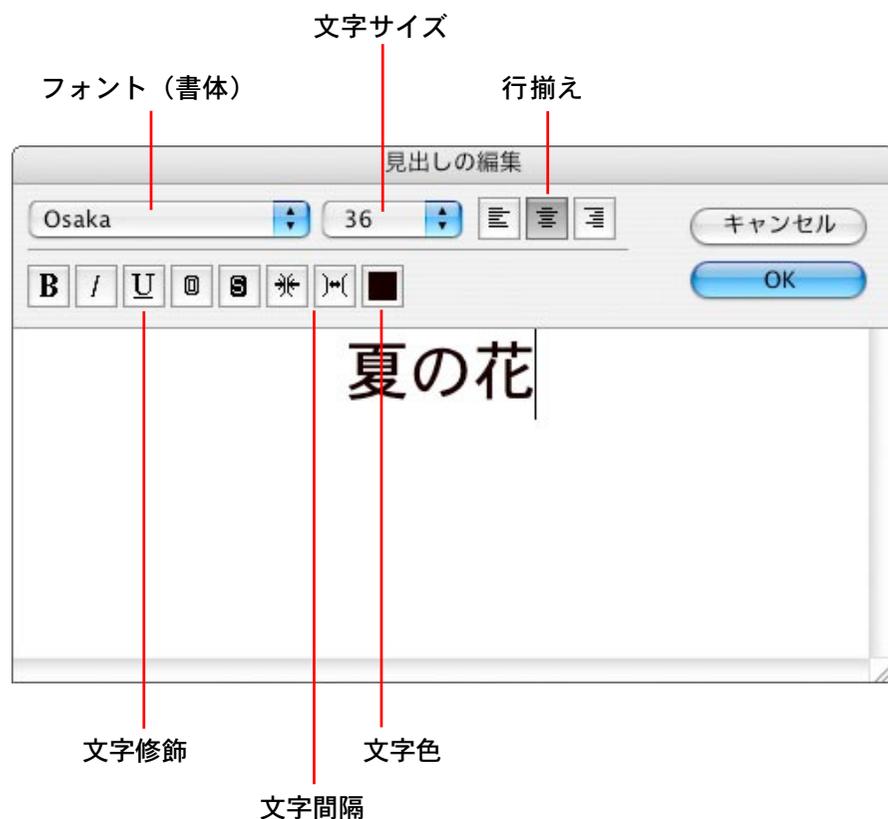
- ・ [編集] メニューの [画像の回転] サブメニューから回転方向を選択することもできます。

画像をプリントする (5 / 8)

操作 画像の見出しを入力する

画像の見出し（コメントなど）を入力できます。

画像を選択し、[編集]メニューから[見出しの編集]を選択すると、文字入力のウィンドウが表示されます。文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定し、[OK]をクリックします。

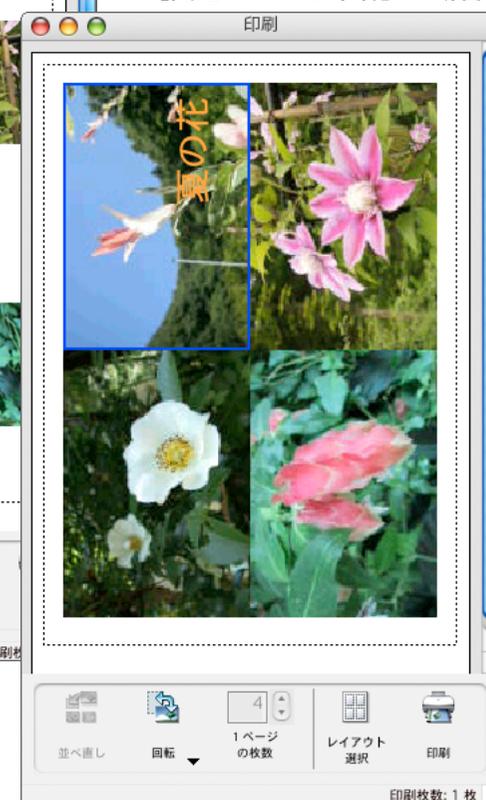


選択されているレイアウトの種類によって、「見出し」の表示される位置が異なります。

[自由に並べて印刷] の場合



[固定サイズで印刷] の場合



画像をプリントする (6 / 8)

操作 文字を入力する

自由な位置に文字を入力します。

何も選択されていない状態で、[編集]メニューから[テキストの挿入]を選択すると、文字入力ウィンドウが表示されます。文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定し、[OK]をクリックします。



ページ中央に文字が表示されます。



文字の入った枠のことを「テキストボックス」と呼びます。このテキストボックスに対して、次のような操作ができます。

- 移動する
テキストボックスをドラッグして、表示する位置を移動できます。
- 大きさを変える
テキストボックスの左右の辺をドラッグして、テキストボックスの幅を変更できます。幅に応じて自動的に行数が変わります。
- 再編集する
テキストボックスを選択し、[編集]メニューから[テキストの編集]を選択すると、文字入力ウィンドウが表示され、文字を編集できます。また、テキストボックスをダブルクリックすることでも文字入力ウィンドウが表示されます。

画像をプリントする (7 / 8)

操作 ヘッダを入力する

ページのヘッダ（ページ全体の題名）を入力します。
何も選択されていない状態で、[編集] メニューから [ヘッダの編集] を選択すると、文字入力のウィンドウが表示されます。
文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定し、[OK] をクリックします。



ページの上部にヘッダが表示されます。

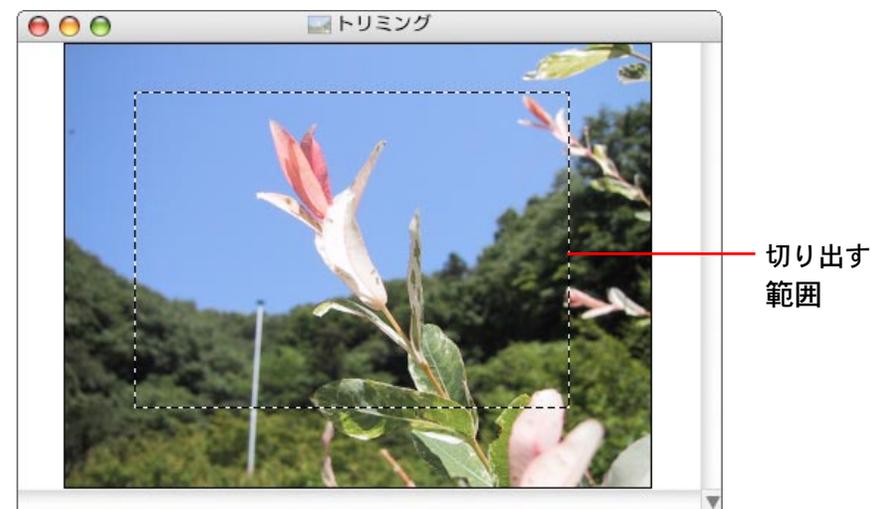


操作 画像を複製する

画像を選択し、[編集] メニューから [画像の複製] を選択すると、複製のウィンドウが表示されます。このウィンドウで、複製する数を指定し [OK] をクリックすると、選択した画像が指定した数だけ複製されます。（インデックス印刷では使用できません）

操作 画像をトリミングする

「トリミング」は、画像の一部を切り出す機能です。
画像を選択し、[編集] メニューから [トリミング] を選択します。画像が表示されたら、ドラッグで切り出す部分の範囲を指定し  をクリックします。



画像をプリントする (8 / 8)

操作 プリントを実行する

印刷ウィンドウの設定が完了したら、 (印刷) をクリックします。



プリントウィンドウが表示されます。設定内容を確認し、[プリント] をクリックしてプリントします。

重要

- ・ 画像の数や大きさによっては、プリントにかなり時間がかかる場合があります。

◆ 参考 ◆

- ・ [ファイル] メニューの [保存] を選択すると、作成したレイアウトを保存できます。
- ・ ブラウザウィンドウのコントロールパネルの [印刷] をクリックし、表示されたメニューから [インデックス印刷] を選択すると、インデックス印刷の設定ウィンドウが表示されます。サムネイルの大きさや用紙サイズなどを設定し、[印刷開始] をクリックすると、すぐにインデックス印刷が実行されます。
- ・ [ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [レイアウト印刷] や [インデックス印刷] を選択して、プリントを開始することもできます。

解説 よりきれいにプリントする

ImageBrowser は、Exif 2.2 (愛称「Exif Print」) に対応しています。この機能を利用すると、画像に対して自動で最適な補正がかけられるため、よりきれいなプリントが仕上がります。

この機能を使う場合は、[ImageBrowser] メニューの [環境設定] を選択し、[印刷] の [画像補正の設定] で、Exif 2.2 の設定をします。そして、「画像をプリントする (1 / 8)」からの手順で画像をプリントします。

Exif 2.2 の設定については、付録の「環境設定について (3 / 3)」の「印刷」をご覧ください。

◆ 参考 ◆

- ・ Exif 2.2 に対応したカメラで撮影した画像には、撮影状況、撮影シーンなど、撮影時の設定情報が埋め込まれています。Exif Print 補正では、これらの情報を使って、撮影時の状況により忠実な画像補正を行います。
- ・ 画像補正の設定は、ImageBrowser からプリントするすべての画像に適用されます。

画像を分割してプリントする

ここでは、「分割印刷」の操作を説明します。

分割印刷は、PhotoStitchなどで作成したパノラマ画像などを、複数のページに分けてプリントする機能です。プリントされた用紙をあとで貼り合わせると大きな写真が完成します。

操作 分割印刷を行う

1 ブラウザエリアでプリントする画像を選択します。



2 [ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [分割印刷] を選択します。

3 表示されたウィンドウで設定を行い、[印刷] をクリックします。



プリントが実行されます。

◆ 参 考 ◆

- ・プリントする大きさを変更するには、分割印刷を行う前に設定が必要です。[ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [分割印刷オプション] を選択すると、「印刷解像度」を設定するウィンドウが表示されます。この数値を小さくするほど大きな画像がプリントされます。逆に、この数値を大きくするほど小さな画像がプリントされます。



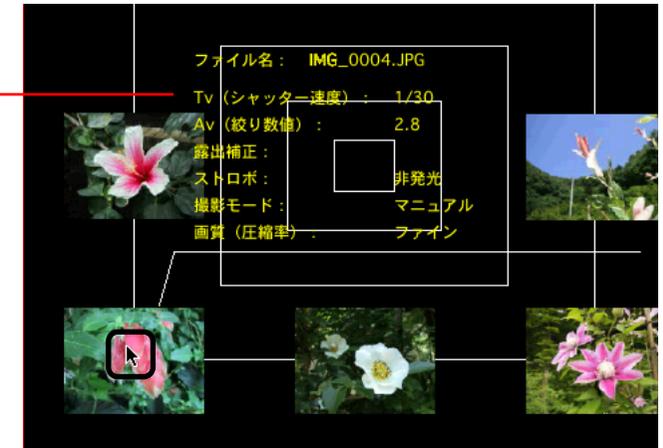
画像を日時順に表示する – TimeTunnel (1 / 2)

ここでは、画像を日時順にタイムトンネルのように表示する「TimeTunnel」（タイムトンネル）について説明します。

操作 TimeTunnel で表示する

「表示モード」で [TimeTunnel] を選択し、次のような操作を行います。

画像にポインタを合わせて少し待つと、画像の情報が表示されます

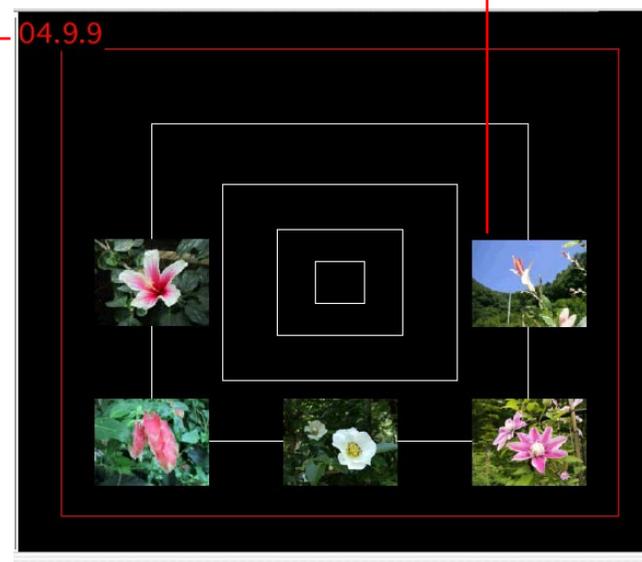


画像をダブルクリックすると、ビューアウィンドウで表示されます

赤色のライン上にある画像の撮影日時が表示されます
ここをダブルクリックすると、下のようなウィンドウが表示され、日時を指定して画像を表示させることができます



[アイテムを捜して表示する] にチェックマークを付けておくと、指定した日付に画像がなかった場合、一番近い日付の画像を表示します



コントロールパネル

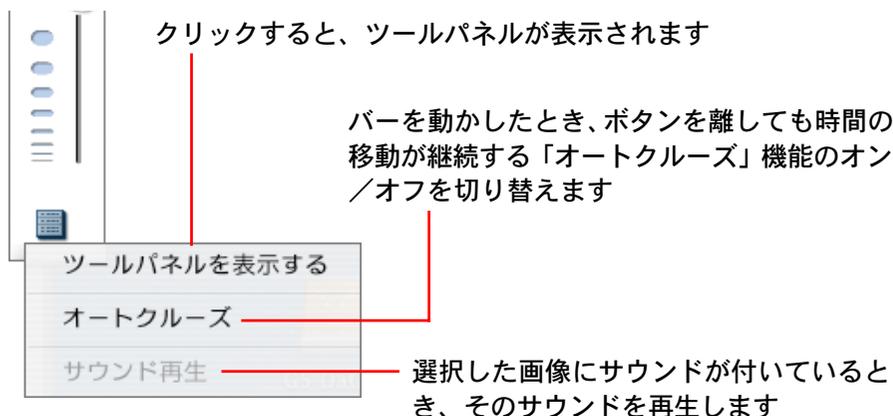
このバーを上下にドラッグすると、トンネルの表示が移動します

クリックすると、メニューが表示されます (使い方については次ページで説明します)

画像を日時順に表示する – TimeTunnel (2 / 2)

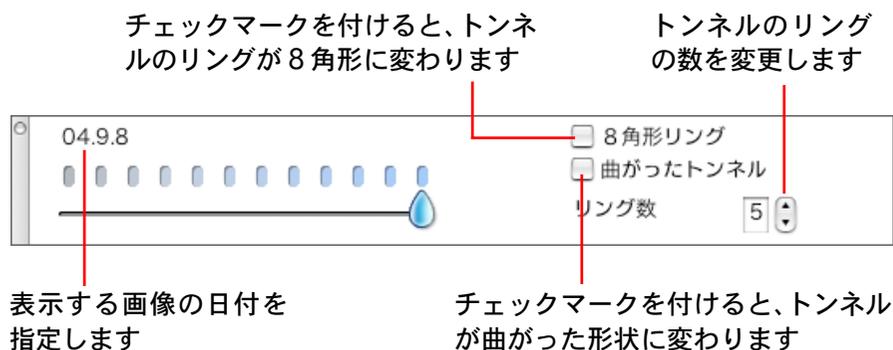
解説 コントロールパネルのメニューの機能

TimeTunnelのコントロールパネルのメニューの機能です。



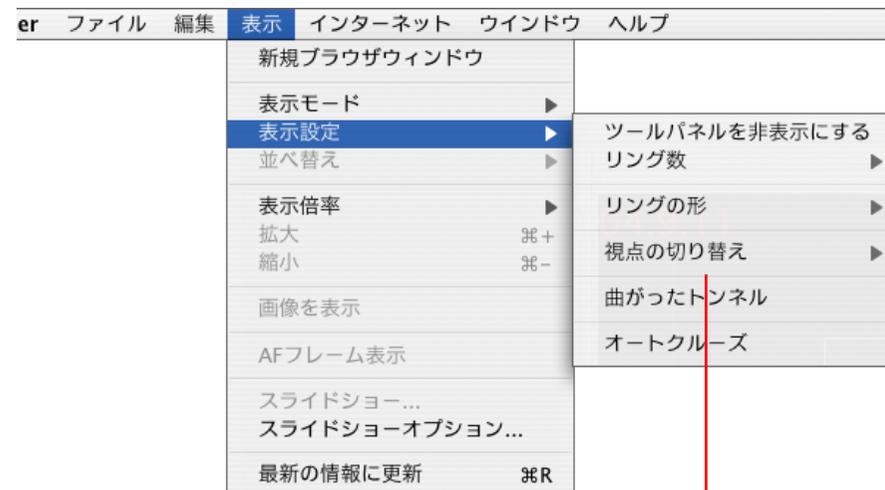
解説 ツールパネルの機能

コントロールパネルのメニューから「ツールパネルを表示する」を選択すると、次のようなツールパネルが表示されます。

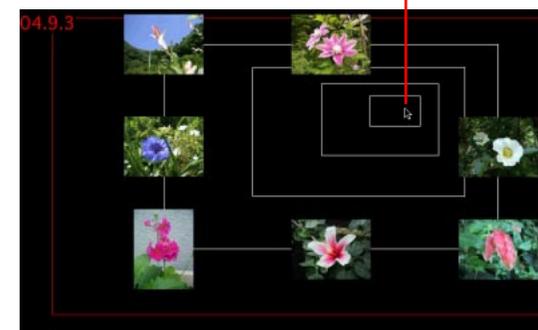


ヒント メニューから設定する

[表示]メニューの[表示設定]サブメニューから機能を設定することもできます。



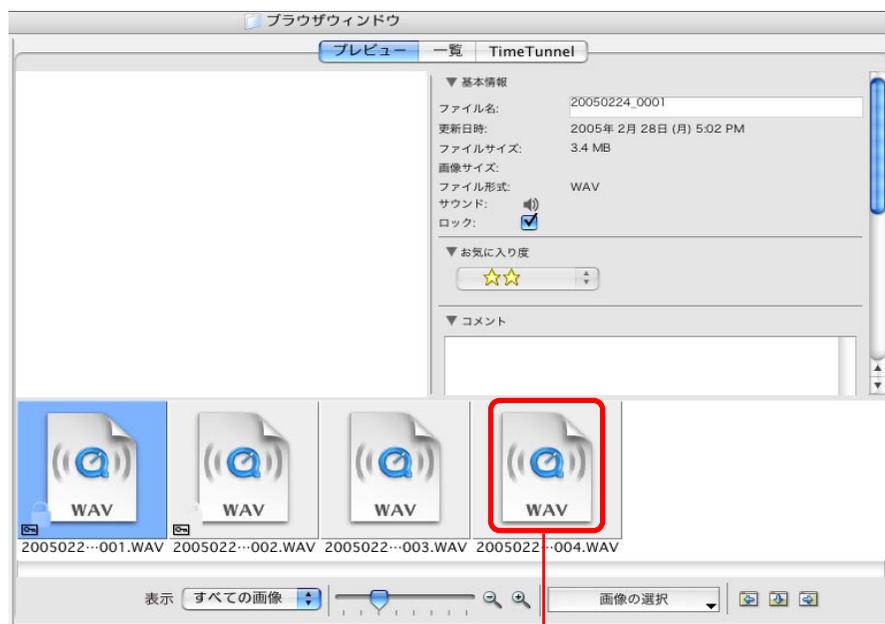
[視点の切り替え]メニューで「マウスクリック位置」を選択すると、画面でクリックした位置がトンネルの先端となります



サウンドファイルを再生する

カメラのサウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込めます。

このとき、ブラウザエリアのサムネイルにはサウンドファイルのマークが表示されます。



サウンドファイルのマーク

サウンドファイルを選択し、[ファイル] メニューの [サウンド] サブメニューから [再生] を選択すると、サウンドファイルを再生できます。再生中には [サウンド] メニューの [一次停止] や [停止] を使って、再生をコントロールできます。

また、サムネイルをダブルクリックすると、QuickTime Playerが起動し、サウンドファイルを再生できます。

◆ 参 考 ◆

- ・ 表示モードを [プレビュー] にした場合の情報表示パネルや、ファイル情報ウィンドウに表示される  をクリックすることでも、サウンドファイルを再生できます。

動画を再生する

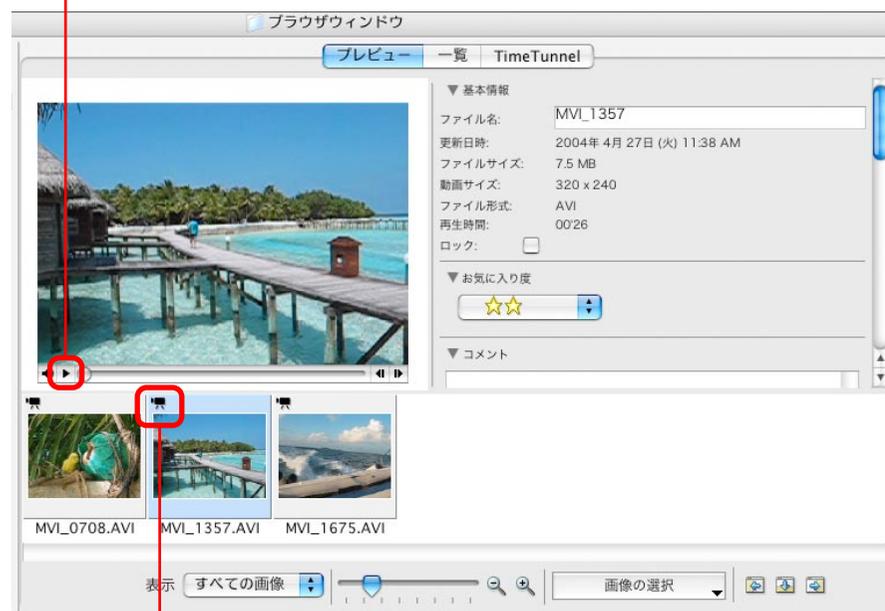
ImageBrowserで動画を扱うことができます。

動画ファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込んだり、ブラウザエリアで表示できます。

このとき、ブラウザエリアにはサムネイルと動画のマークが表示されます。

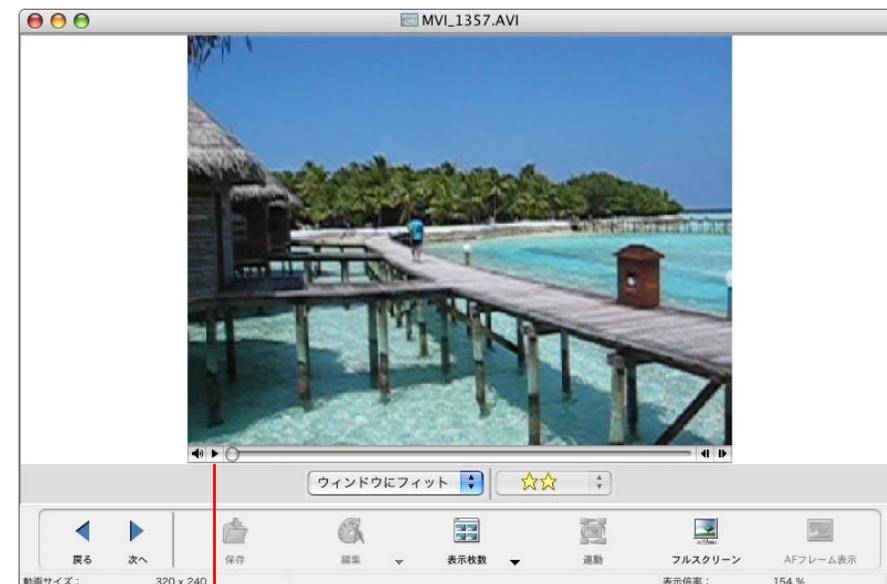
大きく表示されている動画の下部のコントローラを使って動画を再生できます。

このボタンで再生します



動画マーク

また、サムネイルをダブルクリックすると、ビューアウィンドウに動画が表示されます。ビューアウィンドウで動画を再生することもできます。



このボタンで再生します

動画を編集する (1 / 3)

パソコンに取り込んだ動画や静止画をつなげたり、タイトルなどの文字やBGMを挿入したり、さまざまな効果を付けたりして、動画を作成できます。

操作 動画を編集する

1 ブラウザエリアで編集したい画像（動画または静止画）を選択します。

複数の動画や静止画を選択できます。

2 [編集] メニューから [動画編集] を選択します。

3 画面中段のタブに表示される手順にしたがって、動画を編集し、最後に保存します。

各画面での機能や操作方法については、次ページから説明していきます。

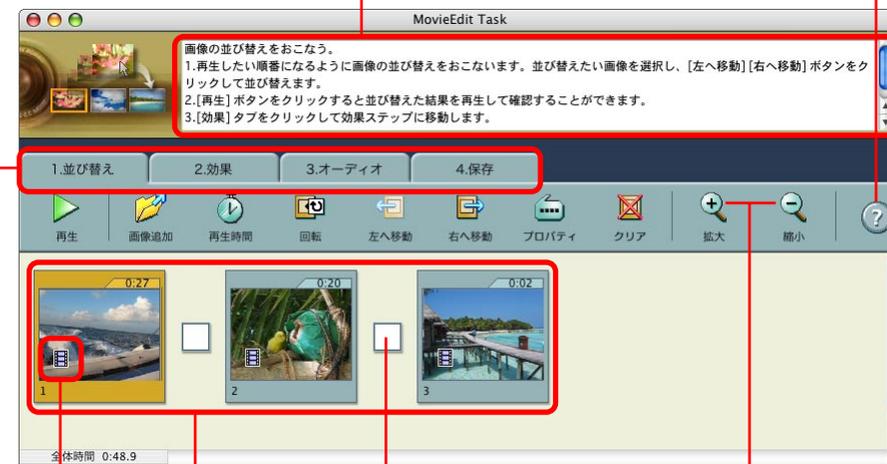
◆ 参 考 ◆

- ・ [MovieEdit Task] メニューから [環境設定] を選択すると、動画編集に関する初期設定を行うことができます。

この手順にしたがってタブを切り替えながら操作を進めていきます

ガイダンス

詳しい操作方法を知りたいときは、このボタンをクリックします



動画を示すマーク

ストーリーボードエリアのサムネイルの大きさを変更できます

トランジションボックス
となり合った画像と画像のつなぎ目に使われる
特殊効果のマークが表示されます

ストーリーボードエリア
選択した画像のサムネイルが表示されます
左端の画像から、右方向へ順番に画像が繋がります

動画を編集する (2 / 3)

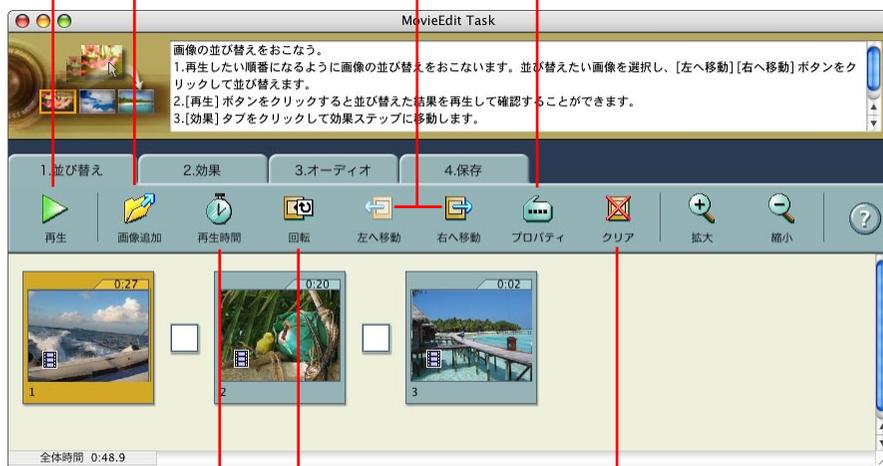
解説 [1. 並び替え] 画面の機能

編集中の動画全体を再生します

選択した画像を、左または右に1つ動かします

画像を追加します

選択した画像のプロパティを表示します



選択した画像を回転します

選択した画像をストーリーボードから削除します

動画を選択してこのボタンをクリックした場合は動画の再生範囲（再生開始と終了）を設定できます

静止画を選択してこのボタンをクリックした場合は静止画の表示時間を設定できます

解説 [2. 効果] 画面の機能

ストーリーボードエリアで選択した画像にタイトルなどの文字を書き込みます
文字のフォントを指定したり、表示時間、表示位置、文字のスクロールなどを設定できます

ストーリーボードエリアで選択した動画または静止画を、セピア調やモノクロに変換したり、フィルムのようなノイズを加えたりできます



選択した画像の一部分を拡大します

ストーリーボードエリアでトランジションボックスを選択してこのボタンをクリックすると、その前後の画像が切り替わるときの効果を設定できます

動画を編集する (3 / 3)

解説 [3. オーディオ] 画面の機能

MP3やAIFF、WAVタイプの音声ファイルを、BGM（バックグラウンドミュージック）や効果音として追加できます
この操作で音声ファイルを追加した場合はストーリーボードエリアのサムネイルの下に、音声ファイルの持続時間を示すバーが表示されます



動画、または追加した音声ファイルを選択してこのボタンをクリックすると、動画や音声ファイルの音量を調整したり、フェードイン（徐々に音量が上がる）やフェードアウト（徐々に音量が下がる）の設定ができます

◆ 参 考 ◆

- ・ カメラのサウンドレコーダー機能で録音したサウンドファイルも、BGMや効果音として追加できます。

解説 [4. 保存] 画面の機能

ファイル名、保存先を指定して保存を実行する画面に進みます



動画ファイルの詳細を設定できます

ファイルのタイプを指定したい場合に選択し、すぐ下のリストで [Motion-JPEG AVI] または [QuickTimeムービー] を選択します

最も一般的な設定で保存したい場合に選択します
(ここを選択した場合、[詳細設定] ボタンは使用できなくなります)

RAW 画像を現像する (1 / 5)

お使いのカメラが、RAW画像に対応している場合は、より高画質な画像を扱うことができます。

ただし、RAW画像は特殊な画像タイプのため、そのままでは画像処理ソフトウェアなどで開くことはできません。一般的な画像タイプに変換するには、「現像」という処理が必要になります。

ここでは、現像の方法について説明します。

重要

- ・ お使いのカメラがRAW画像に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・ お使いのカメラによっては、RAW画像を現像するとき、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

◆ 参考 ◆

- ・ RAW画像は、圧縮処理による劣化がまったくない非常に高画質な画像です。

操作 RAW 画像を現像する

- 1 ブラウザエリアでRAW画像を選択します。
- 2 [ファイル]メニューから[RAW画像の処理]を選択します。RAW画像の現像、調整の操作手順を示す画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

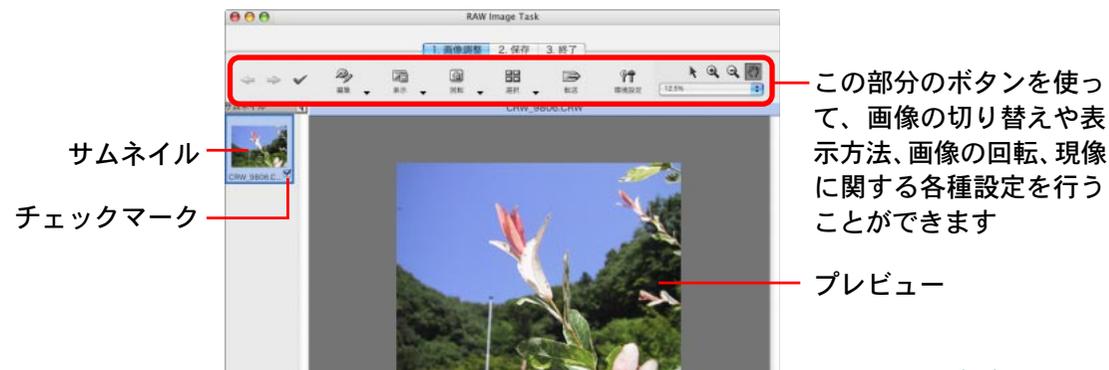
次のような、メインウィンドウ、ナビゲータウィンドウ、画質調整ウィンドウが表示されます。

◆ 参考 ◆

- ・ ナビゲータウィンドウが表示されない場合は、[表示]メニューの[ナビゲータ表示]をクリックします。

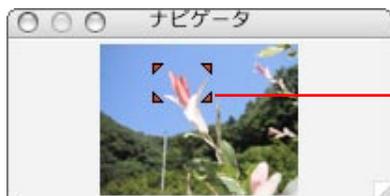
■ メインウィンドウ

このウィンドウで、現像処理を行います。



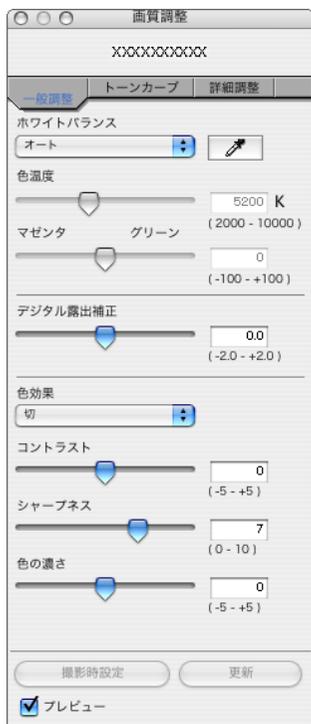
RAW 画像を現像する (2 / 5)

■ ナビゲータウィンドウ



メインウィンドウのプレビュー画像を拡大表示しているときに、この赤いマークをクリックしたまま移動すると、プレビューに表示される部分を変更できます

■ 画質調整ウィンドウ



RAW 画像を現像するときに、明るさやコントラスト、色合いなどを調整できます。詳しくは、次ページの「画質調整ウィンドウの機能」で説明します。

3 必要に応じて、画質調整ウィンドウで画質を調整します。

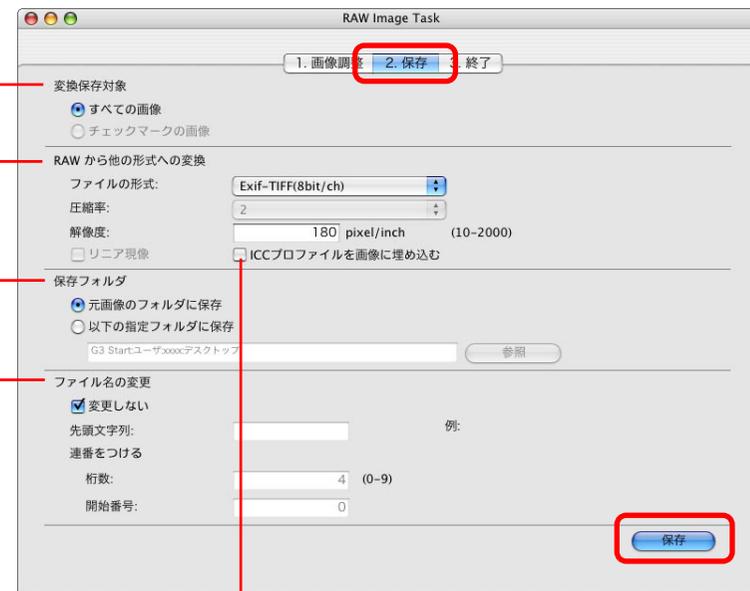
4 メインウィンドウの [2. 保存] タブをクリックし、画像タイプや保存先を設定した後、[保存] をクリックします。

同じ設定で保存する画像(すべての画像、またはメインウィンドウでチェックマークを付けた画像)を選択します

画像タイプや圧縮率、解像度などを
選択します

画像ファイルの保存先を設定します

画像ファイル名を変更します



ICCプロファイルは、色の再現性を高めるためのカラーマッチングデータです。必要に応じてファイルに埋め込むことができます(お使いのカメラがこの機能に対応しているかどうかについては、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください)

5 [3. 終了] タブをクリックし、[OK] をクリックします。

RAW 画像を現像する (3 / 5)

解説 画質調整ウィンドウの機能

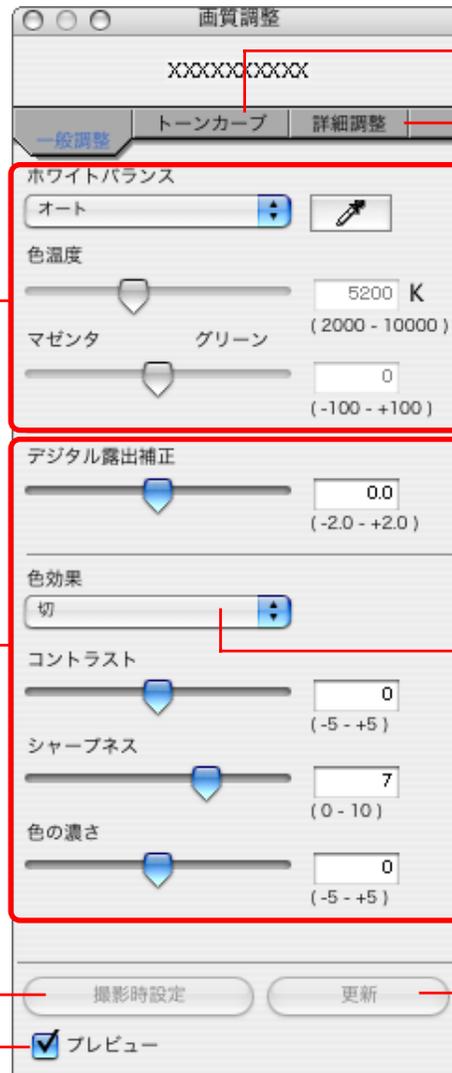
調整できる項目は、お使いのカメラによって異なります。

ホワイトバランスを光源や色温度などで調整します

露出補正、色効果、コントラスト、シャープネス、色の濃さを調整します

すべての調整内容を撮影時の設定に戻します

ここにチェックマークを付けておくと、上の設定を変更した後すぐにその結果が画面に反映されるようになります



【トーンカーブ】タブ
RGB 全チャンネル、または各チャンネルごとのレベルを調整できます

【詳細調整】タブ
適応ノイズ制御の設定や、出力する色空間の設定を行うことができます

あらかじめ用意されている色合いやマイカラーとして登録した色合いを選択します
(マイカラーについては、次ページで説明します)

設定が、表示されている画像に反映されます

RAW 画像を現像する (4 / 5)

操作 自分好みの色合い（マイカラー）を登録する

自分好みの色合いを「マイカラー」として登録しておくことで、RAW 画像の現像時に、他の画像にも適用できます。

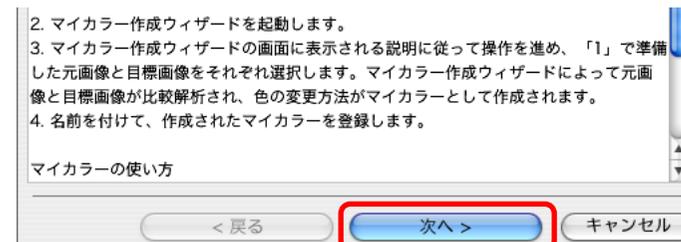
重要

- マイカラーを登録するには、「色を調整する前の画像」と「色を調整した後の画像」という 2 枚の画像が必要です。ImageBrowser の画像編集などの機能を使って、あらかじめ 2 枚の画像を用意しておいてください。2 枚の画像は、BMP または TIFF、JPEG タイプで保存しておきます。
- お使いのカメラが EOS Digital の場合、マイカラーは使用できません。

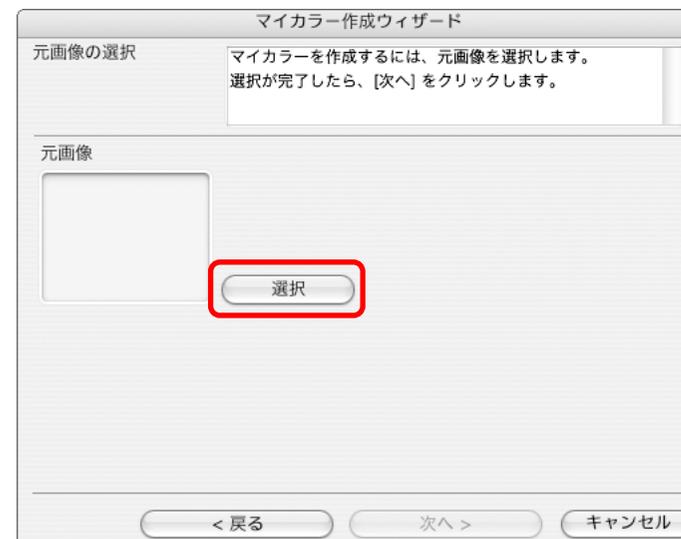
1 [編集] メニューの [マイカラー] から [マイカラー作成と登録] を選択します。



2 マイカラー作成ウィザードが表示されたら、[次へ] をクリックします。



3 元画像の [選択] をクリックし、色を調整する前の画像（元画像）を選択し、[次へ] をクリックします。



RAW 画像を現像する (5 / 5)

- 4 目標画像の [選択] をクリックし、元画像を画像処理ソフトなどで自分好みの色合いに編集した後の画像(目標画像)を選択して、[作成] をクリックします。



元画像と目標画像の色合いの変化が計算され、あらためて元画像にその計算結果が反映された画像が [マイカラーを適用した画像のプレビュー] に表示されます。



- 5 [マイカラーを適用した画像のプレビュー] を確認し、[次へ] をクリックします。

- 6 [登録する名前] や [コメント] を入力し、[完了] をクリックします。

◆ 参 考 ◆

- 登録したマイカラーは、画質調整ウィンドウの [色効果] メニューから選択して、他の RAW 画像の現像時に適用します。

パノラマ画像を合成する – PhotoStitch

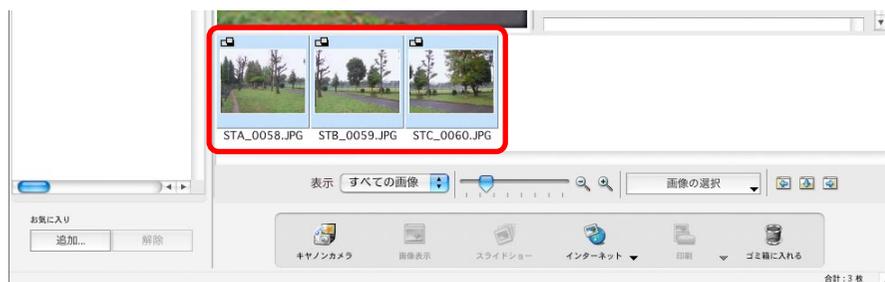
ここでは、少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成する「PhotoStitch」(フォトスティッチ)を紹介します。

◆ 参 考 ◆

- ・ PhotoStitchの操作方法については、PhotoStitchのヘルプ ([ヘルプ] メニューから開きます) をご覧ください。
- ・ カメラの「スティッチアシストモード」を使用すると、より簡単にスティッチ合成用の画像を撮影できます。

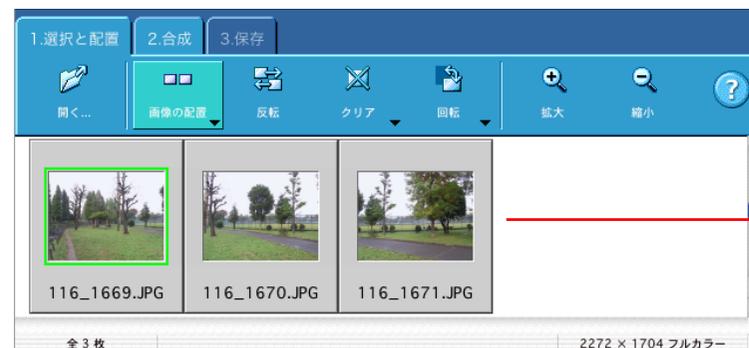
操作 PhotoStitch を呼び出す

1 ブラウザエリアで、合成する一連の画像を選択します。



2 [編集] メニューから [PhotoStitch] を選択します。PhotoStitch が起動します。

3 PhotoStitchのウィンドウの上部に表示されるガイダンスにしたがって操作します。



合成する画像の順番を決めて



合成を実行して



画像を保存します

CANON iIMAGE GATEWAY について

この章では、インターネットに接続して、「CANON iIMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。

CANON iIMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がお使いになれるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録（無料）されると、いろいろなサービスがご利用いただけます。

<http://www.imagegateway.net/>

サービス内容は、お使いのカメラの説明書でご確認ください。

なお、サービス内容は随時更新されており、上記のサイトでご確認いただけます。

◆ 参 考 ◆

- ・ここで紹介している画面は、最新の画面表示と異なることがあります。

重 要

- ・「CANON iIMAGE GATEWAY」に接続する際にお使いいただくブラウザ（Microsoft Internet Explorer や Netscape など）のバージョンや設定条件については、「CANON iIMAGE GATEWAY」（<http://www.imagegateway.net/>）でご確認ください。
- ・インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- ・プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。



CANON iIMAGE GATEWAY を利用するには

画像のアップロード、マイカメラコンテンツのダウンロード、「CANON iIMAGE GATEWAY」への会員登録にはImageBrowserを使います。（会員登録は、付属のキヤノン製 CD-ROM のインストーラーパネルからも行えます）

詳しい操作については、次のページから説明していきます。

会員登録をする (1 / 2)

インターネットに接続して「CANON iMAGE GATEWAY」を使う上で、まず必要なことは「会員登録」です。

重要

- ・ここでは、プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続するためのソフトウェアやインターネット上のホームページを見るためのソフトウェア（Microsoft Internet ExplorerやNetscapeなど）があらかじめインストールされていることを前提に説明を進めていきます。
- ・会員登録は無料ですが、プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

操作 ImageBrowserを使って登録する

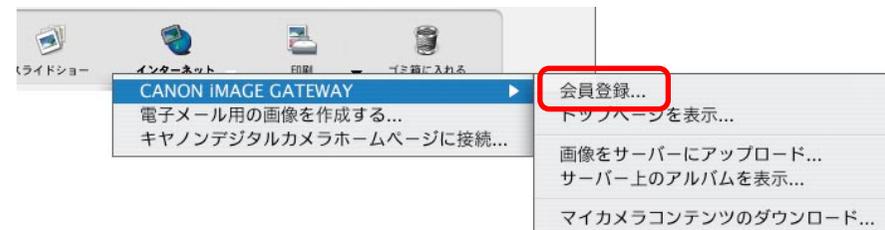
ImageBrowserのメニューから、会員登録をします。

- 1 カメラを用意し、本体の底面などにあるシリアル番号を確認します。

重要

- ・会員登録にはカメラのシリアル番号が必要です。

- 2 コントロールパネルの[インターネット]をクリックし、メニューから[CANON iMAGE GATEWAY]の[会員登録]を選択します。



インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、CANON iMAGE GATEWAYの会員登録入り口のページが表示されます。

3 [会員登録] ボタンをクリックします。



会員登録のページが表示されます。

会員登録をする (2 / 2)

◆ 参考 ◆

- ・ CANON iMAGE GATEWAY の画面は随時更新されます。そのため、この画面例とは異なる場合があります。

4 表示されるメッセージにしたがって、必要事項を入力します。

入力の前には、必ず利用規約を確認してください。

重要

- ・ 氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ・ ここで入力したメールアドレスが、ログイン名になります。
- ・ シリアル番号の項目には、カメラの底面などにあるシリアル番号を入力します。

会員登録が終了したら、必要に応じて、Web ブラウザを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

重要

- ・ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールで、パスワードが送られてきます。ログイン名は、手順4で入力したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するときに使いますので、なくさないようにしてください。また、パスワードは大切なものです。他人の目にふれないようにしっかり管理してください。
- ・ パスワードは、「CANON iMAGE GATEWAY」のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

◆ 参考 ◆

- ・ 付属のキヤノン製CD-ROMを使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルのCANON iMAGE GATEWAYの[会員登録]をクリックします。

画像をアップロードする (1 / 4)

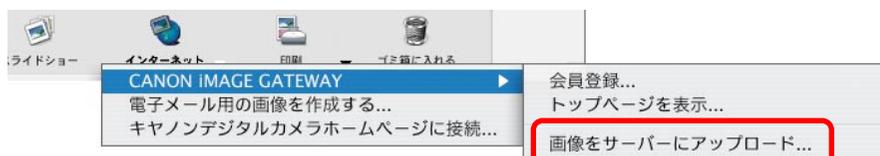
ImageBrowserで保管している画像を、「CANON iMAGE GATEWAY」へアップロードする方法を説明します。

重要

- ・ 画像をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。
- ・ アップロードできるのは、JPEGタイプの静止画と動画だけです。動画の場合は、追加のソフトウェア（無料）をCANON iMAGE GATEWAYからダウンロードして、あらかじめパソコンにインストールしておく必要があります。操作方法については、CANON iMAGE GATEWAYでご確認ください。
- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルはアップロードできません。

操作 画像をアップロードする

- 1 ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。複数の画像を選択することもできます。
- 2 コントロールパネルの[インターネット]をクリックし、メニューから[CANON iMAGE GATEWAY]の[画像をサーバーにアップロード]を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

3 ログイン名とパスワードを入力し、[次へ]をクリックします。

入力したパスワードをパソコンに覚えさせておきたいときにチェックマークを入れます(毎回パスワードを入れなくて済むので便利です)

◆ 参 考 ◆

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

画像をアップロードする (2 / 4)

4 画像に加えられているコメントや音を、画像と一緒に送信する場合は、チェックマークを付けます。

コメントを送信するときにチェックマークを付けます



音を送信するときにチェックマークを付けます

◆ 参 考 ◆

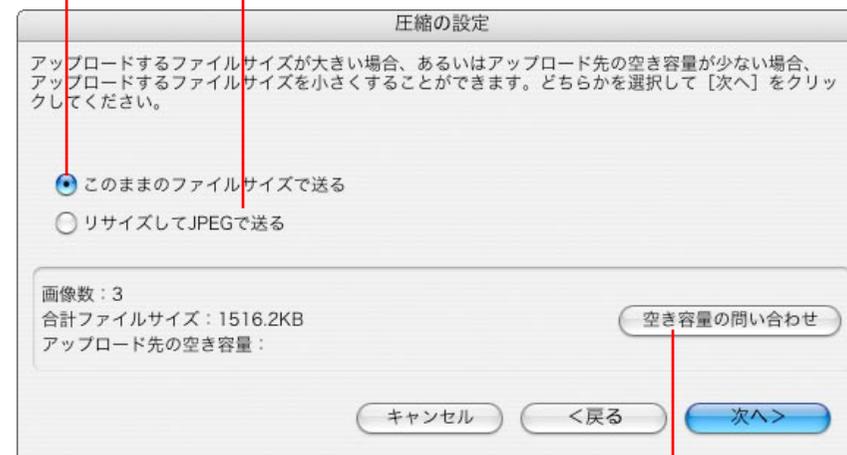
- ・ 画像にコメントや音が付いていないときは、選択できません。

5 [次へ] をクリックします。 圧縮を設定するウィンドウが表示されます。

6 送信の方法を選びます。

プリントするために、画質を保持したい
場合などにはこちらを選びます

アップロード時間を短くしたり、大量の画像を
保存する場合などは、こちらを選びます



アップロード先の空き容量を確認する
ときにクリックします

◆ 参 考 ◆

- ・ アップロードできる容量には制限があります [空き容量の問い合わせ] をクリックすると、インターネットへの接続が開始され、空き容量を確認できます。

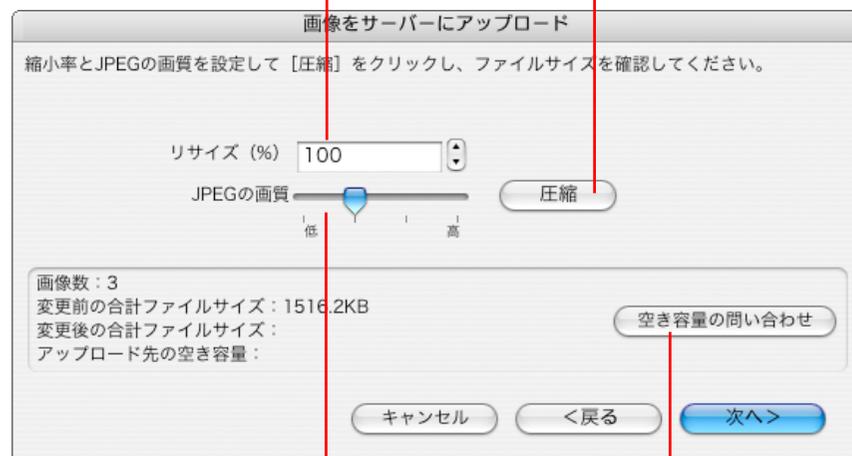
画像をアップロードする (3 / 4)

7 [次へ] をクリックします。
画質を指定するウィンドウが表示されます。ただし、手順6で [このままのファイルサイズで送る] を選択した場合は、手順9に進んでください。

8 縮小率と画質を設定します。

実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います (ファイルサイズは「変更後の合計ファイルサイズ」に表示されます)

元の画像に対する縮小率を設定します



画質を設定します
(低くするほど画像は粗くなりますが、
ファイルサイズは小さくなります)

アップロード先の空き
容量を確認するときに
クリックします

9 [次へ] をクリックします。



実際に圧縮したときの画質を確認するときに
使います (プレビュー画像が表示されます)

10 [開始] をクリックします。
インターネットへの接続が開始されます。
お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、画像が「CANON IMAGE GATEWAY」へ送信されます。

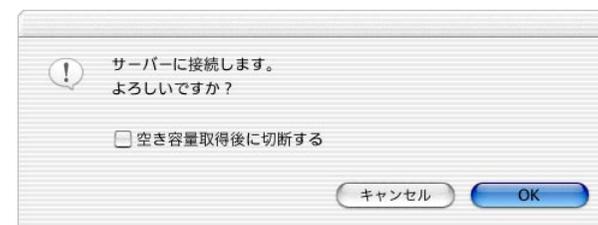
画像をアップロードする (4 / 4)

送信が終了すると、お使いのWebブラウザが起動し、画像の保存先のアルバムを選択する画面が表示されます。メッセージにしたがって、あなたのアルバムを作成してください。

操作を終了するときは、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

◆ 参 考 ◆

- ・ 手順6または手順8の [空き容量の問い合わせ] をクリックすると、次のようなウィンドウが表示されます。[OK] をクリックすると、インターネットへの接続が開始されます。アップロード先の空き容量は、元のウィンドウに表示されます。
- ・ 空き容量の確認後、すぐにインターネットの接続を切断する場合は、[空き容量取得後に切断する] にチェックマークを付けます。



空き容量が表示されます

アルバムを活用する (1 / 2)

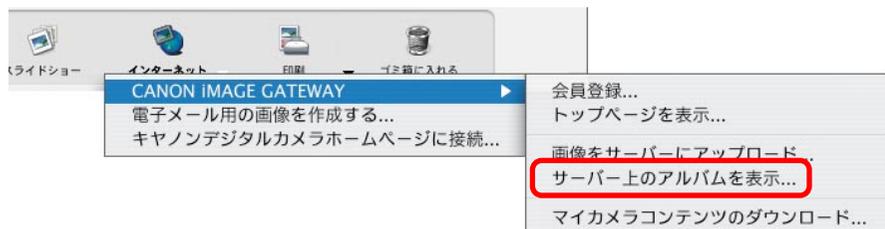
「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたら、あなたのアルバムを表示して編集してみましょう。

重要

- ・アルバムを表示するには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

操作 アルバムを表示する

- 1 コントロールパネルの[インターネット]をクリックし、メニューから[CANON iMAGE GATEWAY]の[サーバー上のアルバムを表示]を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

- 2 ログイン名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。



アルバムを活用する (2 / 2)

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、あなたのアルバムが表示されます。

操作を終了するときは、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

◆ 参 考 ◆

- ・ アルバムを表示するのと同じような操作で、「CANON iMAGE GATEWAY」の会員のトップページを表示できます。表示するときは、コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON iMAGE GATEWAY] の [トップページを表示] を選択します。



解説 アルバムについて

アップロードした画像は、次のように活用できます。

詳しい操作については、「CANON iMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。

- ・ アップロードした画像を編集して、オリジナルアルバムを作成する。
- ・ 自分だけでなく、お友達やご家族にも公開する。
- ・ アルバムの画像を指定して、オンラインプリントサービスに注文する。(有料)
- ・ オンラインでアルバムの画像を指定して、オリジナル写真集を注文する。(有料)

画像や音声ファイルをダウンロードする (1 / 2)

「CANON iMAGE GATEWAY」には、マイカメラコンテンツに利用する起動画面や起動音、シャッター音や、それらを組み合わせたセットのファイルが用意されています。ここでは、そのファイルをImageBrowserにダウンロードする方法を説明します。

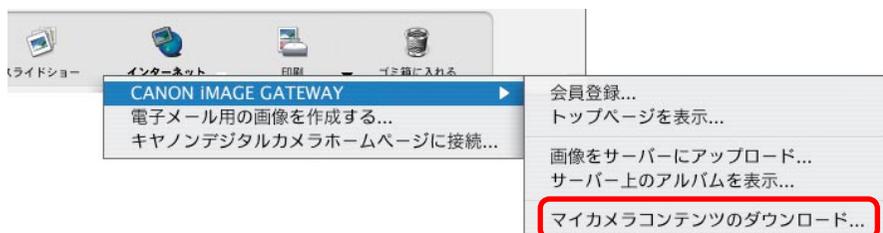
重要

- ・画像や音声ファイルをダウンロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

操作

ファイルをダウンロードする

- 1 コントロールパネルの[インターネット]をクリックし、メニューから[CANON iMAGE GATEWAY]の[マイカメラコンテンツのダウンロード]を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

- 2 ログイン名とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。



画像や音声ファイルをダウンロードする (2 / 2)

3 表示されるメッセージにしたがって、ダウンロードしたい画像や音声ファイル、セットを選択します。

4 ページ上にある「ダウンロード」というボタンをクリックします。
ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが終了すると、自動的にマイカメラウィンドウが表示されます。ダウンロードされたファイルはコンテンツとして、「コンピュータ」の一覧に表示されます。



ダウンロードしたファイルが
ここに表示されます

操作を終了するときには、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

◆ 参 考 ◆

- ・ダウンロードしたファイルはコンテンツとして、カメラに登録できません。カメラへの登録については、第3章の「マイカメラを設定する」で説明しています。

対応している画像タイプ

ImageBrowser が対応している画像タイプです。

解説



読み込み可能な画像タイプ

ImageBrowser では、次のタイプの画像を読み込むことができます。

■ JPEG

ほとんどのカメラで利用されている画像タイプです。人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現しています。ただし、圧縮は「不可逆圧縮」（圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法）ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。

なお、「Exif JPEG」は、このJPEGタイプの画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加したものです。

■ RAW

デジタルカメラの撮像素子の出力を、劣化させることなく記録したキヤノン独自の画像タイプです。カメラによって、このタイプで記録できるものと、できないものがあります。

■ PICT

Macintosh 標準の画像タイプです。Macintosh 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

■ TIFF

比較的汎用性の高い画像タイプです。Macintosh 以外のパソコン（Windows など）用ソフトウェアでも多くが対応しています。

■ BMP (Windows ビットマップ)

Windows 標準の画像タイプです。Windows 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

■ QuickTime/AVI

動画です。ブラウザエリアでは、動画のマークが表示されます。

環境設定について (1 / 3)

「環境設定」を変更して、ImageBrowserの動作を使いやすいように設定できます。ここでは、環境設定で設定可能な機能を紹介します。

操作 環境設定の画面を開く

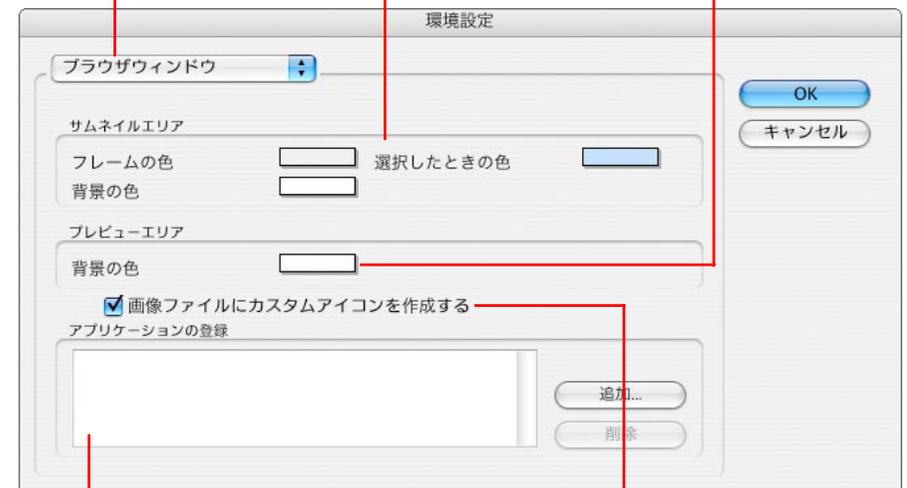
次の操作で、環境設定（プレファレンス）の画面を表示します。

[ImageBrowser] メニューから [環境設定] を選択すると、環境設定の画面が表示されます。この画面で、任意のウィンドウを切り替えて設定項目を変更します。



解説 [ブラウザウィンドウ]

ここでウィンドウを切り替えます
ブラウザエリアの各部分の色を設定します
プレビュー表示の背景の色を設定します



[編集]メニューの[登録したアプリケーションを起動]のサブメニューに表示されるソフトウェアを指定します
右の[追加]ボタンでソフトウェアを追加します

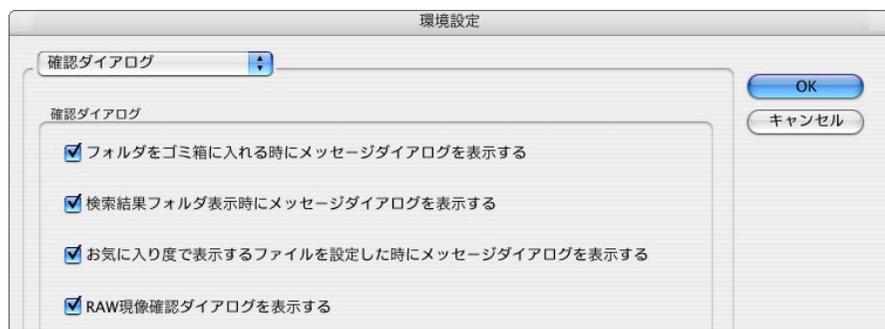
チェックマークが付いている場合、ImageBrowserで画像を表示すると、自動的に画像ファイルに、画像を縮小したアイコンが付けられます

環境設定について (2 / 3)

解説 [確認ダイアログ]

下記の処理を行ったときに表示される、確認メッセージの表示／非表示を設定します。

- ・フォルダをゴミ箱に入れる
- ・画像の [検索結果] フォルダを表示する
- ・表示するお気に入り度を変更する
- ・RAW 画像を現像する

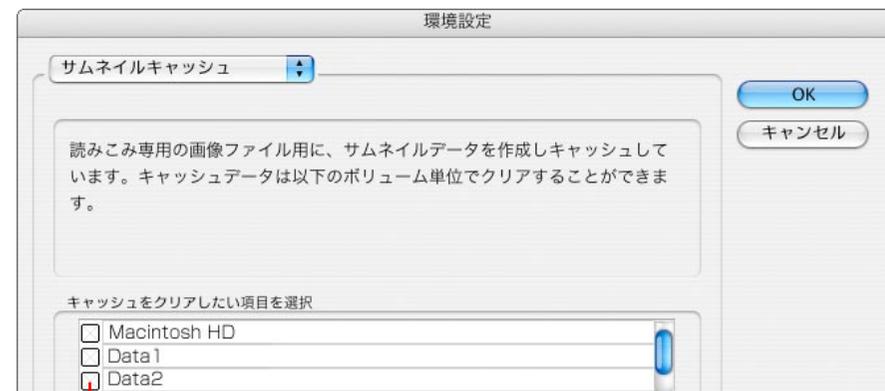


解説 [サムネイルキャッシュ]

エクスプローラビューで、CD-ROMやCD-Rなど読み込み専用のメディアに入っているフォルダを選択した場合、ImageBrowserは、ブラウザエリアに表示する縮小画像(サムネイル)のデータをImageBrowserのフォルダ内に作成します。

しかし、大量のCD-ROMやCD-Rを閲覧していくと、この縮小画像が膨大になり、ディスクを大きく消費します。このような場合に、無駄な縮小画像（一度見ただけで、多分二度と見ないCD-ROMやCD-Rの縮小画像）を削除するのが、この機能です。

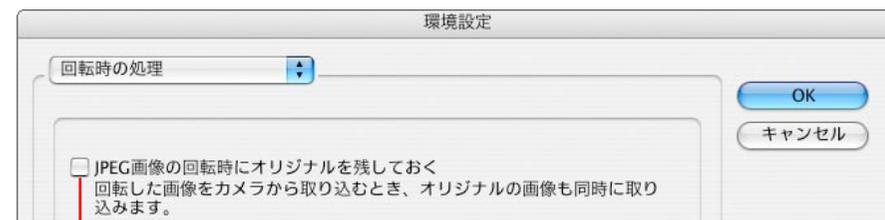
この画面で「読み込み専用」のメディア（ディスク）を選択すると、そのメディアの画像ファイルに対応する「縮小画像」が消去されます。（実際の消去は、次回の起動時に行われます）



ディスクを選択します

解説 [回転時の処理]

ブラウザウィンドウでJPEG画像を回転するときの処理方法を設定します。



ブラウザウィンドウでJPEG画像を回転したとき、オリジナルの画像を残しておきたい場合にチェックマークを付けます

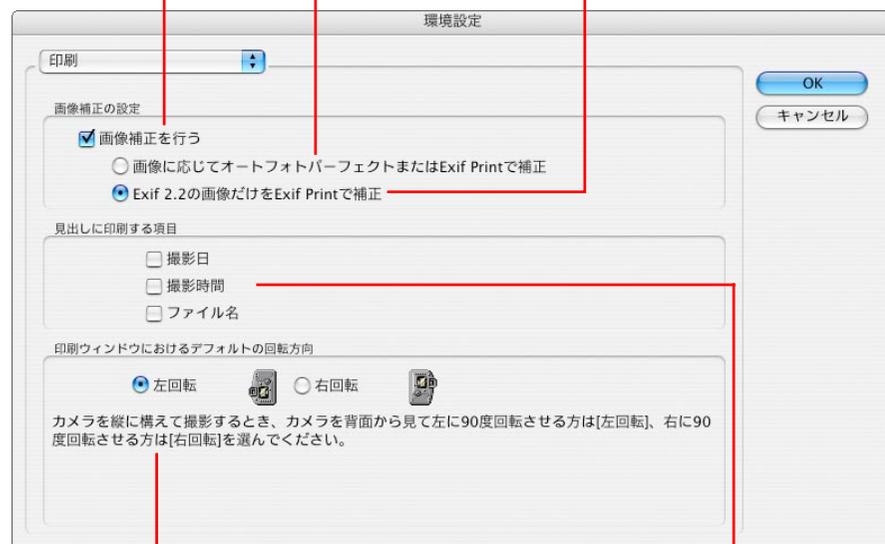
環境設定について (3 / 3)

解説 [印刷]

より美しいプリント仕上がりを得るための「画像補正」機能の有無を選択します (Exif 2.2 対応のカメラで撮影した画像は、さらに高品質な画像補正が可能です)

Exif 2.2対応のカメラで撮影した画像や、その他の画像に対して自動補正をかけるときに選択します

Exif 2.2対応のカメラで撮影した画像だけに自動補正をかけるときに選択します



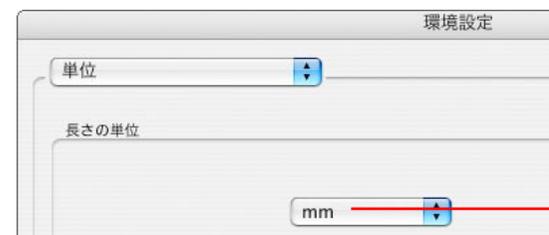
プリントモードによっては、横長の画像を選んだとき、画像が自動的に90°回転して印刷ウィンドウに表示されます
このときの回転方向をここで指定します

印刷ウィンドウを開いたとき、各画像の「見出し」として表示させる情報を選択します

◆ 参 考 ◆

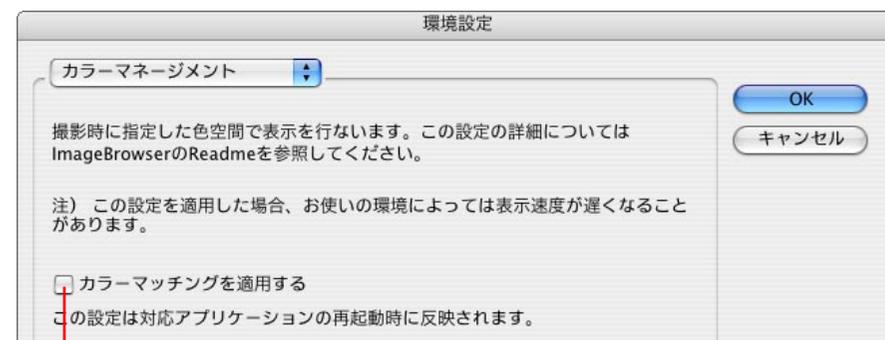
- ・日付を入れてプリントしたい場合、「見出しに印刷する項目」で [撮影日] にチェックマークを付けます。この後、ブラウザエリアで画像を選択し、レイアウト印刷の操作をすれば、自動的に画像の撮影日が表示されます。

解説 [単位]



印刷ウィンドウなどで表示される用紙サイズの単位を設定します

解説 [カラーマネージメント]



画像の色を、撮影時に指定した色空間 (カラースペース) で表示するときに選択します

困ったときには

ここでは、トラブルに対する対処法を説明します。

解説 カメラが検出されない・認識されない

- ・カメラから画像を取り込もうとしたときなどに「カメラが検出されません」などとメッセージが表示された。
- ・イメージキャプチャの「環境設定」の「カメラを接続したときに起動する項目」で「CameraWindow」を指定してあるにもかかわらず、カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、通信できる状態にしても、カメラコントロールウィンドウが表示されない。

このような場合は、次の順番に状況を確認し、対処してください。

■ パソコンの確認

お使いのパソコンが次の条件を満たしているか、確認してください。下記以外のパソコンでのご使用はサポート外となります。

- ・ USB ポートを標準で搭載した Macintosh
Mac OS X 10.1.5 ~ 10.3 (プリインストールされている機種)

■ カメラとパソコンの接続の確認

カメラとパソコンが、インターフェースケーブルで正しく接続されているかどうか確認してください。接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

■ カメラの状態の確認

カメラがパソコンと通信できる状態になっているか確認してください。カメラとパソコンを通信できる状態にする方法についてはカメラによって異なりますので、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

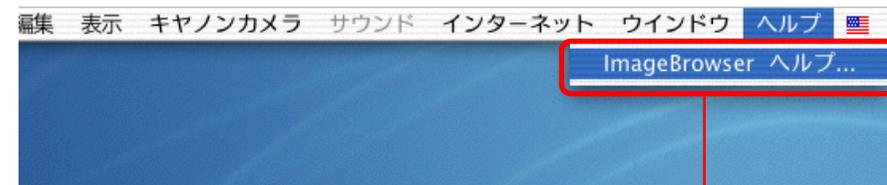
■ バッテリーの確認

カメラをパソコンに接続する場合、カメラの電源には、家庭用電源をお使いになることをおすすめします。家庭用電源がお使いになれない場合は、必ずフル充電されたバッテリーをお使いください。

解説 操作方法がわからなくなったら

ImageBrowser には、便利な「ヘルプ機能」が用意されています。操作方法がわからなくなってしまった場合や、どんな機能があるか知りたい場合などにご活用ください。

ヘルプを見たいときは、[ヘルプ] メニューから [ImageBrowser ヘルプ] を選択します。



ヘルプを表示します

索引 (1 / 2)

英数字

Adobe RGB 色空間	14
AF フレーム表示	56
AIFF	89
AVI	123
BMP	123
CANON IMAGE GATEWAY	112
DPOF	38
Exif 2.2 (Exif Print)	97
ICC プロファイル	107
ImageBrowser の起動と終了	46
JPEG	123
PhotoStitch	111
PICT	123
QuickTime	123
QuickTime Player	101
RAW	56, 106, 123
RGB の濃度	77
TIFF	123
TimeTunnel	50, 99
WAV	25
Windows ビットマップ	123

ア行

アルバムの表示	119
イーザーダイレクトボタン	10
一覧 (表示モード)	50
移動	69
色の調整	75, 77

印刷	14, 90
印刷ウィンドウ	14, 90
印刷解像度	98
インターバルタイマー撮影	44
インデックス印刷 (DPOF)	39
インデックス印刷 (画像)	91, 97
エクスプローラパネル	47, 51
オートフォーカスのフレーム表示	56
お気に入り度	51, 59, 73
お気に入りフォルダへの登録	48
音声ファイルの秒数の目安	34

カ行

会員登録	113
回転	72
拡大	54
画像のアップロード	115
画像の書き出し	82
画像の検索	67
画像の選択	58
画像の取り込み	8, 18, 19, 22
画像の分類	63
画像の編集	75
画像の保存先	23
画像表示	53
画像をカメラに書き込む	41
画像を開く	53
壁紙	82, 84
カメラコントロールウィンドウ	6, 10, 12, 16
カメラの設定	40

カメラブラウザウィンドウ	22, 24, 25, 28
カラーマッチング	107
カラーマネージメント	126
環境設定	124
キーワード	61, 73
輝度	75
起動	46
キヤノンカメラ	17
行揃え	94
クリア	92
検索	67
固定サイズで印刷	91
コピー	69
ゴミ箱に入れる	71
コメント	73
コンテキストメニュー	7
コントロールパネル	51

サ行

最新の情報に更新	69
再生 (画像に付けたサウンド)	89
再生 (サウンドファイル)	101
彩度	75
サウンド (画像)	88
サウンドファイルの再生	101
サウンドファイルの取り込み	25
サウンドファイルの保存先	27
サウンドレコーダー	25, 101
削除	71

索引 (2 / 2)

削除 (カメラ内の画像)	24
撮影情報	73
サムネイル	49
サムネイルに表示する情報	52
サムネイルの並べ替え	52
自動起動の設定	8
自動再生	85
自動取り込みの設定	18, 19
自由に並べて印刷	91
終了	46
縮小	54
情報表示パネル	51
情報を見る	73
初期化	40
所有者名	40
新規フォルダ	74
スクリーンセーバー	82, 84
スタンダード印刷	39
スティッチアシストモード	111
スライドショー	37, 85
セット	30
全画像の選択/解除	58
属性印刷	38

夕行

タイマー撮影	44
タイムトンネル	99
タイル状に敷きつめて印刷	91
ダイレクト転送機能	10, 16, 18
ツールパネル	100

テキストの挿入	95
テキストの編集	95
電子メール用画像の作成	80
動画の再生	57, 102
動画の編集	103
取り込み (画像)	8, 18, 19, 22
取り込み (サウンドファイル)	25
トリミング (印刷ウィンドウ)	96
トリミング (ビューアウィンドウ)	75, 76

ナ行

名前の変更	65
-------------	----

ハ行

パネルの表示/非表示	51
ヒストグラム	73
ビューアウィンドウ	53, 54, 75
表示倍率	54
表示モード	49
ファイル情報ウィンドウ	73
ファイル名の変更	65
フォーマット	40
フォトスティッチ	111
フォルダの作成	74
フォルダの選択	47
フォント	94
複数の画像を表示	55
複製	70
ブラウザウィンドウ	6

ブラウザエリア	7, 47
プリント	14, 90
プリント指定	38
フルスクリーン表示	54
プレビュー (表示モード)	49
分割印刷	98
ヘッダ	96
ヘルプ	127
編集	75
保存	78

マ行

マイカメラウィンドウ	30
マイカメラコンテンツ	29
マイカメラコンテンツのダウンロード	35, 121
マイカメラコンテンツ用ファイルの作成	34
マイカラー	109
見出し	94
文字サイズ/修飾/色/間隔	94
文字入力	95

ラ行

リモート撮影	42
レイアウト印刷 (画像)	90
レイアウト選択ウィンドウ	14, 90
連動	55
録音	88

ImageBrowser ソフトウェアガイド

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
 2. 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
 3. 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。
 4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・ CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は SanDisk Corporation の商標です。
 - ・ Macintosh、Mac OS および QuickTime は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
 - ・ Netscape は、Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。